臺灣日日新報 夕刊
五月二十日
夕刊定價一部一錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
基隆支局 臺中支局 臺南支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

小川平吉氏が總裁を訪問

【東京二十日發電通】小川平吉氏は二十日午前九時鈴木内相を麴町三番町の私邸に訪問し時局問題に付き意見交換した

條件付きの奏請なら鈴木總裁は斷然拒絕

鳩山文相、森書記官長を交へ

内相私邸で協議を遂ぐ

【東京二十日發電通】後繼内閣に對する軍部の態度は十九日再び硬化したるに付き、鈴木内相、鳩山文相森書記官長は十九日午後七時より同十時まで鈴木内相私邸に於て協議を遂げたが、軍部の意見は強硬ながら猶ほ區々として歸一する所がない、即ち一部は軍部の要求する政策を實行し得れば鈴木内閣にても可なりとするものと、單一政黨内閣を絶對に否認し擧國一致的でなければならぬとするものとの二派に岐れてゐる爲め、鈴木内相としては軍部の意見が何れに纏まるかその成行を注視する外ないとの意見に達した右軍部の兩意見に對し鈴木内相、鳩山文相は「單獨内閣を以て軍部の要求を實行すれば可なり」と爲すに反し、森書記官長は小磯次官等の強調する「政府の形體が擧國一致的内容を爲すものでなければ鈴木總裁には大命降下しない」との見解を執るに至つた、然し鈴木内相としては西園寺公が若し協力内閣又は擧國一致内閣組織の條件を付して鈴木總裁を奏請する時は斷然之を辭する決意を持つてゐる

後繼内閣の首班に 平沼騏一郎男奏請か

園公の肚裏—軍部の情報

（東京二十日午後一時四十六分發電通至急報）軍部の情報に依れば西園寺公は後繼内閣首班に平沼騏一郎男を奏請する模樣だと

園公の御下問奉答 早くて二十一日

時局に對する認識を得る爲 愼重な態度を執る

【東京二十日午前零時三十分發電通】西園寺公は時局重大なるを察知し二十日は午前九時高橋臨時首相を、同十時倉富樞府議長を、同十一時牧野内府を、午後二時荒木陸相の訪問を求め、時局に對する正しき認識を得るため夫々意見を徴することとなつた公が斯く愼重な態度を執つてゐるため、御下問奉答は早くて廿一日と見らるるに至つた

倉富樞府議長、園公に 擧國一致内閣を力說

重大進言注目さる

【東京二十日發電通】高橋臨時首相退去後、倉富樞密院議長は二十日午前九時五十八分西園寺公を本邸に訪問し、公に對し「刻下の時局を達觀するに政黨内閣を以てしては到底之に善處する事困難で、憲政の常道では政友會内閣の繼續に依らねばならぬが今日の非常時に處するには必らずしも憲政の常道を守る事は出來ない、即ち廣く天下に人材を求め擧國一致内閣を以て動搖せる天下の人心を安定せしめねばならぬ」との意味を進言する所あつた、この重大進言が如何に西園寺老公の意圖に影響を與ふるかが非常に注目されてゐる、倉富議長は二十日午前十時五十八分同邸を辭去した

國民的協力を必要なら辭せぬ

民政黨でも萬一の準備

【東京二十日發電通】後繼内閣に就て民政黨の少壯派等は憲政の本義に依り政友會内閣が本筋であるとせるに對し、首腦部は依然として經濟問題を中心とする對支外交、並に國民生活の安定を中心とする財界再建しの二大眼目のため必要とあらば國民的協力を辭せずとの意向の下に、豫め之に對する用意をも進めてゐる樣である、而も一部には例へ非常時であつても勿論反對で、斯かることは憲政擁護上到底容認は出來ないとしてゐる、併し時局は極めて重大であり、且つ後繼内閣に對する元老の御下問奉答も目前に控へてゐる際なれば民政黨としては頗る愼重な態度を執り萬一に處する用意を進むると共に時局の推移を監視してゐる

省内佐官有志が建白書提出

十九日荒木陸相に

【東京二十日發電通】陸軍省の少壯佐官有志は十九日荒木陸相に對し次期内閣が既定政策に根據せざるものたるべき場合にその内閣に要求すべき十三箇條より成る政策を示した建白書を提出した

大角海相參内 時局問題上奏

【東京二十日發電通】大角海相は二十日午前九時三十九分參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ、時局問題に付き上奏御下問に奉答し、十一時四分退下直ちに閣議に臨んだ

軍事參議官 陸相に進言

後繼内閣に深甚の注意を拂へ—と

【東京二十日發電通】十九日軍事參議官會合の結果

一、軍の威信と統制の爲め不祥事件關係者は情實に拘泥せず飽くまで嚴重に處斷す

一、不祥事件は遺憾千萬なるもその一半の原因は今日の政治にあることは明瞭であり、後繼内閣には深甚の注意を拂ふ

旨に意見一致を見、この旨荒木陸相に進言したが、時局重大に付き二十日も引續き會合し協議するに決した

開院式延期

新内閣が廿三日迄 成立せぬ時

【東京二十日發電通】二十日の定例閣議で二十三日召集の臨時議會は二十三日まで新内閣の成立せざる場合二十三日豫定の如く議會を召集するも二十四日の開院式を行はず新内閣の成立を待つに決定した、尚新内閣が二十三日前に成立すると結局右方法を執る外なき情勢にある

赤松下中一派 園公に陳情

非常時内閣の樹立等で

【東京十九日發電通】赤松派の國家社會主義新黨準備會及び下中一派の日本國民社會黨では十九日午後綜合委員會を開き新黨樹立に關し協議の結果國民日本黨を結成し結黨大會を二十九日擧行するに決し更に左の要旨の決議を爲し園公を訪ひ陳情した

一、今回の不祥事件は偶然の事件に非ず、依つて我等は強力な非常時内閣の樹立以外に時局收拾の途なきを確信す

一、一切のブルジョア政黨的色彩を排除したる國民的内閣たる事

一、經濟的機構の建直しと國民生活の救濟に關し誠意を有するものなること

一、日滿を打つて一丸とする統制經濟を樹立し得る實力を有するものなること

右實現の爲め元老の善處を要請す

辭令（東京十九日發電通）

督府交通局技手（兵隊海事出張所）瀬戸口寅一

任督府交通局技師（七等）

高橋臨時首相、園公と 一時間餘に亘り懇談

【東京二十日發電通】高橋藏相は刻下の財政經濟狀態に付き西園寺公に報告し、公の政局善處策に資するため午前八時五十五分駿河臺の私邸に園公を訪問、一時間十分に亘り懇談を重ね九時四十五分辭去し、直ちに首相官邸に入り閣議に列席した

非公式重臣會議開催か

西園寺公の參内前に

【東京十九日發電通】後繼内閣問題も軍部關係が複雜化し宮中重臣方面も漸く廣く各方面の意見を聽取せんとする意向に傾き、十九日鈴木侍從長が宮城退下後一木宮相を訪問し時局重大の折柄山本權兵衞伯、清浦奎吾伯、倉富樞相、若槻民政黨總裁、高橋臨時首相等の重臣から時局匡救に付き意見の聽取方を察取した模樣で重臣の會合氣運は愈々濃厚となつて來た、重臣會議提唱は既に倉富樞相から牧野内府にまで進言してゐるが正式重臣會議提唱には困難の事情あるため西園寺公又は牧野内府より各重臣の來訪を求め腹藏なき意見を聽くべきであるとの結論に傾き結局園公參内の前にこの形式に依る重臣會議あらんと見らる

宮中の大官連 重要協議を行ふ

依然として緊張を示す

【東京二十日發電通】時局重大の折柄、二十日の宮中方面は依然緊張して居り、午前九時二十分一木宮相、[illegible]侍從武官長、同十時十分には鈴木侍從長、同九時四十分には牧野内府も參内して侍從長、武官長等と重要協議を爲しつつあり

小泉策太郎氏を森官長訪問

【東京十九日發電通】森書記官長は十九日午後八時五十分鈴木内相邸を辭去後麻布仙臺坂の小泉策太郎氏を訪ひ時局に對する軍部の態度に付き懇談した

その日その日

○ ヤッサモッサの政界、木の葉の浪の間に漂らるるが如しだ

○ 日本の政界つてこんなに頼りないものかと今更乍ら驚かされる、國民だつて眼を見はつてるやう

○ この間に園公政局打開の鍵を握つて寂かに上京、腹は既に決めて園公案外早く納めるだらう

○ 國本社といふのが急に國民の眼前にチラツキ出した、己れも國本社だけに皆安心してゐるかも知れぬ

○ [illegible]三郎だ、組閣の首腦に据つたら相當にやるだらう、聊か興味ある新顔の一人

○ 軍の威信と統制のため不祥事件の下手人を軍法會議に附し嚴罰に處すると、軍紀は曲げられない

○ 犬養木堂を永遠の世界へ送る、惡戰苦鬪を續けて來た五十年の生涯が改めて[illegible]する

○ 經濟機構改造の主張は、相當世間に衝動を與へてゐる、此波は今後小さくなる事はあるまい

○ 滿洲國テンプクの陰謀とやら、滿洲らしい插話、今後だつて幾分は繰返しある事だらうが別に驚くに當らない

○ 揺ぶる度に固まつてゆく、滿洲國家は其の後に實現する

○ 協力内閣ではイケない、強力内閣を望まれるといふ、御尤も

○ その強力内閣見越で株式は反騰高だといふ、國民の元氣もさうありたいもの

○ 世も脈るよく新保安課長が内地流の遣り方をしてゐる爲めもあらうが言論機關としては大いに助かる

○ 理不盡な無理解な言論壓迫くらゐ人心を刺戟するものはない、この調子で將來も進んで貰ひたい。

督府辭令

督府事務官 中島一郎

遞信電力株式會社監理官を命す

人事

▲宮川次郎氏 二十一日發の朝日丸にて上京

▲林友作氏（南部蕃業課長） 來臺中のところ二十一日の朝日丸にて内地へ

無絃琴

こんどの不祥事件に關するニュースは每もなら抑へられて容易に新聞等へコレほど詳細に報道する自由はもてない筈だつたのが案外にあつさりして國民は可なり突つ込んで事件の内容を知り得てゐる。コレは内閣が國家に關する重大事として下手に掩ひかくしたりすると飛んでもない流言蜚語が傳はり國内を不安に導く恐れがあるからと高い所から考へさつさと事件の顛末を報道させたのによる▲十五日の事件第一報は至急新聞報として本社などへも入つたが、第二報以下はソレでも差押へられた、が然しそれも一二時間で解かれ或る程度の項目を除いては自由に報道することができた。其の禁止になつた項目についても既に内務省や陸海省で發表してゐるので結局兇と國民には解つて了つた▲この正當な報道のためにアレだけの事件であり乍ら案外國民も落ち着いて成行きを監視してゐるといふ次第で此の邊は政府の近來にないお手柄と云へやう▲臨ニュース報道についての當局の此の頃の取締

火の鳥

(96)

屋臺店（四）

前田晁作

橋本邦助畫

「お酒は？」と、屋臺の男が訊いた。

「無論貰ふんだ。どしどしつけてくれたまへ。」と、安田は大きく出た。

三人は食べたり飲んだりしはじめた。

が、水島は、あまり酒を多くやらなかつた。かれは二三ばい飲んでしまふと、せつせと小皿をかへてつついてゐたが、やがて屋臺の男へ話しを向けた。

「どうだね、おでんやさん、この節は大分景氣でいいだらう？」

「いやはや、どうしまして、……」

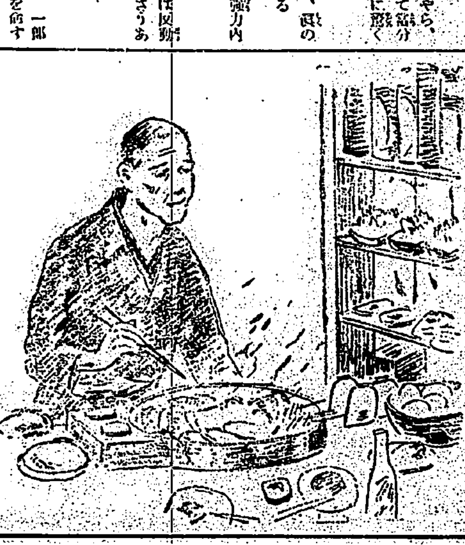
中老のおでんやは、[illegible]抗弁する機會を得でもしたといふやうに調子をつけて、「景氣なんか、旦那、一向出ないぢやありませんか。相變らず大不景氣ですぜ。それに此節は、何でもかでも女のサービスつてものでなければならない世の中になつちやつて、おでん屋でも何でも、わしらのやうな親爺ちやア、市が榮えませんや。その證據にやア御覧なさい、そこのデパアトの裏通りなんかにも、ちやんとした店構へのおでん屋がありませう。みんな女がゐて、お酌したりなんかしてますさあ。旦那方の前で云つちやア濟まねえが、この節のお客さまア、味を賞翫するんでなくつて、女の顔を眺めるんですからなあ。おつゆの加減がどうであらうと、材料がふるからうと新らしからうと、そんな事にやアお構ひなしで、ちよつと器量の剥けた顔がにこにこしてさへゐれやア、それでたんのうするんですからなあ。……」

「さうばかりも言へないさ。……現に我々のやうに、わざわざ君のところを尋ねて來る者だつてあるんだから。……」

「いや、こいつは、過ぎまして、相濟みません。」と、おでんやは笑ひながら、わざと一つお辭儀をして、「が、旦那、さういふ方がだんだんなくなつてきます事も本當ですぜ。で、わつしやア北間から考へてるんですが、一つ滿洲へ行つて、おでんやをやつたらどうかつて。……いかがでせうな？」

「さあ？」と、水島もちよつと考へて、「いいかも知れないが、しかし、君、滿洲は零下三十度つていふんだから、場所にもよらうけれども、屋臺ぢやア無理かも知れないぜ。むかふへ行つて、ちやんとした店を構へるんなら、こつちでやつたつて同じわけだらう。さうして君、綺麗な女の子の二、三人もおいとけば、味加減は申分なしサービスもよしと來て、大いに繁昌しやうつてもんだぜ。」

「ですが、それにやア元手が要りまさあ。」



「滿洲へ行くにやア旅費が要るぢやアないか。」

「それやアさうですが……」

さういふ二人の會話に仙波はぼんやりと耳を傾けながら、次第に醉つて來る自分を感じてゐた。

「もう一本！」

安田がいつまでも後を引いて、頻に酒を命ずる傍に、仙波はまだ飲むのかと心の中で思つて見たが自分の盃に注ぎ足されればまたちびちびと乾してゐた。そのうちにいつか彼れの頭の中には、昔、自分が今の安田のやうに、獨りで下宿住居をしてゐた時分の事が、よく友達と一しよにふらりと出かけて、かういふ風におでんやなどで酒を呷つて、しまひには、きまつて歡樂の巷へ足を向けた時分の事がまざまざと思ひ出されて來た。安田が斯うして、一時を紛らす暇潰しにでも魅せられたやうに、はかない安價な享樂に耽りながら、寸時も早く新しい自分を認めやうとしてゐるらしいのにも同情された。で、安田の眞赤な顔を見ると、安田は迎へ悦しさうににこにこしながら、彼を見返した。と、かれは自分の血もまた次第に熱くなつて、騒醉の中からいつあばれ出すかも知れないやうな氣がして來た。

腸胃病原治療に

ヘルプ

日本一の權威劑・

▲腸胃の内壁が傷つき爛れ炎症を生じてゐるために起る下痢腹痛に對して、單純な下劑（瀉藥）下痢止の服用により滿足な效果を求めようとするのは迂遠の沙汰である、其病原加答兒を除き腸胃の機能を復活せしむる事が最も肝要である。故に名醫（前宮内省侍醫）柏村博士創製のヘルプは此點に於て最も理想の腸胃藥である。

慢性腸胃病で苦しむ人、痩せて元氣なき人々は一度ヘルプを試みよ。

下痢腹痛を根本から治らす最強力高貴藥は「ヘルプ」である!!

◆食傷・水傷・下痢・腹痛
胃部へ直接ヘルプの偉大な威力が作用して根本から病原を[illegible]せしむ。

◆惡心・嘔吐・曖氣・嘈囃
この不快な病者に一服は[illegible]

◆裏急後重・腹中雷鳴
下痢腹痛の病原にヘルプが奏効すると同時に、この症狀は忽ちよく治る。

◆腸胃カタル・腸瓦斯
唯一の腸胃カタル特効藥たるヘルプの大効果は他に比類なし。

◆食慾不振・榮養不良
活潑な消化吸收機能の復活は自然に食慾を進め榮養を旺す。

◆慢性下痢・貧血・發熱
肺病者の如く痩せて元氣なき人もヘルプに救はる、数限りなし。

◎治病の秘訣
[illegible]

前宮内省侍醫 柏村博士創製

發賣元 東京 柏村教天堂

「國本社」の人々とその思想及び背景（上）

誕生から擴大強化まで

軍部の腰が弱い。さすがの[illegible]内閣[illegible]會議變といふ宿年の[illegible]した が、最後のドタン場でギュー／＼いはされてゐる。ある方面では、これは軍部の[illegible]件だ、といつてゐる。が、今日の軍部は、その昔山縣や桂や山本などが[illegible]「軍閥」が全陸海軍に號令してゐた時と事情が違つてゐる。上からの組織的力で無く、下から上への組織的力だ。ダンピラ陸相荒木や[illegible]參謀次長眞崎らを、今の地位に押し上げたのも、下から上への組織的力だ。從つて、荒木が正直に自白してゐるやうに「〇〇〇〇たちが納まらない」のだ。

× ×

この意味から軍部の腰ッ骨の強さは、實にこの下から上への組織的力を顯現するもので、それは[illegible]て軍閥が政黨操縱の手段とした、軍部と政界、あるひは〇〇との〇〇〇〇でない。軍部の腰ッ骨の強さはそこにある。

× ×

この軍部の腰ッ骨が、[illegible]三郎を焦躁させるし、西[illegible]させる。

そして、平沼騏一郎を首班とする國本社内閣を押し上げやうとまでしてゐるのだ。これは豫定の筋書かもしれない、消息通間では、既に例の東京暗黒化事件以前[illegible]してゐたのである。が、一般國民の眼には、東京暗黒化事件か、全く突如としてその怪奇な姿をあらわしたやうに、平沼、荒木ダンピラ陸相らの「國本社」といふ名も眼下に水の感があるだらう。では「國本社」とは何か。

× ×

軍部、官界、政界、そして經濟界方面にも有力な會員、支持者、共鳴者を有する「國本社」とは何か。

× ×

歐洲戰爭の終熄は、戰爭に對する國民の認識を全くかへてしまつた。バートランド・ラッセルの「愛國心の功過」などが、我國インテリの渇望をみたし、平和主義とデモクラシーの思想が、この國の隅々まで浸透したとき、之に反動的に一つの[illegible]思想團として「國本社」又國民[illegible]機關として「國本社」が呱々の聲をあげたのは大正八年であつた。而もその「國本社」は當時東大の一學生であつた現國本社主事太田耕造によつてはじめられたのである。

ダンピラ陸相荒木貞夫は、まだその頃佐官級であつた。そして、この國本社の事實上のリーダーでもあつた。平沼騏一郎も、鈴木喜三郎も亦、その有力な後援者であつた。

× ×

大正十三年、虎の門事件で山本内閣が瓦解した。當時[illegible]であつた平沼は、故犬養毅らとともに、連袂辭職した。その平沼か、犬養の後に超政黨内閣の首班に擬せられる、といふことも思ひ合せると不思議な因縁である。

平沼は野に下るとともに、大震災後、とうとう國民思想が險惡あるひは激化するを觀て

「これぢやいけない」——

と思つた。恰も[illegible]——國民精神作興の大詔が下つた。平沼は敢然、國本社を率ゐて起つた。[illegible]ら國本社を、學生思想團體から解放し、國民精神作興を目的とする國粹思想團體として全國的組織に擴大強化したのである。

× ×

「國本社」が、學生思想團體から國粹思想團體にまで生成發展するとともに、當時一佐官にすぎなかつた荒木は陸軍中將となり、[illegible]軍大臣となつた。平沼は樞府副議長になり、鈴木喜三郎は政友會總裁となつた。この外、會員には海軍中將小笠原長生、同大將加藤寛治、參謀次長眞崎甚三郎、[illegible]の外、[illegible]外交の本家本多熊太郎、關東長官山岡萬之助、前法相原嘉道、それに金融資本閥を代表して三井の池田成彬も一枚加つてゐるのである。（寫眞は平沼騏一郎氏）

二萬四千呎の高空から落下

女パラシューターの新記錄

【オークランド十九日發電通】ルーマニア婦人パラシューター、スマランダ・スレースキュー孃は本日二萬四千呎の高空より飛降り婦人落下傘の新記錄を作りセンセーションを起した

中旬貿易

入超千六百餘萬圓

【東京二十日發電通】大藏省發表五月中旬外國貿易は左の如し

輸出	三三、三五九
輸入	四四、九九六
差引入超	一一、六三七

福元內務部長が海山郡初巡視

新任の福元臺北州內務部長は廿日早朝から古賀視學、進藤屬を伴ひ海山郡の初巡視をなした[illegible]二十一日は[illegible]視察、進藤屬を同伴し[illegible]水郡の視察を行ふ筈

荒木、眞崎兩將の力でも押へ切れぬ軍部の情勢

鈴木氏の首相は至難か

【東京二十日發電通】陸軍最高首腦部たる荒木陸相、眞崎參謀次長の後繼內閣に對する最高の希望は既成政黨に全然根據を置かない、所謂舉國一致協力內閣にあることは勿論であるが、今日の客觀的情勢は直ちにかかる內閣實現を困難ならしめつつある爲め、暫定的方法として政友會鈴木內閣の出現を認め、徐ろに後策を施さんとするにあつた、然るに陸軍部內の空氣は十九日鈴木內相荒木陸相[illegible]に妥協成るとの說に刺戟され一層硬化し、今や「政黨のせの字も[illegible]すべからず」とするまで發展し、荒木陸相眞崎參謀次長の努力を以てしても〇〇〇〇を見んとする情勢を[illegible]するに至つたので、兩將軍とも初志を[illegible]へし大勢に[illegible]するの[illegible]なきに至り、鈴木內相にして政友會總裁の立場を清算し、[illegible]國士鈴木喜三郎としての立場に立たぬ限り、最早後繼首相の印綬を帶びることは殆んど不可能視される形勢となつたと見らるるに至つた

陸軍の三首腦者も強力內閣實現に邁進

陸相官邸の會合で意見を決定

【東京二十日發電通】陸軍部內の大勢は既成政黨內閣絕對反對の極めて強硬なる決意をなしてゐるが、二十日午前九時半陸相官邸に荒木陸相、武藤教育總監、眞崎參謀次長が會合し部內の大勢は最早動かし得ざるが故に首腦部としても此際斷乎政黨內閣を認めず萬難を排し舉國一致強力內閣實現に向つて邁進するに意見を決定し、この決意の許に荒木陸相は閣議に臨んだ

國民一致救國に當れ

（陸相談）

【東京二十日發電通】荒木陸相談「今日の日本は大時化に遭ひ、將に難破せんとする船に似てゐる、この時俺は船長だからケビンに居る、俺は舵手だから舵さへ取れば良いと云ふ樣なバラバラな考へでは到底救へない、富者も乞食も共に[illegible]る決心が肝要だ八千萬國民皆この心にならねばならぬ、此際で自ら次の內閣が如何なる內閣でなければならぬかは明かにならう」

後繼內閣問題で軍部の意向を披瀝

車中園公に對して

秦憲兵司令官が

【東京十九日發電通】秦憲兵司令官は西園寺公を沼津まで迎へ車中に於て今回の不祥事件の顛末を詳[illegible]報告した後後繼內閣問題に對する軍部の意向を披瀝し東京驛着まで一時間半會談を重ねた

園公に陳情書を突き付けんとす

【東京二十日發本社特電】十九日午後四時五十五分西園寺公が東京驛着直ちに自動車で駿河臺の本邸に向ふ途中、同五時[illegible]本大學前附近で挙動不審の男が[illegible]してゐるのを西神田署の警官が取調べると懐中に[illegible]三寸長さ一寸の紙に水引をかけ、その中の半紙に「政黨內閣[illegible]立協力內閣[illegible]立」の陳情文を認めたものを發見した、このものは東京府下[illegible]原町[illegible]

駿一郎氏）

を希望してゐる、出席者は來る二十六日までに市役所庶務係（電話二九二六番）へ申込まるべく會費は取纏めの上六月二十二日迄に市役所會計課長宛送金を乞ふと、尚當日は從來の例により各戶國旗を掲揚し祝意を表することとなつた

政友會大會で鈴木總裁を正式推戴

新總裁、抱負を述ぶ

【東京二十日發電通】鈴木新總裁を正式に推戴すべき政友會臨時大會は二十日午後一時より本部に開會、高橋、鈴木、床次以下各顧問、岡崎、望月以下各顧問、久原以下各總務、山口幹事長以下各幹事、所屬兩院議員、全國各支部代議員ら五百餘名出席、久原氏を會長に推し山口幹事長より犬養首相遭難の顛末を報告し後任總裁推戴の爲め大會を召集した所以を述べ議事に入り山本悌二郎氏より前顧問各顧問幹部聯合協議會で鈴木喜三郎氏を總裁に推戴するに決定した旨報告、諒解を求めた所滿場異議なく鈴木氏推戴を承認、かくて鈴木新總裁登壇、就任の挨拶を兼ねてその經綸抱負を述べ之に對し久原總務の挨拶あり、次いで鈴木總裁の發聲で兩陛下萬歲、望月氏の發聲で新總裁萬歲を、久原氏の發聲で政友會の萬歲を三唱し閉會した、それより[illegible]に於ける鈴木總裁の招宴に臨んだ

政友會幹部會

【東京二十日發電通】政友會は二十日午前十時半本部に臨時幹部會を開き、山口幹事長より午後二時より開會の臨時大會にて新總裁選舉の議事順序を決定し、新總裁の挨拶原稿を承認し、[illegible]で協議[illegible]を開き新總裁選舉に付き同樣の決定をなし十一時散會した

海軍記念日の祝賀會の催し

本年の海軍記念日行事は時節柄[illegible]も盛大に行ふこととなつたが當日午後五時からは鐵道ホテルに於て祝賀會（會費二圓[illegible]店式）開催のことに決定、成るべく多數の出席[illegible]

白川司令官餘病併發か

軍司令部で憂慮

【上海十八日發聯合】[illegible]

滿洲へ高飛びした襲擊犯人を捕ふ

暗號電報に端緒を得て

長春郊外の支那民屋で

【新京十九日發電通】[illegible]襲擊犯人[illegible]滿洲國[illegible]の[illegible]に[illegible]した[illegible]は[illegible]を行ふ一方、[illegible]不明の怪しき暗號電報に端緒を得、八方捜査の結果午後十二時[illegible]者と見るべき〇〇隊員一名を長春郊外南嶺の支那民家にて逮捕取調べを開始した、これに依り滿洲に潜入した一味の逮捕は時期の問題と見らるるに至つた

調查團は廿一日チチハルへ

【ハルビン十九日發電通】調查團は二十一日チチハルに向ふに決定した

獅子林砲臺附近廿日に引渡

【上海十九日發電通】我軍は[illegible]四日獅子林砲臺及び揚行鎮一帶の線を支那側に引渡す事に決し、この旨共同委員會に通告した、又十八日白川軍司令官、植田〇團長の入院をしてゐる兵站病院附近において

兵站病院附近で我步哨狙擊さる

て我が步哨が便衣隊に狙擊された事件がある、我軍は二名の容疑者を逮捕して調查中であるが、この敵對行爲に就いても我が當局は嚴[illegible]共同委員會に報告した

淞滬線以西を支那に移管

我軍移駐して

【上海十九日發電通】[illegible]江灣地區一帶は十九日我軍の手から支那側警察に引渡し、我軍は淞滬鐵道以東の地區に移駐した、又[illegible]鎮一帶も支那側に[illegible]した

夫婦が共謀で詐欺したと告訴

抵當權を抹消されるので

劉夫婦

[illegible]

巧妙な詐欺だ

告訴人方氏談

は私の承諾なしに渡[illegible]氏金が無斷で設定したものであるから抹消すべきものであるとなし數日前より臺北地方法院に有抵當權の登記抹消手續きを請求したため右行爲を夫婦共謀による詐欺として債權者方[illegible]氏が告訴したものである

告訴人方[illegible]氏は次の如く語る

全く巧妙を極めた夫婦共謀の詐欺で私の方にも同業者王、周の兩氏が被害を蒙つてゐます、[illegible]色々と[illegible]を受けてゐる[illegible]に期米に失敗してから二千餘圓の債權を[illegible]設定した三千餘圓の抵當權は[illegible]の[illegible]でやつたものであるから抹消すべきものであると主張し法院で[illegible]をやらうとしてゐますが夫婦合意の上で[illegible]した事は[illegible]代書人その他が立證してくれますから、どこ迄も爭ふ積りです

奉山線一帶の騷擾を計畫

學良、調查團一行の錦州行きを機會に

【奉天十九日發電通】調查團は來る二十四日頃奉天に歸來し、錦州視察に向ふが、張學良はこの前後に奉山線一帶の匪賊[illegible]をして騷動を起させ又山海關方面から熱河に[illegible]入滿洲國を攪亂する[illegible]計畫を立て[illegible]關內の兵を盛んに移動しつつあり、錦州一帶の空氣は頗る緊張してゐる

諾威中央銀行利下

【オスロー十九日發電通】ノルウエー中央銀行は公定步合を五分から五厘引下げ四分五厘とし二十日より實施する旨發表した

オール・カフェー野球團臺北に發會

カレッヂO、Bリーグ[illegible]野球[illegible]自由人野球リーグと[illegible]部の[illegible]式野球の大衆化は[illegible]化しつつあるが此[illegible]カフェー[illegible]合野球部が設立されオールカフェー野球團の發會式が二十一日午後一時から新公[illegible]に[illegible]て擧行されることとなつた發會式後紅白試合が行はれるが紅軍は多々良、久保、花[illegible]、金子、三谷、吉田、大[illegible]、大木、[illegible]高橋、白軍は吉井、太田、[illegible]三谷、西川、岡村、佐藤、西村、[illegible]のメンバーである、尚午後三時からはカフェー[illegible]ビール[illegible]會社の試合が行はれる

新公園廣場で映畫の會開催

「[illegible]士を労りませう！」をモットーにして[illegible]運動を起し[illegible]の[illegible]例を[illegible]みつつある[illegible]株式會社では一層趣旨の徹底を期すべく二十一日午後七時より新公園廣場にて映畫の會を催すことになつた、プログラムは「[illegible]」「[illegible]陸軍特別大演習」[illegible]「[illegible]」「[illegible]三勇士」「乃木將軍」等に伴奏としてコロンビヤ時局レコードを[illegible]する、[illegible]「[illegible]士を労る」[illegible]味に於て森永ミルクキャラメル又はチヨコレートの外[illegible]を場內の特設所へ投入して[illegible]しいと

市內各小學を中瀨知事視察

中瀨臺北州知事は二十日午前八時半から藤田教育課長、[illegible]臺北市助役、千葉市教育課長の案內で臺北市內の各小學校を詳細に視察、正午歸廳した

臺北市は條件付で製氷組合に加入

常置員態度を變へて

臺北市役所では九日開催の市協議會[illegible]の會合において目下計畫中の全島製氷同業組合には加入しないことを決議し、その處置について當局に一任した、然るに十九日午後三時から同五時まで市役所に常置員集合協議の結果、[illegible]條件付で同業組合に加入することに決定、[illegible]ることに決した、[illegible]た[illegible]後[illegible]の交換[illegible]現在の價格より[illegible]に上げぬとの言質を得たのと市の代行會社でやつてゐる現在の事業に對し何等牽制するところなく其他同業組合が承認するなら加入してよいといふ條件付である

西本願寺の降誕會

臺北市新起町西本願寺別院では二十一日午後一時より[illegible]式を擧行し、夜は七時から佛教[illegible]演、餘興として[illegible]等ある由

マングースと毒蛇の爭鬪

[illegible]園では二十二日午前十一時からマングースと毒蛇との大爭鬪を展開せしめ一般の觀覽に供する事となつた

天氣概況（二十日）

本島及[illegible]方面は引續き風弱く[illegible]は[illegible]他島內は晴れ勝の好天氣で昨晩も花蓮港に[illegible]雨がありました

▲天氣豫報（廿一日）

北部地方（風向定まらず晴れ但し驟雨の模樣あり）

南部地方（風弱く晴れ但し驟雨の模樣あり）

各地氣溫　十九日

	最高	最低
[illegible]	三三・五	二〇・一
[illegible]	三〇・八	二一・九
[illegible]	三三・三	[illegible]
[illegible]	三三・〇	[illegible]
[illegible]	三一・七	[illegible]
[illegible]	三〇・〇	[illegible]
[illegible]	三三・〇	[illegible]
[illegible]	三一・一	[illegible]
[illegible]	二七・六	[illegible]
[illegible]	二九・九	一六・八
[illegible]	二七・八	[illegible]

商況　二十日

米況

正米市況（前週）

▲一期米小浮動、蓬萊伸悩む

▲一期蓬萊六月二十日渡　七七八　七七五　七八

▲一期丸糯米

[illegible]

協力內閣說について鈴木政友會總裁、軍部との交涉[illegible]はずその成立は多少遲延する模樣に[illegible]新規に[illegible]物出で大阪先二四圓[illegible]と[illegible]下放れ[illegible]四十二錢止、當市場は今朝場外で一期蓬萊七圓七十[illegible]錢ありてアトは八十三、四錢迄引戻したが[illegible]

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

貨物自動車貳輛格安讓ル
[illegible]
臺北電話三〇一番 [illegible]商會

純良アイスクリーム
ヒカル商店
西門市場前 [illegible]

風ならキツト治る
感冒藥 パンコー
各藥店にあり
發賣元 臺北市京町 [illegible]藥局

自轉車ハコートックス
發賣元 海野商店

お手のよごれぬヘラ付
事務用に……
手工用に……
不易糊
優良にして廉價

明かるい感じのする
ABCインキ
化學の粋
ドン／＼賣れる
最優良品
實務家へ……
學窓の若人へ……
近代の女性へ……
この最新の優良品を特に推奨致します
有名文具店にあり
¥.20
¥.30
不易糊工業株式會社

鼻病(はなやまい)
全快者續出する
根本的療法を進呈
[illegible]
（鼻病專門）
西村大生堂

九ミリ半小型活動寫眞機
パテーベビー
普及型撮影機 モートカメラB型 89圓
經費低廉で興味一〇〇％
パテーベビー生フイルム
一巻二圓（三巻一組入にて[illegible]）
現像は最新設備の完備して仕上げの優秀な伴野現像所へ
輸入元 伴野商店大阪支店
大阪市西區[illegible]北通三丁目二十二番地
カタログ呈上 郵券二錢封入
月賦の便あり
初夏の行樂は之にかぎる
安價にしてよくうつる

殘月譜 (184)

志乃田廸司作
清水三重三畫

すすめ(二)

「さ、御座あるは？」

庸之助は、不敵な面持で。

「遠方で御出つたかな？」

「慈修と申す、坊主の浪人で御座る。ただし只今、中村座の頭取を仕る」

「左様で御座るか、お初に――」

「いや、その御挨拶は待たれよ。郎三ぢや、珍らしい郎三ぢや」

庸之助は慈修の笑顔を打ち眺めた。

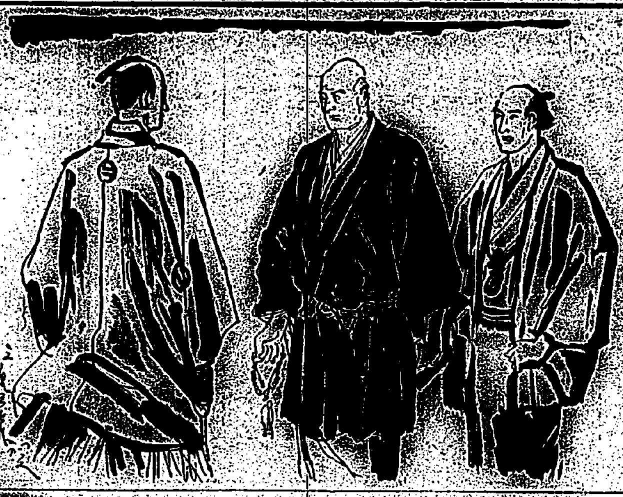
「はてな」

「御記憶は御座らぬかな、あの時は御浪士、只今は酒井侯御家中と承はりまする、先づ御出世お祝ひ申上げます」

「うむ、左様で御座つたか」

庸之助、やつと合點が參つたやうに、

「誰か・上野のお山に――」



郎三とも久し振りだ、懐かしいじき髮の兄ではないか――。

「然らば――」

低く、庸之助は答へた。

かういふ事になると郎三は便利な人間であつた。

忽ち、適當な茶屋を見附ける。

二階へ上つて、さて盃を取り交せて、一杯二杯、獻酬した後である。

「時に、鈴木殿は、楔原金どのを御存知の筈ぢやが――」

と、慈修が云ひ出した。

「楔原金氏、はて？」

「えゝ、わたしが救けられた隠居人です。千住沼から金翔縱んで江戸へやつて來る道で、大難渋がありました時に、へい」

べちやくと郎三、盃を傾け乍ら喋つた。

「御殿を、よく存じて居ると、かねがね申して居られたが――」

「はて」

庸之助は首をかしげた。

「つい、此の前迄は小普請組、その以前は浪牢で勤王を勤めて歩いた快楽で御座る」

「あんま――」

と答へて居た庸之助。

「うむ、確かに、郎三殿、お眼に掛かつた」

「その楔殿が――」

慈修は、低聲になつた。

「京都で、亡くなられたぢや」

「ほう」

「勤王の志を抱き乍ら病の爲めに！」

と云つて、庸之助の顔をぬすみ見た。

偖然、庸之助は、盃を含めて居る。

「左様々々、その節は御名も承はれなかつたが……」

と慈修は、ちら、と郎三を見て

「この郎三より、萬事、聞き知つて居りまする」

「はは、では名乘るまでも御座らぬが、拙者、鈴木六郎右衛門、以後宜しく」

「鈴木氏とな」

「はい」

「大塚庸之助とは申されぬかな？」

「はて、些かも心當りが御座りませぬ」

「左様か、それは先づ宜しい、として、如何で御座る、一獻差上げたいが――」

「一獻？」

僧侶が酒を差上げたいと云ふ、庸之助は呆れた顔で返答しかねた。

「へい、旦那はとても愛酒家で。えへへ」

郎三が弁解した。

「いや、些か、用事も御座いますれば」

「さ、そのやうに仰せられるものではない。特と御耳に入れたいことが御座る」

庸之助は考へた。どうせ、ぶら散歩「恋」の用意だ。

チャップリンから接して受けた印象

香港通信員―大航生

日本國民が待ちに待つた喜劇王チャップリンは遂々來た。來る來ると言つて容易に姿を見せなかつたチャップリンも、愈々十四日午前十時神戸入港の郵船照國丸で日本にやつて來たのだ。チャップリンとしても十五年來憧憬し續けた日本に漸く其の足を踏み入れたことを、どんなに喜んでゐることだらう……

―口―

それよりさき、郵船照國丸が去る十日香港に到着した時、記者は親しくチャップリンと會談し肩を並べて街を歩いたのだが、彼氏から受けた印象は全く『素敵』の一語に盡きる。飽かな學者らしい舉措、チャームそのものの如き有名なあの微笑、典型的な英國紳士としての溫和な態度、巧な其の談話、ヤンキー訛のない上品なアクセントの英語、さうして極めて日本人に似た奥床しい表情、全くどの點から見ても彼が決して平凡なる喜劇役者でない事が分る。

―口―

照國丸が香港に到着した時、英字新聞の記者數名の外は、全部日本人だつた。棧橋には一人の歡迎者も立つてゐなかつた。彼が街路を歩く時も、誰一人彼がチャップリンである事を氣づかなかつた。ダグラスに對しても、コールマンに對しても、或はバーセムレスかに對しても一顧も與へない程映畫人に對して冷淡な香港の人々はチャップリンに對しても亦同じやうに冷淡だつた。殊に住民の大部分を占める支那人は、チャップリンが來ようが來まいが、彼を認識するだけの興味と感情に缺如してゐるらしかつた。

―口―

其の點に於て、流石日本人は彼を知つてゐた。この日本ならざる異境でさへ、彼を心から歡迎し彼の世話を見るのは總て日本人であつた。

「僕は、今度こそ一切のビジネスから離れて、最も自由に、氣の向く儘に日本で遊び度い。僕は昔から日本が好きであり日本人に親しみを持つてゐる」

―口―

彼を見向きもしない支那人の中を歩き乍ら、彼はしみじみとした口調でさう言ふのである。

「僕は人間の生活に興味を感ずるもので、風景を眺めるよさは、ただ其の時だけである。香港でも僕は先づ支那街の複雜な情景と其處に動く人間の姿をみたいのだ」

―口―

彼は、じめじめした裏町にうごめく苦力の顔をジッと見詰て立つてゐる。馬路で著物の綻びを縫つてゐる老婆の顫へる指先をしみじみと眺める

「どうです？」

と尋ねると、につこり微笑して意味深くうなづく彼である

「風景が變化すると同じやうに其處に住む人間の變化を注意深く眺めてゐると、とても面白い」

彼は、さう言つてから

「早く日本に行つて、ゆつくり日本人の生活を見たい。むろん歌舞伎や、又さうした藝術方面には研究的な眼を向け度いと思つてゐるし、劍劇などにも多大の期待を持つてゐるのだが、とにかく各方面をゆつくり眺め、多くの友人に會ひ……つまり日本國民は全部僕の友人なんだが……いつまでも滯在し度いと思つてゐる。然し僕だつて矢張り仕事があるのだから八月までにはホリウッドへ引きかへし映畫の撮影にかからねばならぬ」

―口―

彼がホリウッドに歸つてから先づ最初に撮影しやうと目論んでゐるのは『道化役者』といふ映畫であるらしい。然し彼の畢生の願ひは『悲劇ナポレオン』を撮り、更に聖者キリスト劇を目指してゐるらしい。文明批評家であり優秀な作家であるアプトン・シンクレアは彼を喜劇人たらしめたのは道化の神の最も大なる過失である、彼こそは世界における最も優れた悲劇役者だと評した事がある。ルイ十六世を大工たらしめず、グロリア・スワンソンを探偵たらしめなかつた道化の神は彼チャップリンを誤つて喜劇役者にしたが彼は必ずや其の一生に於て、この神の過失を清算して、この大なる悲劇を自ら書き演ずるであらう

―口―

新嘉坡から雇ひ入れた女秘書のポール夫人は、毎日船の中で五千字以上の原稿をタイプライターで打ち續けてゐるが、その原稿は單なる旅行記か又は前記『悲劇の原稿』脚本か

―口―

ともあれ、彼チャップリンは我々の眼には決して單なる喜劇役者として映じない。悲劇の主人公として、戀愛受難を續けて來た彼は其の顔のどこかに寂しげな影を持つてゐる。厭世家ではなく、厭世家として彼を見る目は正しい。彼は悲劇的人物であるが故に喜劇を演じてゐるとも言へる

―口―

寂しき自由人、世界の放浪者、氣まぐれ者のチャップリンは、必ずや日本人の人情に、其の荒んだ心を温かく温び包まれ、今まで以上に日本が好きになるに相違ないと思はれる(完)

チャップリンの横顔二つ……▲

下の女優は夏川靜江

臺日俳壇

原稿、何數無制限、何れも投書し得、雅名は本欄掲

△新芽の出る歩道を愛でて春よ春の風　臺北　田舍

△意地は立てても立たない世帶妻と別れりや出る淚　臺北　雲山

△春の浮氣が格子を覗く顔ほんや朧月　臺東　世月

△妻に別れた小さい胸を抱いてすみれの忍び寄　臺北　都香

○君と別れて寂しい道を歸る後へ流れ星　虎尾　ほてい

(新)一寸ばかり雨戸味あり　加吟

◇別れやうとて泣かせはしないそれがあなたが可愛さに　加狂

最新著の新刊

△批判(五月號)△短歌月刊(五月號)△藥補(五月號)△朝鮮(五月號)△婦女新聞(五月號)△法律新報(五月號)△女性の時代(五月號)△中央佛教(五月號)△講演(四月號)△犯罪科學(六月號)△新フランス語(五月號)△新日本民謠(五月號)△趣味實用衛生法(四月號)△冬木(五月號)△ローマ字世界(五月號)△オアシス(五月號)△女性の時代(四月號)△働く婦人(五月號)△臺灣月報(五月號)△東洋佛教新報(五月號)△監正(五月號)△一味(五月號)△相思樹(五月號)△赤木研究雜誌(五月號)

臺日聯珠

珠題　國士無雙

新選　(黒白各三十一珠)　猪木耕雨案　石調

[illegible]

正解案

▲第一珠を『い』に引き『ろ』又は『は』にて四三

落選案

以上の外數箇所に四見せする所あれ共何れも『イロハニホ』と進まれ四頭の勢子(四刀の志士)が居て惱まさる

【入賞者】阮東枝(彰化)林島(?)白羽生(嘉義市)江昌勝 田恒義(臺南市)[illegible](新竹州)[illegible]

臺日案內

書籍　藥種商　カワウソの膽　下宿屋　アサヒ防臭劑　御下宿福井館　電器機具　電扇　高等理髮　德丸三郎理髮館　七田理髮館　菓子商　アイスモナカ　製靴商　靴は斷然國谷靴　料理屋　鮎のおし壽司

雜件　ラヂオ部分品　カベ塗料は庄司組　活字大勉强　麻雀拾圓文藝堂　金魚賣出　和田はメガネ專門　時計とメガネ　藥掛瓦大勉强　明電舍　和揚で　日傘出張販賣

マルカン酢　名古屋　笹田本店　尻津(?)　笹田商店

乳兒に　大印滋養糖

牛乳やコナミルクで育てる赤ちやんが、兎角育ちの惡いのは、おちゝの成分がお母さんのお乳と違ふためです。又溫めたり、煮て稀めたりせねばならないので消化し難い物になるせいです。この二つの重大な缺點を補ふものが大印滋養糖で、おちゝの中に入れて與へられゝば母乳の場合と同じやうに、メキメキ發育なさいます。

全國藥店にて販賣　犬印に御注意

大阪　和光堂

仕事　博信社

ゴム靴修繕機　タイヤ修繕機　絹綿製綿機

鎮痛消炎　巴布劑

濕布に優る　エキホス

感冒、肺炎、肋膜炎、咽喉痛、神經痛、ロイマチス等に應用し優秀なる效果を收む

(全國知名藥店にあり)

發賣元　武田長兵衛商店

蠱毒の妙藥　蛇頂石

鳩居堂

ヘチマコロン

五月の處女
それは美くしい
それは朗らかです

今です
ヘチマコロンを
ご愛用下さい
きつと あなたのもつ
美しさ 朗らかさを
充分に發揮
する事が出來ます

洗顔後や湯上りに
お化粧下に 白粉のとき水に
お髭剃後にも
又御愛兒のやは肌に
最も勝れた化粧水が
ヘチマコロンでございます

ヘチマコロン
ヘチマクリーム
ヘチマペーラム

本舖　東京　天野源七

hechima
cologne

漢文 臺灣日日新報

西園寺公態度愼重

徵求閣臣樞臣宮臣意見

御問奉答或在二十一日

二十日午前零時半頃。西園寺公。察知時局重大。二十日。午前九時。求高橋臨時首相。十時倉富樞府議長。十一時牧野內府。午後二時荒木陸相。先後到邸。徵求意見。務對時局。認識得正。公愼重如斯。奉答御問。或在二十一日云。

藏相訪西園寺公

報告財政經濟現狀

二十日東京電。二十日午前四時五十五分。藏相到駿河臺私邸。訪西園寺公。報告目下財政經濟狀態。以資公之政局善後策云。

民政黨不辭合作

二十日東京電。民政黨少壯派等。主張憲政本義。仍屬政友會內閣。首腦部之意見。則以滿蒙問題爲中心之對蘇外交。並以民生安定爲中心之財界改善。如有必要。不妨合作。且有準備。一部所傳國粹主義內閣之說。縱爲變時。勿論反對。此惡以擁護上。到底容認不得。雖然。時局極大。且關後繼內閣。元老奉答御問。在目前。頗見愼重。監視時局推移云。

專賣酒新契約成

元價漲六七十錢

但小賣價格則仍舊

本年度酒購入新契約。自一月經專賣局酒課。於島內釀造元狀況。詳細調查與當業者間。自前折衝中。其交涉已圓滿進展。至三數日前。契約已全部簽印。本年新契約價格。因釀造元生產費增漲。每石漲價六十五錢至七十錢。茲據川端專賣局長及山本酒課長交談如左。本年度酒購入新契約。已全部簽印。然爲一時的再興景氣。釀造元生產費加重。故終不能無視其情形而締結契約。新契約價格。若得賤于前年。擬爲消費者降價。今因契約價漲上不果。然小賣價格則仍舊。故對消費者。不至迷惑。專賣局以後收益。努力于增進。以期不致生出赤字也。

新蓬萊移出

品質良好

高雄州下產新一期蓬萊米現物已上市。由三菱商事加藤商會等採買。于二十日高雄出帆之恒春丸。由三菱商事。初移出横濱二十袋。其產地爲鳳山。價格在倉交百斤八圓五十錢。其品質優良。且有十分乾燥。爲移出商期待以上。又加藤商會。亦于恒春丸積潮州郡[illegible]庄產新米五十袋。移出內地。其中二十袋運往名古屋加藤。三十袋于横濱法月。其品種爲六十九號。品質意外良好。因一般生育良好。豫想增收一成五分云。

犬養首相

各地追弔式

臺中市。故犬養前首相追弔式。去十九日下午一時。假公會堂舉行。有知事代理中川內務部長。其他數百名參列。由僧侶讀經。發起人其他。燒香。同一時式畢。又朴子街。假高明寺。嘉義市在公會堂。虎尾庄公會堂。市于南禪寺。新營郡在新營寺曹洞宗。馬公街。假松島記念館。屛東街。在屛東會館。花蓮港在花岡山廣場。各自下午一時起舉式。有重要多數官民。及學校兒童參列與否云。

陸軍對後繼內閣態度强硬

鈴木總裁不易組閣

二十日東京電。陸軍最高首腦部荒木陸相。眞崎參謀次長。對繼內閣。最高希望。在不問根據於既成政黨。而組織所謂擧國一致協力者。今日情勢。新內閣直難成立。蓋陸軍部內空氣。爲十九日鈴木內相。荒木陸相間。妥協成立之說刺戟。愈加硬化。今也。斷不許[illegible]政黨之[illegible]。何以荒木陸相。眞崎參謀次長之留望。[illegible]鐵壁。兩將軍。不得不翻初心。而順應於大勢。鈴木內相。非[illegible]其政友會總裁之立場。而以一介之國士鈴木喜三郎。假[illegible]帶[illegible]首相之印綬云。

竹山公會堂

籌建內容

久懸案中之竹山庄公會堂建設問題。嗣後經當事者斡旋。略得成案。然因經費有碍。故尙未能具體的確定。去十七日。於郡會議室。開懇和月例會。席上有談及此事。既得朝倉郡守辯明。云欲將總工費爲一萬二千圓。寄附金中。止有基本財產。約九千圓。其餘不足額。則受一般寄附。及以戶稅割徵收充之。總數坪數。仍照元案。爲百三十一坪五合。用木造。訂來九月間。着手建築。約七十坪之本館。于[illegible]館右邊空地。應付明治。新年祝賀會之用。又其附屬圖書館。俱樂部等建物。有長谷川。鍋諸氏。極力主張。結局披比本館。更先建設。即擬將隣接地。購館倉庫買收。改造充用之也。

陸海軍巨頭往來

十九日東京電。軍事參議官加藤寬治大將。十九日午前八時。訪東鄕元帥。約一時久要談後。訪平沼男。午後一時。又在私第。會眞崎參謀次長。一時久協議。眞崎次長午前中。先訪高橋軍令部次長凝議。陸軍態度硬化之際。海軍巨頭往來。頗堪注目云。

軍事參議進言陸相

二十日東京電。十九日軍事參議官會合。意見一致如左。

一、爲軍威信統制。關係不詳事件者。不拘情實。斷然嚴重裁斷。

一、不祥事件。固深遺憾。然其一半原因。顯在今日政治。故須矯正。使之不再滋事。故於後繼內閣。深爲注意。

將情進言於荒木陸相。時局重大。二十日。亦擬會合善處云。

中外要電

園公邸第大警戒

十九日東京電。駿河臺西園寺公邸內外。自老公入邸以來。異常嚴戒。正門內有憲兵六名。邸內及周圍一町之間。西神田署長自行指揮警官四、五十名。全員帶短銃。徹宵警戒。午後七時。橋本子爵。原田秘書退後。正門堅閉。中川小十郎氏退邸。老公就寢云。

陸相激勵全國民

十日東京電。荒木陸相日。今日日本時局重大。幾似難船。如謂俺爲能手。執舵便可。終不可救。必要富人乞丐共當其非之決心。即八千萬國民。皆以此爲心。則次回內閣。爲何內閣。不問自明。如舊時之內閣組。則不堪設想之事。無已時矣。

森翰長訪小泉氏

十九日東京電。森書記官長。十九日午後八時五十分。辭鈴木內相邸後。到麻布仙臺坂。訪小泉策太郎氏。懇談軍部對時局之態度云。

淞滬路以西點交

十九日上海電。淞滬鐵道以西。江灣一區一帶。十九日。我軍點交中國警察。我軍移駐鐵道以東地區。黃浦鎭一帶。亦移管中國云。

獅子林等點交期

十九日上海電。我軍訂二十四日。將獅子林砲臺及楊行鎭一帶。點交華官。將情照會共同委員會。又十八日。白川軍司令官。植田（）團長。所入兵站病院附近。我步哨爲便衣隊狙擊事件。我軍捕二名嫌疑者調查。我當局將此敵對行爲顚末。報告共同委員會云。

調查團赴齊埠期

十九日哈埠電。調查團訂二十一日。赴齊々哈爾云。

陰謀暴露捕十名

十九日奉天電。滿洲國顚覆大陰謀。主謀既捕。即謝瀋陽縣知事。瀋陽縣警察局長。該縣總[illegible]長。及瀋陽縣公署秘書某。十名云。

謝知事聯絡南北

十九日奉天電。謝瀋陽縣知事。就任以來。嘗語大官。經北平探及張學良。及南京政府連絡。謀覆滿洲國。並將日本軍行動。詳細報告。而自滿鐵沿線撫順。本溪湖等。以索費托苦力。潛行北平。只管相機。實行覆覆。凡在滿洲。便衣隊。義勇軍。破壞鐵路。攪亂治安之活動。皆因此連絡而行者。學良賜之十六萬圓餘云。

講習會

開臺南臺中臺北

指揮監督產組者

產業組合協會。鑑於產業組合現況。爲指導監督者。籌開第一回講習會。開于臺北。臺中。臺南三處。會期略定十一日間。講座。產業組合法。民法大意。監查手續三科目。臺南州。訂來月六日起。臺中。自來月二十四日。臺北自七月二十二日起。爲募集講習員。而開催地外。應募者共多。一處諒達四十餘名。又講師。民法。姉齒高等法院判官。組合法。金子協會法律部門。監查手續。加藤協會主事三氏云。

桃園大圳修理中

觀音庄一帶乏水

郡當局將與水利組謀善後

目下桃園大圳。値修理中。稻田需水。致中壢郡觀音庄一帶缺水。內中近海之水田。漸於枯渴。略有龜裂之患。且如新坡地方。爲之水故。波及灌漑之大埤。至於涸渴者數處。爲是郡友田警察課長。接到各地報告。爲實查現狀。於十二日經新屋庄。至觀音庄一帶海岸。巡視歸郡。現將與水利組合當局。籌施善後策。應缺水之急需云。

鹽埕住民

鑿道陳情續報

約再計退出

既報臺南市鹽埕住民。因當局將自臺南門外闢道至永寧庄灣裡。恐該道一成。影響及於該庄。乃謀陳情一事。去十九朝九時。該地町委員蔡大樑。專賣支局鹽埕分室浪江主任。暨諸有志等。託荒卷。黃欣兩氏爲介谷。訪問森臺南市尹於市衙。提出陳情書。並由浪江氏。陳明一切。森市尹以該道路。係着眼於大處。倘如迂廻鹽埕。不[illegible]當川及於民有地時。不知其背損出否。且該處物資之集散。與將來影響之程度。猶須具體調查。方得供爲參考云云。於是一行。乃約待詳查後。再自爲計。至近十時退出。

內務局長

視察日月潭

小濱內務局長。爲視察日月潭方面。擬搭二十日午前八時半急行。由臺北出發。向○水社。是夜宿于該地。二十一日。經魚池。豫定搭午後七時四十分抵萬華列車歸北。

臺南州下贋造紙幣

捕嫌疑者七八名追究中

僞造資金有數萬圓

臺南州新營郡鹽水街。本年二月頃。在某雜貨店。發見有一枚十圓贋造紙幣。當局即捕嫌疑者究問。均以不是眞犯。即行釋放。事件遂陷于五里霧中。其後亦繼續搜查。至本月十二日。同街復發見一枚。爲是當局。傾注全力搜查。檢舉七八名嫌疑者究問。漸得梟目。據聞內容。其犯者。互同鹽水街及斗六街大甲郡之廣範圍。其中主謀者數名。組織一僞造團。加入該團者。各出資五百圓。或千圓。現有數萬圓僞造資金。所造僞幣。均按出資額分配。各持赴僻地使用。現在製造所。及其他尙未明。而被捕住之斗六郡斗六人林水稀。當局視爲首魁者。顧該主謀者數名。果爲僞造紙幣。或欲騙取加入者出資金。現尙未明。然事件連累者甚衆。內容複雜。取調煞費苦心。且要相當期日云。

東石郡定購

蓬萊粟種

臺南州東石郡。對高雄州定購蓬萊粟種臺中六十五號三百石。同州乃由潮州郡採取。擬于二十三日發送。高雄州受定購粟種。撥出管外。以此爲嚆矢。又東石郡之依託高雄州者。因早季蓬萊粟種。比他州較早。蓋東石郡。爲嘉南大圳之通水關係也。又粟種價格。漲于粟價約二成云。

炭坑夫三十二名

到裕餘行索取工資

經北署高等係調停散去

臺北市太平町三丁目。裕餘店前。去十九日午後九時。忽有勞働者風之本島人。三十二名。分乘々合自動車二臺擁到。雖其店門堅閉。猶蝟集於亭子腳至天明。亦不歸去。爲是聲言若其主人不出。雖坐該地派出所巡邏警官。深慮或起暴動。遂以電話告知于北署高等係。係員接報。急馳到該派出所。命令警官。喚該店鑛務會計王孝敬。及坑夫代表二名。到派出所內。查其底蘊。爲之斡旋。至午後十一時過。始得無事散去。聞其事件發生顚末。爲基隆郡七堵字友蚋[illegible]鑛務株式會社。資本金四萬五千圓。社長杜天貞。實坑夫二百餘名。因勞貨爭議。波瀾叠起。查該炭鑛々主。爲內地人赤司氏之名義。六年前。由杜天貞。林金虎。何枝。林登旺共同經營。組織共和炭鑛。歷二年間。變更爲共同炭鑛。又再歷二年。由裕餘合資會社買收。後再由裕餘鑛務轉賬。第以年來炭氣不況。而炭界猶極悲慘。致工賃支絀。自去二月一日起。至四月份工賃。並不支出。工人三百餘名。非常憤慨。頻與交涉。至去四月。雖由會社支出半額。然其殘額。若工貨。坑木。及代勝品代約二千圓。則遲延不支。是故炭坑機關部林逢元外六名。乃于去十四日土曜日來北。往裕餘店內。而接支配人謝內寅。索取工資。由謝答以十七日支出。一同乃歸去。迨屆期工人等。不見動靜。乃于同夜七時。再派七名來北。途適會計王茲澤。乃偕至裕餘行。因杜托故出去。七名遂宿于店中。翌十九早。待至午後二時。始連袂往市場午餐。然後歸山。因裕餘鑛方一邊。工貨欲支半額。坑木欲交一成。其餘再限二箇月間。炭坑夫一邊。以爲再限二箇月間。雖無不可。然彼將以鑛抵。轉賣於人。且欲令書覺悟等。成不肯。爲是會計王孝敬。乃偕坑夫三十二名。於同夜九時來北。一面裕餘行。深感形勢不穩。遂將鐵門緊閉。而王亦乘機避去。坑夫等。蝟集店前。終賴當局。出爲調停。始得解決也。

游泳中溺死

臺北市太平町九丁目四十七番地。葉泰西。年二十七。去十九日午後一時。浮出淡水河中。北署係官檢查結果。判明爲游泳中溺死者。

鹿港街產調

選定陳情委員

鹿港街產業調查會委員。去十七日午後二時。在當街會議室集合。先由謝耀東氏。報告八堡圳排水溝施設歎願。書調印經過。繼磋商進行方法。乃選定陳街長。吉川助役。謝耀東。黃秋。陳火嬿諸氏。並要許秀水庄長。潘福興庄長爲陳情委員。向水利組合及州郡當局歎願。而嘉顯榮。陳街長。許秀水庄長。黃秋諸氏。則向督府陳情。以期貫徹云。

產組役職員

視察農倉

北港郡元長成買販信用組合。爲欲建設農業倉庫。各役員及職員共八名。定來二十一日起。五日間。由勸業係西田氏引率。視察臺南及臺中州草屯。臺北州羅東三處之農倉。爲以參考。

請負師工賃支拙

苦力九十四名

訴於北署高等係

水利組合蓬萊町。宮前町。各地排水工事。由市內下奎府町二丁目一番地楊得時。及同町三丁目五六番地陳嘉生外兩名請負。傭苦力九十四名每名。平均日給七十錢。從事工事中。不令欠苦力賃九百二十一圓。苦力等。須向索取不遂。去十七日午後六時。苦力頭正宗外二十名。乃將此事。訴於北署高等係。該係員乃喚請負業者等。到署。查其詳細。由請負業者答。於十八日。先支出四百圓。然猶明復見支拙問題尙未解決云。

太平町李保正

密賣阿片事發

臺北市太平町二丁目阿片小賣人保正李朝波。年四十。此次因密賣阿片於密吸者。被北署阿片取締員偵知。搜查家宅。押收證據。於去十九日。拘入署裡。嚴重查究云。

八十九回美展

入選十餘名

日本美術協會。去四月二十一日起十二日間。在東京上野公園美術館。開第八十九回。書。文人書篆刻展覽會。全國。有八千餘點出品。入選四百四十四點。而島內多數搬出。得入選之榮者。爲陳福全。曹秋圃。鄭神寶。鄭香圃。張國珍。郭介甫。李秋山。魏谷。蔡石朱。香光。張晶三。許禮培。蔣尉藍。劉裕生。鄭竹舟。傅彥。王諸氏。

妄結識他處牙商婦

愛女貴金屬品被騙

三姑六婆果然宜遠

本籍臺南市臺町人。邱榮[illegible]之同居人。金器牙商。林張氏尼。年三十二。於三月間。與鳳山郡鳳山街縣口張氏貴結識。且在外方買賣。夜則投宿貴宅。雙方認爲知己。然足視貴之女。所持貴金屬品數兩。遂起慾心。即用花言巧語騙取之。貴與臺南市大宮町陳海外二名。得金三百餘圓。事被鳳山郡警察課河野許英兩刑事探知。去五月十二日。足在鳳山街徘徊中。遂捕之到案。嚴重取調中云。

北斗郡下

發見舊十錢

假銀角

臺中州北斗郡下。最近發見有明治四十三、四、五年銘。舊十錢假銀角。該製造極粗惡。與實物對照。即判明眞僞。然在村庄夜間油燈下。難得判明。當局希一般加一層注意受授。又臺中州下。自昭和五年以來。發見假五十錢銀角。大正十二年銘。五十四枚。大正十四年銘。五十二枚。大正十三年銘。三十枚。外大正十一年及同十五年銘。均有少數。昭和四年銘。有三十二枚。其他十錢銀角。有十餘枚云。

中壢郡肉豚獎勵

郡守等聯絡各方面

計畫大出進展續報

新竹州當局。現獎勵肉豚搬出。近如中壢郡。特傾全力。中尾郡守。親率山口技手。及各街庄畜產組合長。視察臺北市家畜市場。訪問市役所。歸郡後。即於各街庄。開肉豚搬出之磋商會。得臺北市役所。高原局折田家畜主任。州則李勸業課長。輪湖技師。今村畜產主任等協助總進出活動中。在州今後。亦豫想肉豚搬出之躍進。爲統制的共同出貨。防止豚價崩落。一面圖肉豚之商品化。係集北部新竹。竹東。中壢。大溪。桃園五郡之畜產主任。及街庄長。於中壢公會堂。二十日午前九時半起。開肉豚搬出統制磋商會。議對輸送路。縱貫道路之視察。並訪問臺北市役所。及家畜市場。翌朝視察。躍出狀況。今後依肉豚之統制的共同出貨。催促農民自覺。積極的養飼云。

賭徒被拘四名

大甲郡沙鹿驛。對面圳外寮仔內。十六日午後二時。有北勢坑人。蔣世外十餘名。當在呼盧喝雉。被該所員偵知。係員變裝。追捕四名。並證據品。帶往警所究問。然後轉送大甲郡處罰。

藉買物行竊

臺南市永樂町一丁目。馬生。年三十二。犯竊四次。猶怙惡不悛。恒於稠人廣衆中。作扒手。近租屋於永樂町二丁目[illegible]。借婦同居。所竊贓品。悉藏於是。邇來因當局。時加偵察。遂不敢再行所爲。乃每藉購物爲名。伺人家繁忙時。乘隙竊取陳列之商品。去十七朝。於西門町一丁目八一番地楊海雜貨號。偷其味素一打。罐頭數事。逃走以去。卒爲臺南警署千葉。吳兩刑事所捕。現尙拘押。追究餘罪。

逃犯就捕

與刑事格鬪

嘉義郡警察課花田刑事。去十八日午後四時半頃。在市內榮町三丁目山田金物店。與一本島人大格鬪。時。得嘉義署吉村刑事來援。始爲捕住。其人郡下中埔庄灣潭子九八張。進來。年二十四。自本年一月起。至今對郡下各方面人家。竊取現金及物品後。事發逃走中云。

謀財害命案

送臺北檢察

既報新竹州中壢郡中壢街謀財害命一案。由同郡鹽田司法主任。嚴究結果。將犯人張滿堯。張許氏鳳英妓。陳復旺。陳丁書等。於十九日用新竹州自動車。連人帶案。移送臺北檢察局究辦。

練習所邊

少年轢死

似覺悟自殺

十九夜九時餘。臺北市八甲町鐵道線路。有內地人少年轢死事件。年可十七八。頭及兩足轢斷。南署接急報。係員急赴現場查勘。似出于覺悟自殺者。然是日適有市內御成町三丁目西某。年十七。出外恐有自殺之虞。及照合後。乃係別人。現正調查來歷。

豐原

調查磋商

豐原郡庶務課。去五月十七日午前九時起。召集五街庄長。及各街庄財務勸業兩係吏員。在郡衙樓上。就此回督府殖產局通達之臺灣全島內業基本調查所關之事。開磋商會。議至正午閉會。

舊曆四月十七日。基隆媽祖繞境。我早起會會員。備出一種極有意發陳頭參列。以助盛況。並表敬虔之意何如。（告辭部）巴區舍豚種。改良普及。豚肉之風味。大不如前。眞一得一失也。（內食者鄙論）去一日。松山驛發某乘待客車。至基隆途中故障凡十八回。似此惡車。總宜淘汰爲是。（乘客迷惑）甘文郡下。某保甲書記。色中之餓鬼也。見同庄林某之妻。姿首頗佳。即謀與之通。去四月二十九日下午十時。被其夫當場。提往送官。經郡當局嚴辦。並免其職。以戒後人（聞者憤慨）北斗郡沙山庄大崙腳農戶。盛種西瓜。意在圖利。維持生計。今庄中某有九者數名。乃强制送定金。每百斤定約五圓。至採取期。僅以四圓與之。近瓜已大熟。資令降至二圓以下讓渡。不則置之不問。庄民畏他聲勢。坐視其爛熟。眞苦莫名狀。聞該保罰料代計一二萬餘圓。將令賣妻子以償之耶。（吉州郡當局）

西園寺公奏請組閣若附條件

鈴木總裁決意拒絕

二十日東京電。軍部對後繼內閣之態度。十九日再强硬。鈴木內相。鳩山文相。森書記官長。十九日午後七時至十時。在內相私邸協議。即因軍部意見。雖云强硬。而猶[illegible]。一謂實行軍部要求政策。鈴木內閣亦可。一謂單一政黨內閣。絕對否認。必要擧國一致。內相之意。在注視軍部意見之成行。軍部兩意見所歸。鈴木內相。鳩山文相見解如左。單獨閣。實行軍部要求則可。森書記官長見解如左。即如小磯次官等高唱。政府形體。非包涵擧國一致內容。大命不降於鈴木總裁。然鈴木內相之決意。則以西園寺公。若附協力內閣。或擧國一致內閣組織之條件。奏請鈴木總裁。斷然辭退云。

排萬難實現一致內閣

陸軍三首腦部會合決意

二十日東京電。陸軍部內大勢。絕對反對。既成政黨內閣。決意極堅。二十日午前九時半。陸相官邸。荒木陸相。武藤教育總監。眞崎參謀次長會合。決定意見如左。部內大勢。早已不動。故首腦部。此際斷然不認政黨內閣。力排萬難。以實現擧國一致强力者。荒木陸相。懷此決意。以臨閣議云。

巡廻映畫

臺中州向陽會活動寫眞部。今回輪値豐原街管內。街當局依左記日程及場所。無料公開。

一、五月二十一日午後七時起。在豐原街字東勢子謝阿氏宅。

一、五月二十二日午後七時起。在豐原街字大湳媽祖廟內。

竹山

警長巡視

竹下新臺中州知事之竹山郡初巡視。十日告畢。嗣坂口新警務部長之竹山郡下初巡視。亦計畫中。日程既訂定爲二十一日云。

組合視察

由郡主催之臺中州下優良產業組合視察。竹山信購販利組合之參加者。即組合長。林如璇。監事。高成賓。書記。陳博士三氏。豫定來二十三日出發。特赴員林。彰化。鹿港。臺中。東勢。豐原。南投。草屯等處。行程按四日間。

人事

▲錦記製茶常務陳清波氏。此番爲殖產局臨時囑託。擬往滿洲。視察茶況。去十九日。既由臺北起行。

▲宜蘭郡員山庄珍子滿力元員山區長陳朝聯氏。去七日逝世。享壽七十五。訂來二十三日。在家舉告別式。

▲北港郡理髮業組。於五月十七日開臨時役員會。內容關係某理髮店前。合股分裂。生出種々問題。而役員則皆擁護某氏云。

會事

▲嘉南大圳組合新營郡部管內巡視監視員磋商會。訂來二十一日上午九時。開之郡役所樓上。磋商事項。一、六月以降給水計畫。二、小水路補修。三、看天田改良。四、補助給水路計畫。五、排水取締及排水管理等所關之件。

▲由新竹州志婦人會主催。於十八。十九兩日。聘臺北第三高女之家事科擔任講師。笹野氏。在新竹女公教室。開割烹講習會。

▲七星郡士林庄三角埔共同耕作組合。主催農民音樂會。延之來二十八日午後二時。

▲臺北市龍山公學校兒童保護者會總會。擬來二十一日午後一時。開於同校講堂。先由呂會長致開會辭。次報告經過。促副會長陳述希望。次選擧正副會長。當選者敍謝後閉會。

二水

敷設電燈

當地自數年前唯敷設電燈於該街內而已。此回爲擴張起見。自去月間。向各村部落敷設中。不日中將見送電云。

訓示業商

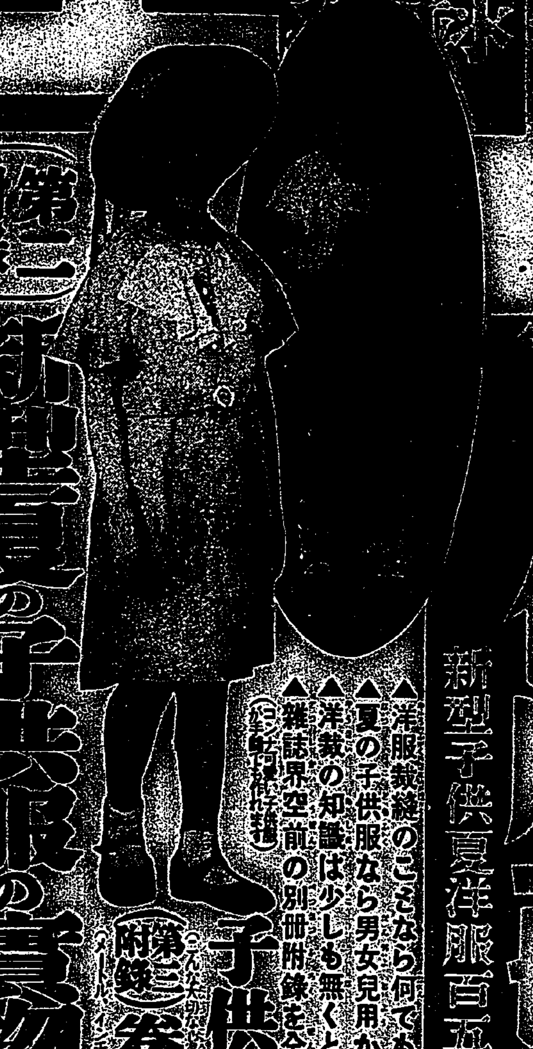
月十四日二水警察所岩泉部長。召集當地諸業種商營業者。於警所內。就取締上向諸營業者。訓示一場。聞諸營業者。謂匪任部長未有是舉。甚博好感云。

臺灣日日新報
[illegible]

主婦之友

六月號 三大附錄

子供服の作り方號



第一附錄

子供服一切の仕立方

新型子供夏洋服百五十種を實物通り發表!!

▲洋服裁縫のことなら何でもわかるやうに初歩から全部を發表!!
▲夏の子供服なら男女兒用から赤坊用まで一切の仕立方を發表!!
▲洋裁の知識は少しも無くともコレさへ見れば何でも自由自在!!
▲雜誌界空前の別冊附錄を全讀者へ贈呈するので六月號は大評判!!
（[illegible]）

子供服に就ての座談會

（第三附錄） 鯨尺代用ものさし比較表
（[illegible]）

（第二附錄）

新型夏の子供服の實物大型紙

▲[illegible]
▲二三歳男女兒服型紙つき作方
▲三四歳女兒服型紙つき作方
▲五六歳男兒服型紙つき作方
▲六七歳女兒服型紙つき作方
▲七八歳女兒服型紙つき作方
▲九十歳女兒服型紙つき作方
▲十一二歳女兒服型紙つき作方
▲新型婦人服の型紙つき作方

戰死軍人の追悼と未亡人の慰安座談會

（御出席者）
◆林聯隊長未亡人秀子樣 ◆中村少佐未亡人あい子樣
◆板倉少佐未亡人鎭子樣 ◆矢部少佐未亡人東子樣
◆荒木陸軍大臣夫人錦子樣 ◆野村司令長官夫人秀子樣
◆南前陸軍大臣夫人嘉久子樣 （以上七人の奥樣方が御出席になりました）

▲滿洲事變と上海事變とに際し、國家のために花々しき戰死を遂げられし勇士の忠烈を追悼し、併せて新しく未亡人となられた方々をお慰めするための會が「主婦之友」の主催で開かれました。▲陸軍大臣夫人を初め各將軍の奥樣方と、未亡人の方々とが涙を以て語り慰めつした、この日の情況こそ、雜誌界空前の大感動として大評判です。これを涙なしに讀み得るものがありませうか。

▲不釣合な夫婦の和合の祕訣法
（[illegible]）

▲良人の愛を獨占する祕訣十ヶ條
（[illegible]）

▲令孃若奥樣の美容法座談會

▲赤ちゃんの育方と躾方問答

蝸牛（かたつむり）が腎臟病と肺病の妙藥

醫藥では治らぬといふ腎臟病や肺病が蝸牛で治る新發見。
[illegible]

自分で作った黑燒で病氣を治した祕法十六種

[illegible]

上品で確實な內職の誌上發表會

（これならキット利益があるといふ上品な內職ばかりを探し集めて誌上に詳しく發表したので大評判です）

女優哀話 市川春代の卷 （石上欣哉）

[illegible]

▲長篇小說 地上の星座（牧逸馬） ▲長篇小說 彼女の道（吉屋信子）
▲長篇小說 曠野の果（大佛次郎） ▲長篇小說 母の祕密（三宅やす子）

人氣美人の漫談訪問記 大辻司郎

（[illegible]）

▲盲目哲人岩橋先生母堂の愛
▲白川大將と令妹の出世美談
▲喫茶店の儲かる經營法 （[illegible]）
▲世界一の米增收方法 （[illegible]）
▲肉親の死に就いて不思議な實話
▲五十圓以下の家計實驗發表
◆豚肉一式のお客樣料理◆五分間で出來る惣菜廿種◆野菜サラダの作方廿種◆名士の家庭のお味噌汁◆美味しい炒め御飯の作方◆粉と玉子で菓子の作方

最新流行 婦人の旅行用具千點贈呈の大懸賞

見よ!!此の賞品を!!

ハガキ一本で誰にも出來る大懸賞です。今度は思ひ切つて流行の婦人持ち旅行用具ばかり一千點を贈呈することにしました。晴雨兼用の洋傘、新形の旅行鞄、便利な旅行用化粧函など、いづれも高價な流行品揃ひです。今月もお早くお出しください。

六十錢 （送料六錢）

東京神田駿河臺 （振替東京一八〇番）
主婦之友社

ビクターレコード演奏會

六月新譜發表

舞踊之會

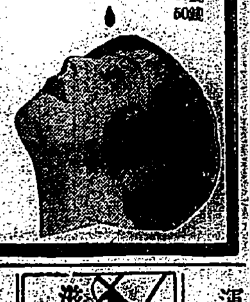
時 五月廿一日午後七時より
場所 警察會館
（招待券は市內ビクター特約店ニアリマス）

はれ目・はやり目・のぼせ目
たゞれ目に しみずに良く効く

目藥アドラ

20錢 30錢 50錢

高峰博士發見の副腎藥アドリナリンを主藥とす
一ポンドのアドリナリンを得るためには一萬三千頭の牛の副腎が必要とされます

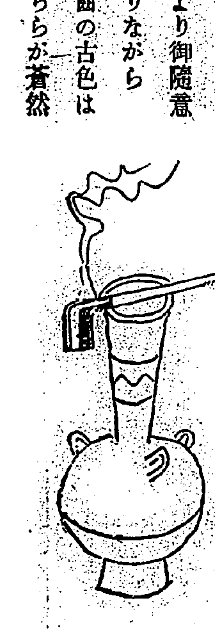


東京本町 泰昌製藥株式會社

タバコのみの

歯磨スモカ

寂びた好みは
素より御隨意
さりながら
お歯の古色は
こちらが蒼然



定價 [illegible]
煙草小賣店にあり

489

パームオイル製

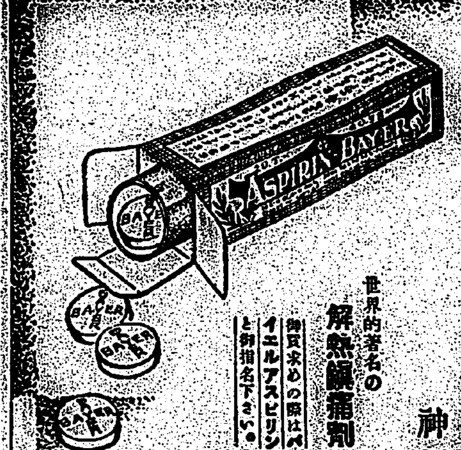
仁丹石鹸

（[illegible]）
正價十錢

好いたあなたと
仁丹石鹸
はなすまいぞえ
何時までも

大懸賞（からくちなし） 締切は愈々今月末

BAYER



感冒・頭痛

神經痛・ロイマチス・歯痛に

バイエルアスピリン

世界的著名の
解熱鎭痛劑

御買求めの際はバイエルアスピリンと御指名下さい。

解熱鎭痛効果の確實にして副作用なき點に於て多數の同種劑が到底バイエルアスピリンの代用品たる能はざるは全治療界に確認さるゝ所なり。

定價 [illegible] 二錠入 [illegible] 二十錠入 [illegible]

（各地藥店にあり）

[illegible]

ダンダンは風の妙藥

發賣元 東京小石川區音羽町大通 [illegible]信生堂藥房
代理店 大阪東區 [illegible] 大木合名會社
同 支店
▼各藥店ニ販賣ス▲

滋強飲料 カルピス

運動具は臺日へ

父前田善太郎儀永々病氣ノ處療養不相叶今朝三時二十分遂ニ死去致候間此段謹告候
[illegible]
昭和七年五月二十一日
女 トキ子
前川友濟
三木宇三郎
谷口 幾
田中德次郎
大塚精二
永井宗吉
佐賀縣人會
加藤淸太郎

近海郵船

門司 神戸行
朝日丸 五月廿一日
大和丸 五月廿六日
吉野丸 五月卅一日

大阪商船

門司 神戸行
蓬萊丸 五月廿四日
扶桑丸 五月廿八日
瑞穗丸 六月二日

工事入札公告

[illegible]

總督官房會計課

商業登記公告

[illegible]
臺北地方法院新竹支部

法人登記公告

[illegible]
臺北地方法院

[illegible]

國民の冷靜な判斷にまつ
政黨政治否認を何と見るか

一

帝都の白晝に勃發したあの不祥事件は、國民の胸にあまりにも激しき衝動を與へた、而して今やわれわれはかの悼しい老首相の最期を前に國民として事件に對する重大なる批判と反省を求められてゐる。一味の人々が悉く血氣にはやる果敢の青年將校、並に陸軍生徒であつたといふことと、其の原因と目する所が頗る純眞率直であつた點に於て不祥事となす中にも普通の殺傷とは多少違つた趣きのある事を感ずる。そしてかかる行動に出た人々の心理は何といつても、今國民の一部に底流をなしてゐるファッショ思想の發露であつて、然らずとしても、それと相通ずる所極めて深きことに留意せねばなるまい。

二

議會政治の否認の叫びや、政黨政治への呪ひは、現在の政黨なるものが、因循腐敗に近く國民の目を惹くに足らざる個々不滿からそれらを排して他の何者にか據らんとする人心の傾向に胚胎したもので、吾人は今や更に政治のみならず、經濟界に在つても資本主義機構が益々高度化して貧富の懸隔を大にし、如何にしても現狀を以てしては推移することが出來ぬとして、茲に英雄待望の心情からして既成政治及び既成經濟機構への反動的思想の勃興を見るに至つたのではないか、ファッショの本山、伊太利にかけるファッショの形態は代議制度を否認する獨裁政治への運動であつて、これはドイツのヒトレリズム政治運動、更にロシアの現狀さへも勞農專制の獨裁政治とみて之をファッショの一形態と目する人もある、即ち近來、世界各國の國民經濟が國際經濟主義の思想から漸次國民經濟主義に逆轉しつつあるが如く、政治に於ても著しく反動的ファッショ思想に關心を持たれて來たのである。

三

然しイタリー國民が無批判なるムッソリーニのファッショ政治を謳歌し、ロシア人が勞農專制の獨裁の專制で以て案外統一され國民も信じてゐるかの如く考へる者があつたらソレは大きな間違ひである。自由なく批判なき國民生活くらゐ暗いみぢめなものはない、わが國一部のファッショ黨の人々が、其行動を迎ふが如き輕率な考へで直ちに是等を模倣せんとする者ならば、それは危險極まることと言はねばならぬ。一體ファッショの本質といふのは一般の思想運動の如く理論體系が先に生れてその上に確立したものでなく、行き詰つた事情に餘儀なく派生した反動的性質を多分に持つてゐる。それだけに論理的でも批判的でもない。

四

吾々人が憤慨する如く我國の政黨といふ者が財閥に操縱され鰻と鰻搔きのやうな關係にあつて國政を毒してゐるかどうかは暫く措き、既成政黨の腐敗は國民のよく知り見る所で、共々に遺憾に堪へぬ。然しされはとて政黨政治に據らずとなし以て、議會政治否認を標榜した過激な實行運動に及ばんとするは、餘りに焦慮に過ぎたもので識者の多くは與せぬであらう河上博士が云つた如く日本のファッシズム運動は將來もつと有力な社會現象となる可能性があるかも知れぬ、吾人は憲法政治確立すでに四十餘年の今日に於て、所謂る暴力行爲を排除せねばならぬが若しかかる運動の內にも政治組織なり經濟機構なりに長所あらばそれを正當に評價する雅量はなくては叶ふまい、然し、若しファッシズムと呼ばれるものが直接行動を行使して萬事を解決せんといふ意味のものなら「道理」は引つ込む外はあるまい。然し萬事批判をもつて良否を決し、最大多數者の幸福を目標として進むべき政治が一朝にして見ざる聞かざる言はざるの無批判時代に入つたとしたなら如何であるか。吾人は左樣な不幸を招來しないが爲めに全國民の冷靜なる判斷を希望いたさねばならぬ。

五

さりながら同時に顧みて斯る事情が起るに至りたる社會的若くは政治的背景を訂正することも亦必要である。即ち問題は今日の政治、社會の何處に缺陷があるか、もしありとせばそれを如何に匡正すべきかに歸す、死んだ犬養老首相は曾て世相の險惡化を評して「世相の惡くなるのも當り前だ、今までの政治は全く中流以上の政治だからナア……」と述懷してゐる、そしてその老首相はそれにつき何かなさんとして思外な兇變に遭つた、吾人は今回の不祥事をして何らか我國政治界なり思想界なりへの進歩を劃する一投石たらしめたい、氣の毒だつた老首相の死をせめて死甲斐のあるやうに導きたく考ふるものである。

舉國一致超黨派的の强力內閣を園公奉答か
軍部の强硬な態度が各重臣に反影した結果

【東京二十日發電通】西園寺公は時局重大の秋に際し重臣會議を開き善處策を講ぜられたいとの建言を受けたため十九日上京して御下問を拜するや重大なる重臣會議を避け個別に重臣の意見を徵することとなり、二十日は高橋、倉富、牧野三重臣と會見したが二十一日は午前九時山本權兵衛伯、十時若槻民政黨總裁、午後二時淸浦奎吾伯の順で各前官禮遇重臣等の來邸を求め意見を徵することとなつた然して各重臣の意見は舉國一致內閣、政民兩派協力內閣論者等必ずしも同一主張をなすものではないが何れも時局を速かに安定して人心の平靜を期するは軌を一にして居り、軍部の强硬態度は各重臣に反影してゐるから結局西園寺公は軍部の希望して已まざる舉國一致超黨派的强力內閣を以て現下時局に處する最も適切な措置を執ることを決意して愼重なる奉答をなすものと見られてゐる

重臣會議は開かず
園公個別的に意見聽取
けふ山本伯、淸浦伯と會見

【東京二十日發電通】西園寺公は入京以來鈴木侍從長、高橋臨時首相、倉富樞府議長、牧野內府等重臣と會見し政局の現情に就き種々聽取し後繼內閣奏請の資に供してゐるが更に二十一日午前山本權兵衛伯の來訪を受け伯の政局善處の意見を聽取することとなつた即ち西園寺公は重臣會議を開くことなく重臣と個別に會見し各自の眞の政局善處意見を聽取するか、淸浦伯も二十一日午後西園寺公を訪ひ同樣意見の開陳をなす筈である

牧野內府園公と懇談

【東京二十日發電通】牧野內府は二十日午後二時西園寺公を駿河臺の本邸に訪ひ、後繼內閣奏薦のため肝膽を碎いてゐる公に時局に關する詳細報告をなし、午後三時十分西園寺公邸を辭去宮中に參內した

若槻總裁もけふ訪問

【東京二十日發電通】總理大臣の前官禮遇を受けてゐる若槻民政黨總裁は重臣の一人として西園寺公の招請を受けて二十一日午前十時同公を訪問することとなつた

平沼男邸に電話增設
大命降下說濃厚となつて

【東京二十日發電通】平沼騏一郎男に大命降下說が大分濃厚になつたため電話局では二十日正午頃から俄かに電話工夫を西大久保の平沼邸に派し、電話線を引張り、何時大命降下するとも差支へない樣にした、即ち一本は平沼男の居室に設備した

鈴木內閣の出現に
政府筋でも疑懼の念
臨時首相會見內容を語らず

【東京二十日發電通】二十日の閣議[illegible]高橋臨時首相に西園寺公との會見內容を質問したのに對し、[illegible]一言も云へなかつたさうで、その態度より見て西園寺公の態度は鈴木內相に取つて芳しくなかつたものの如く、[illegible]は陸軍方面の空氣が可なり强く反映してゐるものと見られ、政府筋では鈴木內閣出現に多大の危惧を抱いてゐる

英國、イラーク國の委任統治權を放棄
聯盟加入を許さる
十九日の聯盟理事會に於て

【ゼネバ十九日發電通】十九日の聯盟理事會は午前十時三十分開會從來イギリスの委任統治地域たりしイラークの委任統治を解く宣言草案を承認した、斯くてイギリスは同地域に對する委任統治權を放棄すると共にイラークは新聯盟國として國際聯盟に加入を許可さるることとなつた、即ち右宣言草案がイラーク國の批准あり次第同國の加入は實現さるるであらうと委任統治委員フォッチヒ氏が發表するや、列席の各理事國代表は何れも新加入國の前途を祝福した、次でポーランド代表とダンチッヒ自由市代表との間に國境問題に關し約三十分に亙り論爭行はれたが、理事國代表側から同問題の交涉は將來に委ぬべき旨の仲裁あつて一先づ納まつた、斯くて午前の理事會は午後零時四十五分散會、更に午後五時からはイギリス代表の提案に係る聯盟の經費問題及びリベリア國に對する財政援助問題を協議することとなつた

現在の空氣を園公は洞察
荒木陸相の談

【東京二十日發電通】臨時閣議散會後荒木陸相は語る この重大時局に既成政黨がどうのかうのと言ふ單なる形式にのみ拘はるるは禁物である、形が何だらうと八千萬國民が信を置き、この人ならと思ふ人の下に力を合せ、國難に當る決心でなければならぬ、從つて世間では荒木と鈴木が對立してゐるなど噂してゐる樣であるが、そんなことは毛頭ない、又誰に大命が下るか未定の時、來るべき內閣のことなど云々することは出來ないではないか、自分としては世間の空氣に合致し得る內閣であれば安泰だと思ふ、西園寺公は既にこの空氣も洞察してゐるだらう、今日海相に會つたら園公に拜謁に行きたいと言つてゐたが、自分も同行しやうかと思ふが時間は未定である

何うなるやら……
重臣の意向と軍部の態度とが園公に强く響いてゐるらしい
鈴木內相は語る

【東京二十日發電通至急報】鈴木內相談 自分の方針には何等變りはないが、重臣方面の意向や軍部の態度は相當强く園公の耳に響いてゐる樣だから、どうなるかわからぬ、恐らく今日中には何も決るまい

政治に關與する意志は毛頭ない
唯赤心の披瀝に過ぎぬ
陸軍七軍事參議官の申合せ

【東京二十日發電通】武藤、井上、鈴木、金谷、菱刈、南、渡邊七軍事參議官は二十日午後二時陸相官邸に會合し十九日に引續き政局問題につき非公式協議を重ねた結果現在の政黨內閣が繼續する限り望ましからぬ情勢も亦繰返される憂ひあることは天下の大勢につき、この際非常時內閣と云ふ意味で政黨に根據を有せざる內閣を實現せしめ之により政界淨化を斷行した上憲政の常道に復することが絕對に必要であるが今次事件突發以來の軍部の態度に就き世間にて政治に關與すと非難する形跡あるも陸軍は政治に關與する意志は毛頭ない、唯望ましからぬことなるも國家危急の際默する能はず赤心を披瀝するに過ぎぬと申合せ四時散會した、阿部武藤總監は右趣旨を陸相に傳達した

鈴木新總裁の就任演說要旨

【東京二十日發電通至急報】鈴木政友會新總裁の就任挨拶演說要旨左の如し

我黨に與へられた[illegible]を以て立黨以來の[illegible]から、私は安心して總裁の[illegible]を盡し命を完うしたい、今日內外[illegible]一、國民生活の[illegible]一日も忽にし得ない、合せて中小商工業者及び勞働階級救濟の對策は[illegible]急務である

一、國防の充實 一國の平和を維持するため國防の缺陷を許さず、世界の進步に伴ひ改良充實を期す

二、外交の[illegible]

三、[illegible]べからず

四、政界淨化 共に戒め綱紀肅正を圖り純潔の政界を建設したい

五、思想善導 今日の思想界は寒心に堪へぬ、健全の思想を築き國民精神を作興し精神的に强き日本を作り上げるは我等の責任である

私は一身を國家に捧げ非常の決心で之等のことが實現を期する、黨員諸君は至誠公明の心をもつて更始一新の氣力を發揮し、國民待望の政策の一日も早き實現を期す

日本の政局と支那紙の論調

【馬公特電二十日發】馬公要港部着情報、犬養首相遭難事件に對し北平各支那新聞はその社說に於て[illegible]力內閣の出現を豫想し日支關係の將來を憂ひつつあり

◇

【北平晨報】日本の政局[illegible]

◇

【世界日報】時に成立せんとする[illegible]

る鈴木內閣は軍閥支配の政府なり、從つて對支侵略は益々激しかるべし

◇

【大公報】支那側より見れば犬養內閣は最も積極的侵略者なり然るに日本極端派は尙ほ軟弱となす、叛亂國到の日本、而も帝都に於て白晝暗殺まで發展す、斯くの如きは常識を以つて判斷すべからず、この暴行團には有

力なる背景あるは察するに難からず、この背景勢力は對支侵略を强し、中國人はその成行に注意せよ

◇

【北京タイムス】日本國內に瀰漫し且つ根柢深きは議會制度資本主義、國際條約を否認し又歐米文明より離れ亞細亞に還る運動にして東亞國家主義とも云ふべし、今や日本は一大變革を來さんとしつつあり、殊にその將來の結果は豫斷を許さず

政友會役員辭表提出
然し全部留任

【東京二十日發電通】政友會森幹事長以下全役員は二十日鈴木新總裁に前例に依り辭表を提出したが全部留任すべしとの決定に依り留任することに決定した

有吉大使歸朝の途につく

【上海二十日發電通】有吉大使は二十日午前九時出帆の長崎丸で歸朝の途に就いた

政黨政治の擁護を高唱
政友會臨時大會で山口幹事長が

【東京二十日發電通】二十日の政友會臨時大會に於て山口幹事長は立憲政治の確立政黨政治の擁護を高唱し犬養前總裁は不慮の死を遂げたが最後まで憲政の大義を說き政黨政治擁護のために終始した我黨はこの前總裁の意思を繼ぎファッショ的行動に對しては身命を賭して憲政の危機を救はねばならぬ我黨は三百名の絕對多數を有す、萬一憲政が一時でも停止されるならば我黨の責任なりと述べて氣勢を擧げ鈴木新總裁がなした萬難を排してその任を盡すべき旨の聲明に對して黨を代表し新總裁に快援を述べた、官廳側も舉黨一致以て憲政と新總裁とを擁護すべく新總裁も自重して所信に邁進されたしと希望を述べ氣勢を擧げた

平塚長官
二十四日に上京
夫迄に阿里山視察か

臨時議會は豫定通り二十五日開會し政局安定する迄は休會となる模樣である、平塚長官は豫定の如く政府委員として來る二十四日の便船にて上京し六月十七日の始政記念日迄には歸臺の豫定である、上京迄三日間の餘裕があるので之を利用して阿里山を視察する豫定であるが之は未だ決定した譯ではない

文山茶を直接暹羅に
木柵信組から補助金申請

本年の茶業不況による茶價の暴落は農村經濟に甚大なる影響を與へ茶農の生活は極度の窮境を感ずるに至つたので銘茶の產地として知らるる文山郡木柵信用購買利用販賣組合では組合員茶園の生產品を全部組合で再製加工し直接暹羅に輸出販賣することを計畫し販路開拓資金として三萬三千圓を補助して貰ふやう陳情書を提出したが組合長張福堂氏は二十日文山郡、臺北州、總督府を訪問し當局の諒解を求むるところがあつたが同組合の[illegible]路の開拓をなすと共に一面組合員の製茶に對しては時價の半額を支拂ひ、殘額は茶畑の手入れをする者には最低利息を以て資金を融通し他は決算後に清算するもので斯くて組合員の一時の難關を切拔け生活の危機を救助し茶業に恒久的安定の道を講ぜんとするにある

殖產局の工業打合會

殖產局では將來本島の產業振興策を講ずるには科學に根柢を置くべきを痛感し曩には中研工業部との間に諸般の打合せをなし、また二十日午前十時からは殖產局に工業打合會を催した、殖產局からは局長、須田商工、西村鑛務、松岡特產その他の係官、中研からは高原所長、加福工業部長、中澤技師等出席し本年度事業並に八年度事業につき殖產局事業方針と中研の研究方針との提携聯絡を議し午後三時半散會した

辭令

督府交通局技手兼府技手　瀨戶口寬一

少尉　正八位　瀨戶口寬一

任府交通局技師　督府交通局技師

敍高等官七等（內閣）

督府交通局技師　瀨戶口寬一

十級俸下賜

臺北帝國大學助敎授　岩生成一

在任の途次東京府及福岡縣へ出張を命す

督府師範學校敎諭　折戶傳吉

臺灣敎員檢定委員會常任委員を命す

督府師範學校敎諭　岡村稱武

臺灣敎員檢定委員會常任委員を免す

人事

▲中村武多氏（國稅課長）十九日來臺、臺北市新起町三ノ二自宅へ

▲加納久夫氏、[illegible]氏　二十二日基隆出帆の鳳山丸にて湖州視察の途へ

會事

▲臺北市の歌會　あらたまでは二十一日（土）午後七時半からあらたま發行所で月例會を催す

◇シナチク◇

政局のやうに急に大きな存在となつて現はれたのが國本社の親方、樞府副議長の平沼騏一郎男だ「國本の男」「恐い男」の好適例として今迄でも世間から兄の平沼淑郎博士と並べて考へられてゐたが、長男である兄の淑郎がお人好しの學者で次男の騏一郎が[illegible]として肯かぬ氣の利け者に生れ付き、淑郎博士は早大の[illegible]から時々[illegible]一郎男のご自慢をやらかしてゐたものだといふ▲實弟は津山藩士の家に生れ[illegible]、法博、樞府副議長、國本社會長と肩書きを一通り並べた丈けで如何に實弟であるかの一斑が想像される▲今年六十六歲、二十一年に大學を出てから司法省畑で育ち此の畑の中でも司法次官、檢事總長、大審院長、司法大臣と登れる所まで登り詰めて男爵になつても頭は益々冴える一方で、その餘る精力を傾注して來たのが例の國本社である▲此爲めに全國へ遊說し且つ修養團長として國民精神の作興に力めて來た、軍部も此の人ならと百パーセント方の信任を寄せてゐる▲それから例の鈴木政友總裁も平沼男には之まで何かと一目おいてゐる、先輩として總裁をも率ゐてゐる者で樞密顧問官から法相になれと勸められても「平沼がならぬ間はなる氣がしない」と斷つた位だ、而も山本內閣に「平沼法相」が現はれ、その後清浦內閣に至つて初めて「鈴木法相」が現はれた順序になつてゐる、今度は此の二人の關係がトテモ面白い對照をしてゐるやうだ。

流質品大賣出し　二十一日より（夏物貴金屬）京町一丁目　合山當行

職員招聘
傷疾保險の創設と共に社保業務の爲新職員若干名採用希望の方は自筆履歷書寫眞添付ありたし面會日通知す
臺北市本町二丁目
第一生命保險相互會社
臺灣支部長　吉木

富士屋の特製品
常盤餅
富士の友
モナカ
新發賣　肉彈饅頭
何卒御用命を願ひます

永遠の若さを保つ
王妃の肌に化粧は光る
石鹼　王妃

◉廿一日より四日間
某呉服店・店仕舞品
殘品全部　六割引・五割引
大見切
手拭地　反　三十錢均一
白縞　一反　三十錢均一
トップ文化服（三枚）　一圓
絹ポプ文化服（一枚）　六拾錢
アート帶（一本）　十錢
小供夏帽子　十八錢
一文字麥稈帽子　十八錢
男女海水浴帽子　十八錢
庭球帽子　十八錢
萬年電氣アイロン　九十錢
室內裝飾用洋服掛　六圓五十錢
皆樣の松井主催の樂々園衣裳宣傳招待にて連日滿員札止めの盛況で折角御來場にも不拘入場もれの方がありましたから二十一、二十二日（土曜、日曜）をシーズン宣傳衣裳劇として座員最後の日を以つて熱演する事になりましたから此の間に御見逃しなく御來臨下さいませ
臺北市榮町京町　電話
圓松井呉服店

ユニオンビール
王冠景品

戀の怨みか、潮州の慘劇

芝居見物中を襲ふ

被害者三名瀕死の重傷

加害者は逃走、搜査中

【屏東電話】潮州郡內[illegible]庄老埤三八二潘支祿（二一）同五四二[illegible]（二一）同業西頭（二一）の三名は十九日午後十一時過同地[illegible]附近で芝居見物中黃鈍（二一）潘明德（二一）外數名に襲はれ、短刀樣のもので潘支祿は[illegible]所に見るも無殘な創傷を受け生命危篤、西頭は左肩より肺を突かれて肺臟露出同人も瀕死の重傷、[illegible]も亦左の肩より肺に達する重傷を受け三名共二十日午前四時過屏東街大[illegible]醫院に擔ぎ込まれ手當を受けてゐる、原因は潘支祿の妹（二一）と潘明德との痴情關係らしく犯人は現場を逃走したが潮州郡警察課では非常線をはつて搜查し、黃鈍外一、二名は二十日午前十時迄に逮捕された模樣である

原因

加害者の情婦を本夫が連戻さんとして

加害者二名逮捕さる

【屏東電話】潮州郡內埔庄老埤に於て潘支祿（二一）潘西頭（二一）潘[illegible]（二一）の三名に十九日午後十一時頃瀕死の重傷を負はせて逃走した加害者潘明德（二一）黃鈍（二一）及[illegible]の三名は附近に潛伏中を二十日午前十時頃までに同郡警察課員に逮捕された、原因は加害者潘明德は數年前同庄[illegible]氏月里（二一）と情交があつた其の後潘明德が刑務所に入つた留守中月里の[illegible]は女を屏東郡九塊庄[illegible]明治（二〇）方へ嫁にやつて仕舞つたが最近女は婚家を逃げ出し又も明德と燒け棒杭になつたのを取戻さんと明治に頼まれ潘支祿外二名が押し掛けると聞いた明德も亦數名を語らひ對峙した擧句鎌刀や手拭ひに石塊を包んだもので渡り合つたもので三派司法主任の下で取調べ中であるが前記重傷の二人は何れも助かるまいと

かと云はれてゐる

臺中刑務所にもチフス患者發生

刑執行を停止し大消毒

【臺中電話】臺中市內には最近に至り五名のチフス患者發生したので市役所衞生係では消毒や豫防注射に全力を傾めてゐる、然るに十九日臺中刑務所にも懲役刑で一年前から同所に入つてゐる臺中州員林郡[illegible]の陳[illegible]がチフスにかかり刑の執行を停止され、臺中醫院に入院したが刑務所の如き他と殆ど交通の遮斷された所にチフス患者の發生した事は稀有の事で、同所には傳染病患者收容所もなくこのチフス患者の發生には多數の囚人もゐる事とて一時は隨分狼狽したとの事である

臺中臨時種痘

【臺中電話】去月二日定期種痘の際疾病其他事故のため種痘しなかつたものに對し臺中市では來る二十五日午前八時から正午迄市役所內において臨時種痘を行ふ事となつたが人員は約二百名であると

引下げ價格纏らぬ

鳳梨共販移出罐詰

近く第二重役會開催

【臺北電話】鳳梨共販會社が本年一月創立した當時販賣價格は六圓九錢であるが內地市場におけるストツクと一般不景氣の關係等で右の價格では內地から買つて來ずそれかと言つて協定價格を引下ぐれば內地の[illegible]に乘ぜられる懼れがあるので現在の價格を維持すべく可成我慢に我慢を重ねて來たが、內地市場の不振は依然として變りなく一方會社の手で捌かねばならぬ云賣品は增加の一方であるのでこれが對策について最近會社では重役會を開催した所が今の協定價格は昨今の狀態から見れば當を得てをらぬので、これを引下ぐると言ふ事に意見の一致を見たがしかしどれだけ引下ぐるかと言ふその程度問題は各地の利害に密接の關係があるので甲論乙駁何らまとまりを見ず、結局內地市場の狀態を更に調査の上兩三日中に再び重役會を開催して決定する事になつたがさて引下げはどの程度に落ちつくかは外間の觀知を許さぬがまづ現在の價格から三、四十錢安の五圓六、七十錢見當ではあるまい

今日の番組

五月二十一日（土）　J・F・A・K

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ（臺北のみ）臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答△姙娠と飲食△產後と月經△明治十年舊九月十七日は舊曆何日か

【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△飛魚たつた揚げ△金銀やつこ豆腐

【一一・〇〇】日用品小賣相場　臺北市西門市場發表、臺南市西門市場發表

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】慰安娛樂時間（レコード演奏）一、じよんがら節[illegible]二、[illegible]三、安來節大社千代香[illegible]

【一・〇〇】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

【一・五〇】運動競技（臺北）野球　昭和七年春季鐵道CB對野球戰、第一回戰臺北圓山野球場より中繼

【六・三〇】子供の時間　子供科學講座「いろいろの生物」その二　平川[illegible]

夜間の部

【七・〇〇】講演「親鸞上人[illegible]」芝原[illegible]

【七・二〇】フルートと管絃樂（レコード演奏）フルート獨奏[illegible]管絃樂「ナムーナ」[illegible]セレナード[illegible]お祭り

【七・五〇】[illegible]

【八・一〇】新內（臺南のみ）「惡娘昔八丈」（お駒才三）淨瑠璃[illegible]砂お石、三味線[illegible]砂一樂、同[illegible]砂お染

【八・三〇】三曲合奏（イ）武士の[illegible]

【八・五五】新內[illegible]

【九・一〇】時報△氣象通報[illegible]

屏東局でも

飛行郵便託送

【屏東電話】飛行第八聯隊では既報の如く二十二日より島內大演習飛行に依る全島一周飛行演習に當り屏東郵便局では料金完納の普通郵便及はがきを託送する事となつたが託送先は臺北、花蓮港で日時は二十二、三、四の三日間午前發に付託送、希望者は孰れも前夜迄に郵便局窓口へ「飛行便託送」と朱書して差出の事

賭博で罰金

【嘉義電話】嘉義郡新巷庄[illegible]一四七莫文[illegible]（四〇）同所一五四蔡[illegible]我（二〇）の兩名は本月十七日午後四時頃、奧方にて賭博開帳中所轄派出所の警官に檢擧され取調べ中であつたが二十日各二十圓に即決處分された

練習船海王丸

高雄へ寄港

【高雄電話】文部省練習船海王丸は地方商船學校生徒五十餘名を乘せて二十日朝高雄に入港、宮本船長は同日午前州廳に野口知事を訪問挨拶を述べたが二十三日香港に向け出港の豫定である

桑原市尹最初の

基隆市協議月例會

議題は盛り澤山

基隆市協議會五月月例會は十九日午後二時から市三階會議室に於て開催されたが桑原市尹就任最初の月例會である、當日の報告事項及議題左の通り

一、昭和六年度工事繰越に關する件

一、練習艦春日歡迎に關する件

一、上海事件殉難者及故犬養首相へ弔辭、弔電を發送せり

二、事變關係弔慰の件

件　イ、高等小學校新築工事の崖切崩し困難なる爲工事遲延す、八月迄には竣功の豫定なり　ロ、第四公學校新築工事基礎工事の陷沒は第三坑に基因せるものにあらざる事判明、校舍の向きを變へて目下工を急ぎつつあり八月迄には完成の豫定　ハ、第二小學校校舍增築及地域擴張、校舍下方の民家立退き保償の交涉の爲遲延せるも六月中旬迄には工事著手の豫定なり　ニ、玉田市區改正工事、民家の移轉保償及取毀しに手間どりしも七月中には完成の豫定

一、道路舖裝工事に關する件　新興橋と綠貫線とを結ぶ線、高砂橋と綠貫線を結ぶ線及び義重橋通りをワーレナイト舖裝にする工事なり（詳細は本紙既報通り）

一、御遺跡地記念碑建立に關する件　故北白川宮殿下御宿泊所たりし現稅關官舍樓に記念碑を建立するものにして稅關にても既に異存なきとの事故三輪事務官へ改めて書面にて正式交涉をなす事、明比氏よりは官舍を含む附近一帶を聖地にされたしとの希望あり市尹も考慮する旨を答ふ

一、屎尿、塵埃處分問題　屎尿處分問題解決を合理化する爲當時の案件を求め下條博士の肝入りにて京大西田博士を招聘する事となり目下正式交涉中なり共に便所建築獎勵、本島人家屋の屎尿處分の合理化をも考慮しつつあり

一、北陸神社遊資奉資金の件　未收寄附金を一日も早く完納せしむる爲學校兒童にも零細なる金の寄附を求め町委員にも町內の勸誘をもとめつつあり、營繕に當つては市職員總出動にて勞力奉仕をなす決心なりと述べ尚ほ玉屋盛氏より市の[illegible]觀念につき希望を述べたしと最近本島人方面の[illegible]を缺きし事、國旗の揭揚が益々少くなつた事から始めて市は本島人民との連絡については少しも考慮せず誠に遺憾なりと[illegible]の妙にこだはつた長講一席あり野口氏も[illegible]移轉促進の希望を述べて三時散會した

各街庄別に

社會事業を施設

目下原案を作成中

【臺南電話】臺南州下に於ける地方的な社會事業施設は最近他に認め得べき成績をあげる樣になつたが本年度計畫としては先年末管內各街庄別に實施中である[illegible]を施設した上臺南州で實施したもの若くは實施しつつあるもの等の成績を徵し、その項目を定めて各街庄別に行はしむる計畫で目下之に關する原案作成中だが出來上り次第大體來月に入つてから著手せしむる事となるであらうが右は最初の計畫である爲其の成績は相當重要視さるるものとされてゐる

測量隊慰問に

土木課長新高へ

測量困難で遲延す

【臺中電話】新高山自動車登山道路開鑿測量隊は昨今塔塔加附近を測量中であるが數百尺の斷崖を有する雜木や荊棘を伐採しつつ足場を作つて測量するので、なみ大抵の苦勞でなく豫定は一日九丁の見込であつたものが現在はその三分の一の三丁の測量も出來かねる事もあるので、豫定の七月一杯にも測量完了はむつかしかるべく同測量隊の慰問に行く事となつてゐた佐藤土木課長は愈々近日中に各種の野菜、ドロツプス、キャラメル、煙草其他各種慰問品類を多數に準備して行く事となつたが、慰問品中に酒を持つてゆかぬのは酒を飲むと翌日の能率が上らぬとて同測量隊員は四月下旬測量に從事して以來一滴の酒も口にせぬ事を申合せて日々測量に精進してゐるので同課長の慰問品もその趣旨をくんで酒以外の日用品を持つて行く事となつたと

設計を依囑する

糖業試驗所

近く職員（[illegible]博）も決定

【臺南電話】臺南糖業試驗所事業計畫は岡山所長の出府中病氣入院等の關係で自然とのびのびとなつて來たが十八日[illegible]とともに試驗所建築に關する係員の打合せを終つた上、近く督府營繕局に設計を依囑する順序であつて七月に入つてから著工の運びとなるであらうが[illegible]所員指名も同じく實施の豫定であつてその工事完了次第新化糖業科職員は悉く移轉し來る事となる筈で全部の移轉完了は現在實施中の二、三試驗事業その他の關係から大體本年末頃と豫想されてゐる、猶同試驗所のプレーデイングに當るべき職員[illegible]二名もここ數日中には決定發表の筈である

博徒の頓死事件

被害者の妻、巡査を告訴

嘉義檢察局支部へ

【嘉義電話】既報嘉義郡[illegible]庄[illegible]四四二博徒[illegible]（三七）の頓死事件は同所轄派出所[illegible]巡查が取調べの際暴行を加へたに基因するものとして庄民が騷ぎ出し、その筋にても愼重取調べ中であるが二十日[illegible]の妻[illegible]が市內某辯護士に依賴して[illegible]巡查を相手取り傷害致死及び[illegible]告訴を嘉義支部檢察局に提起した

前科者揃ひの

擧動不審者

【嘉義電話】嘉義市新富町三ノ三前科五犯吳[illegible]（三[illegible]）同坤仔頭三一前科一犯高炎山（二[illegible]）の兩名は十九日午後十二時頃市內遊廓を徘徊中の擧動不審の廉で嘉義署防犯係の巡邏刑事に逮捕され二十日取調べの結果兩名とも拘留二十五日間に即決處分された

高雄水產會で

鮪消費地調査

魚價向上を計るため

【高雄電話】高雄州水產會では州下における鮪魚、旗魚業の發達興隆をはかるため本年度において消費地調查をなす事となり、[illegible]高雄山本、日向、[illegible]の三氏は二十日午後高雄を出帆の[illegible]丸にて東京行鮮魚と共に[illegible]內地における[illegible]の狀況取引狀況等を調查せしめて移出の[illegible]とともに[illegible]としては初めてである

評議員會

嘉義公會堂

【嘉義電話】財團法人嘉義公會堂では二十五日午後四時評議員會を召集し本年度豫算及び前年度決算の協議を爲すと

新公園音樂堂演奏曲目

臺北音樂會

（21日夜）　指揮　細田榮重

(1)	行進曲	ロートリンゲン	グラムハム作曲
(2)	圓舞曲	メリーウツド	レハール作曲
(3)	舞曲	樂しき鍛冶屋	エドワード作曲
(4)	歌謠組曲	南の國	[illegible]編曲
		―休憩―	
(5)	序曲	ウヰリアムテル	ロッシニー作曲
(6)	長唄	小鍛冶	臺北音樂會編曲
(7)	軍歌	爆彈三勇士	戶山學校編曲

屏東海軍記念日

屏東街では二十七日午後四時半屏東會館で海軍記念日祝賀會を催すが會費三十錢で街役場庶務係が申込の事、尚同日午後七時半同會館で軍事講演を催す筈で海軍當局へ交涉中であると

連日メーター暴昇

臺南水道心細くなる

但し水道收入は增加

南部地方は例年の季に入つて先日來日中每日九十度の高溫を續け綠陰水邊に涼を求むる人々が多い時となつたが、隨つて計量制とはなつても水道用水の使用高は日每に增加の傾向を示し此の數日前一日四十二萬立方尺を最高に漸次メーターの昇上率を示して居るが之等の關係から市の無償給水に屬する撒水、噴水及びプール等はそれぞれ手加減を行つて今から警戒に餘念もない有樣である、而してその給水量は三月分八百八十一萬八千五百六十立方尺に對し四月分は九百十二萬六千立方尺に上り更に五月分もその割合に昂上するものと見られ又水道料金は昨年四月即ち計量制實施前のもの一萬六百餘圓を算したものが本年四月となつて用水量は多少の減を見て居るに係らず一萬九百餘圓と增加し尚五月分の調定額は一萬一千四百餘圓となつて居る狀態である、又本年度事業として計畫、雨期前に完了せしむる豫定で準備中であつた水源地の沈澱池附設事業は補助金交付に伴ふ工事設計認可の指令が未だの爲め著工は遲れる模樣で大雨期後の事とならうが右に關し市民は例年の如き斷水期に習つても[illegible]を希望すると

新竹州の

水產試驗成績

新竹州にては昨年度中州內から澎湖島に至る臺灣海峽を六十七區（一區十哩四方）に分ち魚群の分布狀態、漁獲時期、漁場等に就て調查中であるが、五月二日から六日に至る最近の試驗船に依る手繰網漁業試驗の結果は比較的良くグチ、エイ、アゴナシ、スキ、小鯛、黑鯛、[illegible]、イカ、シブ、アヲ、赤目、[illegible]等三百五十八斤を漁獲したと

新營遙弔式

臺南州新營郡では十九日午後一時より新營公會堂に於て[illegible]郡職員、各種團體職員、街庄役場官民合同故犬養首相の遙弔式を擧行した

花蓮港方面で

山砲隊演習

【花蓮港電話】來る二十六日から臺北山砲隊の射擊演習が行はれるので、高東山砲大隊長は十八日來花、十九日玉里へ調查のため向つたが、參加兵員は二十六日蘇澳發二號便で午後六時着花することとなつた、使用砲二門、演習日程は二十六、七日花蓮港、二十八日玉里、二十九日臺東で行ふことになつてゐる

裏切られた澎湖

本年度豫算確定

新規事業はたつた二つ

本年こそはと一般島民に大なる期待を持たせた澎湖廳豫算も又もや失望させた、[illegible]廳長によつて努力中であつた馬公第一公學校移轉改築費四萬五千五百五十圓（二ヶ年繼續事業）と離島交通補助二千七百圓が認められただけで道路、港灣、文化施設[illegible]其他一般的に熱望されてゐる事業は全部オミツトされた形で大なる期待が裏切られた譯である、然し全然新規事業がないといふ譯でなくせめて公學校移轉事業なりとも認められた事をせめてものと我慢せねばなるまい

外山司令官

二十二日花蓮港

臺東を視察

【花蓮港電話】新任外山守備隊司令官は東部初巡視のため二十二日來花玉里臺東を視察し二十六日花蓮港へ引返す豫定

屏東懇話會で

飯塚院長の觀察談を聞く

屏東懇話會では二十三日午後五時半より屏東公會堂で第四十三回例會を催し過般外遊より歸來した屏東醫院長飯塚[illegible]氏を招聘し同氏の歐米視察談を聽き終つて同氏の爲め歡迎會を擧げる事になつたが會員[illegible]當日持參の事、因に同會の次番幹事には[illegible]の諸氏を外委員を選任し[illegible]の諸氏を擧げ會員名簿作製するなど今後の爲めの[illegible]をも決定すると

新營郡で

保正會議

臺南州新營郡役所に於て保正會議を開催せし慣例がなかつたが今回保甲事務の統一と保甲運用上保正の意見を尊重すべしとて新營郡下保正一四六名を招集二十日午前九時より新營公會堂に於て左記諮問事項及び注意指示事項に付き會議したる後十五年勤續保正[illegible]に對し表彰狀を授與し又マラリア防遏[illegible]郡守の訓話があつて正午閉會したが後[illegible]にマラリア防遏無給職員設置の擴大を圖る爲め

諮問事項

一、保內不良子弟の敎化善導方策に關する件

注意指示事項

一、保甲出入者の取締及甲長の戶口實查勵行の件

二、道路橋梁の小破修繕に關する件

三、犯罪搜查に對する警察官の補助の件

四、共同及個人便所設置に關する件

五、私有地に[illegible]に關する件

有[illegible]マラリア防遏保良部落一部貸は番子厝、小脚腿、安溪寮、吉貝耍の四派出所管內で二部貸は南[illegible]子脚、太子宮、柳營、[illegible]竹子門の五派出所管內である

臺南州學校職員

身體檢査

臺南州下小公學校職員及中等學校職員全員に對する定例身體檢査は來る三十日より來月十日迄の間に於て實施さるる事となり檢査員[illegible]技師、田村助手及び[illegible]警察醫[illegible]助手の二班に分れて行はる筈でその日割は

▲五月三十日　新化郡、同三十一日曾文郡、六月一、二日臺南市小公學校、同六、七日新營郡、八、九日嘉義市小公學校、十日嘉義郡の一部で[illegible]技師班

▲五月三十、三十一日北門郡、六月一日臺南一中、二中、一女、二女及[illegible]、二日新營郡、六、七日虎尾郡、八日北港郡、九、十日[illegible]

一千五百五十名であると

臺南の遙弔式

故犬養首相の臺南市に於ける遙弔式[illegible]

巡視終る

今川知事

今川臺南州知事の管內初度巡視中東石、新營兩郡下視察後嘉義より阿里山森林地巡視の豫定だが變更し二十日午前七時五分發州、同日午前九時半から新營郡關嶺庄に到り溫泉所に[illegible]工事等を巡視した後、同所から[illegible]製糖所、公埤子魚塭開發地狀況を視察の上午後四時半歸州した、尚阿里山巡視は[illegible]の無期延期となつた

苗栗

三大隊露營　【臺中】苗栗の三大隊の露營[illegible]は湖口の演習終了後二十二日午後二時苗栗に到着二十三日午前七時出發三叉に行軍して歸隊すると

衞生活動　苗栗街衞生組合にては本年度に入つて以來積極的に活動を始めてゐるが十五日の衞生デーには郡役所構內にて十七日には[illegible]にて衞生寫眞の活動寫眞を公開、晝間には谷口囑託の衞生講話あり千數百名の觀覽者があつて盛會であつた

庭球試合　苗栗郡役所にては二十二日午前八時から各街庄選拔の選手と郡役所コートにて庭球試合を爲すと

新竹

養鷄講習　新竹郡湖口養鷄講習會[illegible]式は十八日湖口[illegible]校にて開催されたが期間は四十日、講習員は公民講習所生七名、[illegible]五名であると

兩氏出發　[illegible]練習所教官となつた杉山警部は二十日午前九時三十四分、後龍分室主任となつた木下警部は同九時三十七分發にて赴任すると

記念品贈呈　前大木中學校長の[illegible]外市內の有志五十六名發起となり記念品贈呈に付き寄附中であるが申込所は中學校田中能吉氏宛

屏東

校長會議　[illegible]公學校で二十三四兩日[illegible]公學校長會議開催

身體檢査　屏東小學校で二十六七兩日郡管內學校職員の身體檢査を施行

平安高女生　京都平安女學校生徒四十名は二十日午後二時半來屏飛行聯隊、[illegible]製糖、公園、高屏溪其他を見學高雄へ引返したが同一行中には本島公學校出身二名も混り修學旅行先を全生徒に投票させた結果大多數が本島を希望したものであると

基隆夜話

市內幹線道路三線の舖裝工事愈始まる、[illegible]片つぱしから舖いて行くと云ふ至極重要な上に仲々[illegible]ぬと云ふ、滅多に割れないから、この舖裝はワーレナイトと云ふのださうな▲月例會の席上で王[illegible]盛氏本島人市民の精神狀態と云ふ問題を長講一席をやる、明比氏が[illegible]を引いて書面で出したらどうだとやれば山ノ內氏が參考になるから[illegible]かうと云ひ▲はじめのうちは至極尤もな[illegible]だつたが終にはたうとう市役所の惡口になつてしまひ、何處に論旨があるのやら一寸[illegible]ふ、協議會の席間に本島人の[illegible]がやれなかつたのが[illegible]にさはつたものらしい

宜蘭ムズリブ

▲[illegible]野球大會は近頃始まつてゐるが先日二十一[illegible]で羅東[illegible]を打ちのめした[illegible]の[illegible]込まことに素晴らしく、最強チームとみられる[illegible]との試合が今後に[illegible]されたフアンの興味であり、[illegible]するところ白石（[illegible]）西村（[illegible]）兩投手のその日の出來次第で、兩[illegible]の勝敗決するといはれる▲山[illegible]から[illegible]野球[illegible]に對し金十圓の寄附があつた▲宜蘭の[illegible]は既報の通りであるが、男の方ばかりでなく女の方も家庭上[illegible]な身であつたので、お互ひが人知れず心から同情し合つて死の[illegible]をしたものと解されてる▲[illegible]の際と消えにけり

臺南州の

公質定時監査

臺南州では定例に依る公益質舖監查を來る二十三日より四日間臺南、同二十七日より四日間嘉義の順序で實施の筈で監查員は[illegible]、三上社會課[illegible]、能勢同書記の三氏が當る筈である

嘉なかだち　求婚　一件一回　壹圓[illegible]拾錢　其他　一回　壹圓七拾錢　匿名　倍額

生徒募集　六月一日開校入學　臺北市本町二丁目　シンガー裁縫女學院

調查員　外務[illegible]募集　臺北市本町二丁目[illegible]

店員入用　十六七才內地人　[illegible]洋服店

裁縫　婦人服子供服　臺北千歲町[illegible]

貸家　[illegible]

貸家　[illegible]

貸家　[illegible]小林酒店

貸住宅　[illegible]

讓醫院　[illegible]

電話直接買受　[illegible]

電話　恩給商　[illegible]

恩給立替　[illegible]

生命保險　[illegible]

恩給　利子月一分二厘五毛より　四年一期分迄即金　臺北市[illegible]　有信社出張所

內科、外科、產婦人科、齒科、レントゲン科　嘉義市[illegible]　同生病院　院長　醫學博士[illegible]

月やく　[illegible]

王冠[illegible]　大正[illegible]製作所

名入[illegible]　倍永堂製作所

やつこランプ　[illegible]

ゴム製品と原料　[illegible]

金時印の[illegible]　金時ゴム

[illegible]　開發[illegible]本店

荒物雜貨問屋　木下商店

自働球遊器販賣機　池田製作所

ワイシヤツ　カラー　製造卸　茅本商店

婦人子供服　太加羅屋商店

夏の子供服　製木商店

メリヤス　全般運動服裝　子供服　信保商店

萬年筆製造直賣　信號堂製作所

安物食料玩具　小物流行玩具　風船ゴム　ホーズキ　新田本店

創鰹問屋

河樂合名會社

ブックレビュー

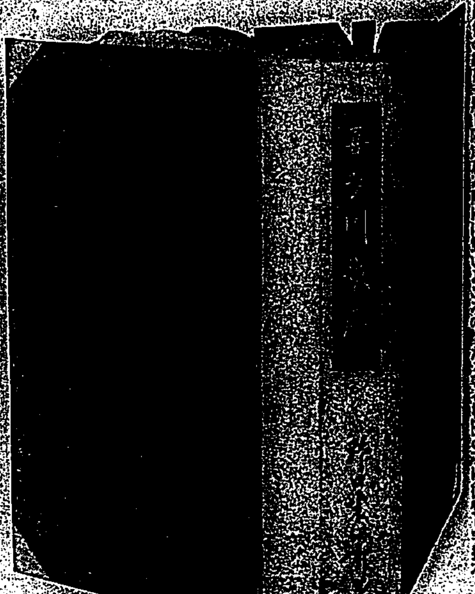
六大浮世繪師(決定版)の特色

本「六大浮世繪師決定版」は著者の過去三十年に亙る研究と閲歷の結晶で、著者に取つては最後の選定である。畫中の圖は皆各作家の標本的代表作のみで、美術愛好者は以てその眞贋を定める尺度とすることが出來る、ヨネ・ノグチが「決定版」の文字を使用するも名聲な自負心からでない。本集の價値を除いて他の五册は、著者が過去三年間に限定私家版として特殊の友人間に頒布したものであるが、該文集士小川和松氏はかかる價値ある著者の制限された範圍以外に及ばざるを遺憾として、出版の規模を擴大して以て一册當りの生産費を低くし、一般的美術愛好者の手に入易からしめるの擧に出たのである。然し限定私家版には無いところの原物大の手摺木版を各卷に添附した上に、當時の値段九圓を殆と半減して一册の定價五圓としたことは一見無茶の感あるも、小川氏に於ては胸中既く世の諸賢が從援して下さるものと信じてこの英斷を敢て成したのである。

本集は嚮に限定私家版の飜刻でない。その版木全部を改めると同時に書中の圖も多數に選更しまた一卷に一枚づつ各作家の代表的浮世繪にして從來を凹ご流布されないところの作品を選び、それを嚴密なる著者校閲の下に復刻し手摺木版として添附し以て決定版の名稱を辱めないことを期した。總更の一例を云へば。「喜多川歌麿」にしても卷末の例文を英文に改め、第十八圖の「五常と飛良」を完全な三枚續に替へた如きである。これは著者が最近小島鳥集中に發見したものである。書中の原色版も多數に取替へてある。

本集の原色版一色版は悉く細かい注意と熱心から出來たもので、尋常普通のものでない、また各册に添附する大錦繪は悉く嚴選版の製作する所にかかりいづれも數十度摺版選技術の最高調を示すもの、以て如何なる紳士淑女の書齋應接室をも飾るに足ることは勿論について見らるべし。

最後に本書は各浮世繪六大家の作品百枚に及ぶ亦たけを見ると一大冊である、ふと一大研究書である、また各卷末に英文評論を入れ、書中各圖に英文の說明を加へた、この點も世の英語研究者に裨益する所が多く美詩人としてのヨネ・ノグチの文藻を味ふことか出來るであらう。



水産學全集について

本全集の誇りとするは、執筆者に現代日本の水産學界を代表する權威者を網羅したるところにある。整へたる内容と充實せる内容とは我水産界に貢献するところ絶大であることは論を俟たぬ、而己各卷それ〳〵相當專攻の學科を、特に本全集の爲に資任を持つて全然新らしく書いたもので中には我水産學界に未だ一冊の文獻なき曲道たる研究があり今日までの祕密の全部を解除し、絶對的自負を以て世に問はれる位造りの研究ばかりである今著者と著名を列看すれば

水産學通論　理學博士　藤田經信
魚類學　理學博士　田中義穗
浮游生物分類學　理學博士　小久保清治
水産動物學　理學博士　岡田彌一郎
水産植物學　農學士　殖田三郎
水産蕃殖學　理學博士　藤田經信
海洋學　水産試驗場技師　丸川久俊
漁船研究　農林省水産技師帝大講師　野島休五
最新漁撈學　東京水産講習所教授　長棟暉友
同　田中耕之助
水産製造學　農林省水産試驗場技師　木村金太郎
水産經濟學　京都帝大助教授法學博士　蜷川虎三
漁業政策　農林省前水産局長　長瀬貞一

農林事務官　周東英雄

の全十二卷である。その包括範圍の廣汎で凡ゆる水産知識とその利用とを盡して少しも餘す所がない而もその統一あり脈絡ある整然たる體系は、斷然我水産界空前の劃期的新企劃であるばかりでなく試に世界の水産界にも前例を見ざる最も且つ最初の學理的實際的水産學綜合的のものである故に學者も學生諸士にとつては唯一の水産學研究資料である技術學企業家にとつての無二の水産新百科の役目を完全に果し得るもので實際當業家にして本全集を精讀研究するならば在來の誤謬を發見し新しき方法とに依つて得る盡絶大のものである特に本島の如く水産物に將來ある企業家には無くてはならぬ一大寶典である

申込金一圓毎月拂二圓八十錢送料二十八錢
一時拂三十四圓送料三圓三十六錢
發行所は東京麴町下六番町
厚生閣

驚異的の努力の出版
「綜合出版年鑑」昭和七年版

今澤慈海

歐米の出版界に對比し、わが國において、當然生れるべくして、未だ生れてないものが數々ある。中にも、年々の文化の總決算ともいふべき、新刊圖書の總目錄のなかつたことは、大なる缺陷である、恥辱である。

「我々」同人は、すでに久しい以前から、この綜合目錄の必要を力說してゐた。が、區々なる事情でこれが實現されず、從つてわが國における月々の、また年々の小冊子類を除いたいはゆる「圖書」の總數の正確な數字が久しく不明であつた。歐米學界においては、この必要は早くから認められ、或は政府の仕事として、或は特殊機關の事業として編纂されてゐる。かのユナイテッド・ステーツ・カタローグの如きは、全世界に誇るべき整備のものである。これがわが國において、官の力でもなく、圖書館の仕事としてでもなく、全く一個人―木村武雄氏―の努力によつて、先年來「内務省納本月報」が企畫され、今その結成「綜合出版年鑑」が生れた。ここにわれ〳〵は、同君多年の敬虔的努力に對して、深き感謝の意を表するものである。

「この」年鑑によつてわれ〳〵は、過去一年間の内務省納本約二萬二千五百冊中、小冊子類を除き、いはゆる「圖書」として扱ひ得るものの總數が、「一萬四千百四十一種」なることを確め得た。改めていつて置くこ、の數字は實に大切な數字である。「多少參考になる」などといふ、そんな無意義な數字でない。そしてこれは同君が三百六十五日、忖々索閲の結晶であることを忘れてはならない。本年鑑は菊版一一〇八頁の大冊。その價は、同君多年の努力に對して過廉である。内容は、前記總記を二十二類に分ち、各類は更に詳細に細別され、外に著者別新刊目錄、書店別名著目錄、内外新聞雜誌總覽、圖書關係諸規、出版關係法規、著作關係者名簿、全國重要圖書館一覽、圖書出版元一覽等からなつてゐる。

「なほ」見のがしてはならないことは、各冊定價頁數の記入は勿論、發行所は必要に應じて、その町村名番地までも明記してあることで、これは多年文獻を取扱つてみるものでないと、氣のつかない點である。この明記を缺くと、地方の出版物、殊に私版を手に入れやうとする場合、非常の手數を要するばかりでなく、空には斷念しなければならないことが度々である。以上の外本年鑑は研究家、書庫ばかりでなく、一般讀書子の利用に便ずるため、平明通俗を主眼として、實用に努めてゐる點も、特色の一つである。要に臨言する。以上本書の批評において、自分は些の誇張も避けもしない。付記　國書研究會編纂・綜合・出版年鑑一菊判、本毅創人・日本讀大阪屋號書店發行

愛國美談
この母を見よ

◇滋賀縣久居町に住む野沢いそといふ貧しい一老婦、去年朝鮮龍山の聯隊に入營した伜が今度上海事件のためいよ〳〵出征することになつたので、これを勵ますため、白衣の死裝束を送つてやつたといふ。

◇それを送る直前に、いそ女は有名な多賀神社に參拜し、神前に供へて我子のために、凱旋ならぬ名譽の戰死を祈つたといふが我國軍勇士の母として壯烈、まさに秋霜烈日の感がある。

◇「二太郎やあい」の話と對照して東西好一對の美談として話題の中心となつてゐる。

◇少女倶樂部(六月號)にその詳細が出てゐるが、同誌は「軍國美談特別號」と銘うつて、全國津々浦々から美談を集め、どの頁にもすばらしい感激の渦を捲起してゐる。

無二の健康
長壽法

◇…殿人を眼藥口といつたり、禿頭を藥罐とか電氣燈とかいつたりするのは、昔の代りに言語で表現を表現してゐるのである

◇…こんな言葉は探して見ればいくらでもある「豚類」などいふものを誰が使ひ始めたか、仲々巧妙な滑稽的表現であるが、かうした滑稽的の一語が、天下の同稱と注意を喚ぶ爲には、百人の弁護士の長廣舌よりも有力な場合があつたこと、誰もが知る通りである

◇…滑稽的言葉の強力なること既に然り、これに實物の滑稽が加はり、様々な痛快の實感が表はされたのでは、いかに「笑ひ」を忘れた人と雖も堪へられぬ

◇…講談社發行の「人生滑稽帳」これを讀んで面白く、眺めて愉快お腹の宿換、抱腹絶倒なんどの程[illegible]く突破して、笑つては[illegible]忘れする程苦しかるべく[illegible]悲涙せきあへぬ程苦しか[illegible]至極厄介たか捨てんとして捨て得ざる「笑ひ」の寶庫である

◇…この一冊を抱へて、所謂人生の野に、空の突抜ける程快笑するも人生の一樂であり又無二の健康長壽法であらう

若き女性の爲の魂の糧!

藤村女子讀本

島崎藤村先生原作校閲
山崎斌先生編

全國高女の善美なる副讀本

本讀本は、藤村先生の詩・隨筆・小說の中より來る可き時代の女性に對する熱い關心に成る各數十篇を選び高女學年別に編んだものです。一年生には「伸びたてよ」と教へ、二年生には「若々しかれ」と勸め、三年生には「正しい智慧によつて賢くあれ」と說き、四年生には「靜かにして強かれ」と勵まし、五年生には「よく生の光輝を求めよ、行けよ」と聽けされてゐます。若い女性をいたはりつゝも、清い情操と健かな思索とを培はうとする文豪の思ひやりは、少女等にまことの智慧を得しめ、徒らに理智的に冷かにならず、ある現代に優しい春風を齎らすたよりとなりませう。全國高女の副讀本及び良家庭の讀物として切にお薦めします。

高女學年別五卷
(卷一)太陽の出る前　他二十七篇(一年程度)
(卷二)桃　他二十八篇(二年程度)
(卷三)千曲川旅情の歌　他二十三篇(三年程度)
(卷四)花のさかり　他二十四篇(四年程度)
(卷五)銀貨や銅貨を金貨に　他二十七篇(五年程度)

各卷四六判美本、平均二〇〇頁
卷頭三色版一葉・別刷寫眞數葉
定價各卷金七拾五錢(郵送料各六錢)

全五卷((最新刊))
島崎鷄二畫伯 裝幀及挿繪

島崎藤村先生著　竹久夢二裝幀挿繪
をさなものがたり
特製(四六判)金一圓五十錢(送料八錢)
並製(同)金七十五錢(同六錢)
東京麴町區富士見町　振替東京二八六〇一
研究社　發行　賣捌全國各地書店

岡倉由三郎先生序　鵜飼盈治先生譯　■定價金貳圓　送料拾錢
エイケン
英語の現在と過去
■最新刊■
ENGLISH PRESENT & PAST By AIKEN

原本は、哲學博士エイケン女史の世界的名著。英語に關する根本事實、其の性質及び歷史を、現今に於ける用法を裏づける原理を平明且つ清新なる說述の形で描いたもの。英語を殆んご第二國語とする日本の學界には一般言語學上の讀物として興味深く、別しては英語法を說ける好著である。茲に飜譯權を得、篤學なる鵜飼先生による此の名譯成る。切に英語研究家諸賢の御薦讀を仰ぐ。

第一編　英國語の概觀　英語の純語、英語の特性　言語變化の原則
第二編　語　語其自身、語の發生、語の變化、死滅する語
第三編　音　英語の諸音、英語の音の變遷　綴字法と語勢
第四編　屈折と文章法　英語の屈折　品詞、言葉の單位、言葉の位階
附錄―印歐語族、各時代に於ける印歐語の聖書の一節、發音的轉寫、發音學用語彙、參考書目

■北歐の海賊と英國文明　金子健二先生著　定價金三圓　送料十二錢
■ジョーヂ・エリオット心意發展の研究(英文)　豐田實先生著　定價金三圓　送料十二錢
■アメリカ文學　高垣松雄先生著　定價金二圓　送料十二錢

東京麴町區富士見町六
研究社
振替東京二八六〇一
●圖書總目錄進呈●

滿洲事變・上海事變
新滿洲國寫眞大觀

滿天下大熱狂!!　破天荒の大賣行!!
每戶一册!子々孫々に傳ふべき不朽の記念書
壯烈なる皇軍の活躍、新滿洲國の情勢は、
鮮麗なる寫眞と、周到なる記事にて一目瞭然!!

陸軍省、海軍省、參謀本部、軍令部、其他各方面の有力なる新援を添らして成せる國民的大出版!見よ!三尺五寸の大折込寫眞、新滿洲國地圖をはじめ、原色版あり、グラビヤ版あり、オフセット版あり、との寫眞も再び得難き貴重のもの。今回事變の國民的記念品として一家一册は是非御備へ下さい。

附錄讀物「新滿洲國早わかり」「滿洲事變上海事變の概要」は日本人として誰方も是非熟讀すべき緊要記事

陸海軍巨星、各方面一流名士教育家擧つて推奬!!
豪華版にして空前の大廉價!これを見逃しては終生の恨事。
四六判大判・總クロース・特製函入美本・一册一圓五十錢(送料二十錢)即刻最寄の書店でお求め下さい

東京・振替東京三九三〇
大日本雄辯會講談社發行

見よ!成功の扉は若人の眼前に開かれた!
實業講習錄

腕一本で實業界に立身せんと願ふ
小中學卒業生に暗夜の光明!
此講習錄で勉强すれば同輩より必ず出世が早い
一年の自宅獨學で甲種商業の實力が得られる

▲この不景氣時代に、斷然、出世しやうとするには、他の同輩を壓する努力と知識を必要とする。
▲無暗に努力しても是だけの商業知識がなければ、武器なくして敵陣に荒れこむのと同じく、無駄死に終る。本講習錄は新時代出世の最强武器だ。

講師は一流專門學者
講習二十四科目

▲商事要項…內池法學博士
▲經濟學…河津法學博士
▲法制講話…三瀦法學博士
▲商業簿記…岡田明大講師
▲銀行簿記…太田明大教授
▲工業簿記…吉田明大教授
▲商業英語…岡田明大教授
▲商品學…星野明大教授
▲商業地理…平井拓大教授
▲商業歷史…野村明大教授
▲商業算術…柳澤明大教授
▲珠算暗算…村林明大教授
▲商店實務…[illegible]
▲店頭裝飾…山中裝飾主任
▲廣告術…井關明大教授
▲商業文…杉山明大教授
▲普通文…杉山明大教授
▲商業心理…上野文學士
▲實用習字…西脇呉石
▲工業常識…[illegible]
▲工場實務…[illegible]
▲國語講義…[illegible]
▲植物學…[illegible]
▲動物學…[illegible]
▲生理學…[illegible]
▲鑛物學…[illegible]
▲化學…[illegible]
▲物理學…[illegible]
▲代數學…[illegible]
▲幾何學…[illegible]
▲道德講話…[illegible]
▲修養講話…[illegible]
▲科外講話…專門大家
▲名士訓話…當代名士

會費一月貳册一圓
▲一ケ月…壹圓　▲六ケ月…[illegible]
▲三ケ月…[illegible]　▲一ケ年…[illegible]
入會すると理想的通信教授法により每月二冊づゝ九圓本七一年廿四冊で卒業する

他に類なき大特色
(1)僅か一年、仕事の餘暇に卒業できる!
(2)文部省、商工會議所の資格試驗が受らる!
(3)科目はスグ役立ち講義は平易親切!
(4)每月懸賞問題を出し獎學金を提供!
(5)役員は當代一流名士で信用日本一!
(6)社會の信用狀となる卒業證書を贈呈!
(7)會費がサービス本位で極めて安い!

見本進呈
(ハガキに『講習錄見本入用』の七字だけ書いて下記へ申越次第スグに詳細の入會案內付つき內容見本を無代で進呈します。)

東京・京橋・銀座西一ノ三・實業之日本社內
帝國實業講習會
(振替東京六四〇〇)

歴史學の勃興と出版の趨勢

社會の進化は歴史的歸納によつてはじめてなさるべきであり、昨日より今日への過程を知る事によつて、はじめて明日の世界を知ることが出來るのである、而して昨日より今日の社會への研究がつまり歴史學の取り扱ふ範疇であり、今は明日への前提の檢討は、つまり社會科學と稱すべきである。

この一を所謂社會科學は急速に發展してその討究は殆ど現代學徒の誇りとせられる如く、盛んになつたのであるされば歴史學は又當然新らしき意味に於て勃興しなくてはならないのである。

古いものをよく知る事によつてはじめて新らしいものがわかるのである、歴史的發展に對する討究を等閑に附していかにして現代社會の政治、經濟、教育等に從ふ事が出來やうか現代政治、教育の缺陷はそこにあつて、歴史的知識不足の政治家、教育家、經世治國天下の道を說じ、或は國體の尊嚴を說くのであるから、ちやんちやらおかしくなる。まづ彼等は歴史教育を最初にやつてからである今日、明日への社會、政治、經濟、教育を云々する前に、まづ歴史認識を體得すべきであらう。

資本主義、マルキシズム、國家社會主義、ファッシズム、等々對立理論錯綜し、所謂社會科學盛況時代に於て、今日明日の學である社會科學に刺戟的に昨日より今日の學である歴史學は當然起るべくして今や勃興せむとしてゐるのである、而して吾人はむしろその勃興のおそかつた事を不思議とする。

かかる社會思想のバロメーターとなるものは何か、それは出版書肆の動向、出版界の傾向である、今この出版の狀況を檢討して見るに現在東京には大小無數の出版家があつて每日多數の新刊を讀書家に提供してゐるが、この書の中には出版を一つの事業として、政治物も出せば文學物も出し、又經濟物、社會物その他何でも利益のありさうなものは出版すると云ふ行方のものと、自分が嘗つて專攻したとかあるひは少時から經驗して得た範圍の學術乃至は專門家的なもののみに終始してゐる。眞摯な一群の出版家との二つに分けることが出來る、勿論この中間的な存在もあつて一概には云へないが、前者の代表的なものと云へば講談社、改造社、平凡社、誠文堂、日本評論社、實業の日本社等々その外にもあるが大店としてはこんなものである。

後者の方で目星しい處を擧げると歴史物、書道物に於ける雄山閣、岩波書店、英書出版では研究社、三省堂、北星堂、法律物では、有斐閣その他敎科書出版方面には大分ある。

出來歴史物出版では相當の努力して名をあげてゐる雄山閣では今回又史學大講座を纏めて發行してゐる、今その內容に亙つて多少批判して見やう。

まづその講座の顔ぶれをみるに、日本史、東洋史、西洋史の三部いづれも堂々たるもので各その分野を分擔して講述してゐられる歴史方面に多年心血をそそいで努力して來た雄山閣にしてはじめてこの顔振れを集め得られた事と思ふ一朝一夕に營利目的の場あたり式出版では到底なし得ないだらう。

一般社會人の座右にも必要にして而も何人も確保把握してゐない歴史認識を獲得する爲に、かかる有意義な基礎的、歴史全般の講座の生まれた事を悦びたい。

史學專攻者、文檢受驗者には勿論だが、一般政治家、教育者に第一にすすめたい。

ただ惜しいのは學術的史學書出版を誇る雄山閣が、射倖的な景品附きで會員募集してゐる事は、むしろ余は雄山閣の爲に又史學大講座內容のためにおしみたい

（五月十日）　成井生

大百科事典の刊行に就て

新居格

現代は觀念時代より項目時代に移つたと云はれて居る。吾人は各自の必要とする知識を辭典的に持たねばならぬ時代となつて居る。百科事典が必須になつた所以である。われ〳〵は日常生活に於いてまた個別の見聞に於いて、項目的に正確に知らねばならぬ多くがある。まして進步と變化との著しい今日、新しい事相と形象とは目まぐるましいほどに展開して來る。現代人の知識は夫らに對して迅速に處置しなければならぬ。その意味で百科事典が寸時も缺くべからざる必要であるが、その百科事典はそれらの新事象をも洩れなく解說してある新しい百科事典が必要である。

友人下中彌三郞君は特にその點に留意し、時代の要求に卽ふところの百科事典を計劃した。平凡社の大百科事典がそれである。

わたしは異常な組織と努力との下に刊行されつつある該書の出版を偉大とも尊しともする。

そこには百般の方面に於ける權威と新鋭とが執筆者として見事に網羅されてゐる壯觀を見る。しかもどんな項目にも執筆者が署名して責任を負荷してゐる。それは當然の社會をも許容しない嚴肅な態度である。さうした嚴肅なる責任を基礎として築造された大百科事典が學術的な熱意と光彩とを持つのは當然である。

わたしは大百科事典が非常の膨大な努力と責務とを以つて歡迎されつつあることを耳にしたとき、それは極めて當り前の話であると思つた。と云ふのは、現代にたいする理解を眞實に深めたいと思ふ何人もよき侶伴として、それに頼るのを至當とするからである。

半解的な漠然たる知解は進步を阻止する。事物の概念にたいする正當の認識のみが、社會の進步と認識とを照射する。時代にガッチリとして正確なものにのみ呼び掛ける。大百科事典の出現は出版者側の意思よりも社會民衆の熾烈な要望に答へたものとも云へるやうである。必然と必要との呼び掛けは力強い。その呼びかけに應じて生まれたものは、自ら民衆の愛好をうけることと識ぜられる。

晴れた日の太陽の如くに、清明な輝きをもつて生まれた學術的大百科大事典が再募集の氣運にまで自然に延びて行つたことは、社會に於ける求知の高率性を示すものとして、わたしは社會のために喜びとする。そして云ふ、よき刊行物はどんなによき內閣よりも、どんなによき民衆のためになるかを深く感ずるのである。

わたしが大百科事典にたいする所言は以上の如くである。

◇少女倶樂部（六月號）卷頭は照宮成子內親王殿下御育役を卷頭に軍國美談集として『一文に會ひたくば靖國神社に』武士道の精華、陸大殺長正義の劍など軍事讀物オンパレードで他に流行歌で皇國の爲に（横山美智子）海國の王城（山中峯太郎）特別附錄として『師り舞姿郞の舞』があり誰でも容易に將軍前の舞の舞臺面を作る事が出來る樣になつてゐる、（定價五十錢東京市本鄕區駒込坂下町大日本雄辯會講談社發行）

上海事變の經過

世界知識增卷

滿洲事變と、上海事變ほどわが日本國民を興奮せしめたものはあるまい、從つて兩事變に關する書籍、寫眞帖の出版されるものは枚擧にいとまがないといへやう。さきに『滿洲事變の經過』を出して他類出を壓倒した新光社は ここに『上海事變の經過』を出すに至つたその體裁の美、內容の充實は正にも斷然他類出間に頭角を現はしたものといへやう。殊に全部アートペーパーを使用した點は寫眞版を鮮明ならしめて保存用として十分ない。

執筆者も各權威者で、その文章もまた平易、まづ支那の排日運動に關しては東朝論說委員の大西齋氏、戰鬪の經過に就いては、海軍の活動を岡野中佐が、陸軍の活動を古城新聞班長が、また戰記を武富大佐と讀賣の上海特派員だつた安藤盛氏と東朝の上海特派員だつた四田勳氏が書いてゐられる、また上海事變の及ぼした國際的波紋を外務省の中山氏が、支那の軍閥と兵力を多賀將軍が支那人の心理を上野氏が、また大上海の現情と將來をドクトル田畑氏が、揚子江の航運に就いては深尾男爵が、上海を中心とする列國の投資狀態を高木中日會社の副總裁が、上海事變の問題に就いて時事新報論說委員の樋原氏が各々執筆されてゐる、また特に挿入されたダブルトーンの事變寫眞も實に美しい。

新光社發行　定價一圓五十錢　送料二十一錢

臺灣の風光と

新高堂の躍進

我國統治の實事臺灣の名を知るも其實を知らず、徒らに生蕃とマラリヤのみを其全貌と心得てゐる方に、眞の臺灣全島の眞相を紹介し產業の狀態、交通機關の整備、教育の普及、山野蕃部の風俗等を盡く寫眞に收め汎く江湖の机上に備むる爲め本島の斯界に君臨する新高堂書店より寫眞帖『臺灣の風光』と題して出版された。內容の充實せる近來の好著にして來島みやげに宣傳に至れり盡せりの逸本である。『臺灣今古談』は本島の過去、現在に涉る臺灣文化の推移及名所舊蹟の來歷、詞閣碑石の由來、或は今人古人の全貌を描きて餘す所なく斷片的なりとはいへ讀書子が的好讀物への好伴侶である

空の知識

◇軍用飛行機に九一式戰鬪機とか三式艦上機とか必ず數字がついてゐるが、これはその式の飛行機が軍用として採用された年をつけたので三式は昭和三年、九一式は皇紀二千五百九十一年に採用されたのである

◇旅客飛行機は單葉飛行機に比べて製作費が高く、速力が遲く、操縱が面倒等の缺點がある。それだのに海軍機に多く使はれるのはなぜか。一體飛行機は翼の面積が廣い程安全に空中に浮ぶ。複葉機は翼が二枚で面積が廣いから、翼の長さは單葉より三割も短くて濟む。それで積み場所の狹い航空母艦には都合がいい

◇米國海軍が自慢の航空母艦サラトガは、製作費約一億圓十八萬馬力、八十機の飛行機と千七百五十人を乘せて、急行列車と同じ位の一時間三十哩以上の速力を出す

◇以上は少年倶樂部六月號『われ等の空軍號』の中に見られた二三の記事である

新高堂編輯所編纂（四六判洋裝紙數三百十三頁定價一圓五十錢送料八錢）

臺灣小學校教員檢定試驗問題及解答　附受驗案內

檢定受驗者は、第一に檢定試驗の性質、問題提出の範圍、傾向を十分に納得して、自信を以て的確な準備を進めることが肝要である、然るにまだ斯種參考書の刊行なきゆゑ受驗者は見當のつかな[illegible]が合格への第一步であると確信します

臺灣の風光

寫眞帖　大正寫眞工藝所編纂花製版（菊判美本紙數五十四枚寫眞六十一葉定價八十錢送料六錢）

領臺三十八年、其間官民不斷の努力で教育に交通に產業に衛生に全島の風物は全く面目を一新したのみでなく、年二期に亙つて收穫さるる米、砂糖の山なす甘蔗の榮え、樟腦、木材の無限の產出、パイアツプル、バナナの珍果、人々の眼を喜ばす水成岩の美、日本一の高峰新高や蕃情溢るる日月潭の、拔八千尺に達する阿里山の樂土[illegible]賣することになりました、應接間の裝飾、臺灣の宣傳又は臺灣みやげにんと網羅されてあります　に最も適當であります

臺灣今古談

劉克明君著（菊判美本紙數百八十六頁　定價一圓五十錢送料八錢）

[illegible]

發行所　臺北市榮町一丁目　**新高堂書店**　電話二〇一・三〇〇三番　振替貯金口座臺北二四番

名筆全集

發行毎に益々大好評、門外不出の御物倭漢朗詠集の如きは、宮內省の許可を得て製作せるもので他には絶對にない、書道研究の高級資料及び、國史國文の資料として唯一のものである。

1. 倭漢朗詠集（一）……集
2. 短冊集……集
3. 古今集……集
4. 書狀集（上）……集
5. 高僧名蹟集……集
6. 詩卷及朗詠集……集
7. 倭漢朗詠集（二）……集
8. 金石文集……集
9. 色紙集
10. 寫經集
11. 歌切集
12. 古文書集
13. 懷紙集
14. 書狀集（下）
15. 倭漢朗詠集（三）

一冊一圓・送料十二錢・第一回本取揃申込に應ず・書店又は當方へ御申込下さい

書道講座

全書道界より絶大なる稱讃を博しました書道講座も第廿六回尾上博士の『調和體の研究』を以て一先づ完了し、斯界多年の翹望を充すことを得ました、本講座は我書道界の一流大家の著作につき手本として、研究として、天下無比の良書である。

（別卷）調和體朗詠集……文學博士尾上柴舟先生書

1. 日本書道研究……　15. 和樣概說……
2. 碑帖の研究……　16. 篆隷帖及研究……
3. 手紙の書方……　17. 六朝の書法……
4. 文字の史的研究　18. 書論及書法……
5. 漢字楷書の書方　19. 寛山學古……
6. 晉唐名法帖……　20. 常用漢字帖（上）……
7. 短冊懷紙の書方　21. 正臣假名帖……
8. 日本書道史……　22. 漢字草書の書方
9. 高麗假名帖……　23. 春堂假名帖……
10. 硯及筆紙墨研究　24. 學書津梁……
11. 漢字行書の書方　25. 常用漢字帖（下）
12. 色紙の書方……　26. 調和體の研究……
13. 天來習作帖……　（別卷）上下二冊 調和體朗詠集
14. 名碑百選……

本講座の內容は理論及實法、實際書道の研究要諦を綜合して組立ててあるから、文檢習字科受驗者の爲めには最も好適として定評あり、且つ中學校、女學校、小學校等の教材又は教科書として適當である　一冊一圓・送料十二錢取揃申込に應ず　書店又は當方へ御申込下さい

見本進呈　東京麴町區飯田町　振替東京一六八五　**雄山閣**

第一回配本二冊の附錄大判木版

豫約募集

六大浮世繪師　決定版

野口米次郎先生著

本書こそ日本で作られた最も優美な國際的出版の一大標本である。●

『彼の詩は恰も夜の泪に濡れぬれた一叢の躑躅の花か、或は濁れ散る言の葉のその數々の音を立てぬ響の如し』とは詩人大使ポオル・クロオデルのヨネ・ノグチを評した評言であるが、この詩的情趣が本全集のテキストに流れてゐる。故にこの六冊の書は大浮世繪畫集の完成であると共に、この世界的詩人ヨネ・ノグチの文學が凝つて結晶したものである。各圖の解說は玉の珠數となつて麗光を放つてゐる。

第一回配本　**喜多川歌麿**

四六倍判クロース背革・天金の豪華本・實物大の複製手摺木版挿付の外原色版八葉・著者自選[illegible]和文評論一六八頁英文テキスト二五頁の一大冊子

歌麿は酒杯と戀愛との間をセレネードした下町情調の詩人である。流動する情緒が卒然と靜定するに至る瞬間を、彼は材題を美人に採つて表現した天才畫家である。其哀愁、其哀愁、纖細柔軟な構圖と廢頽的情調と、歌麿の有するすべての最善最美の場合のみが本書に盛られてゐる。即ち著者は本書を『最後の歌麿』と稱する所以である。【全國書店百貨店に實物あり】

全六冊の書目

書目	配本	
鈴木春信	第五回配本	虹のやうに卒然として天空にかゝる春信の作品集
鳥居清長	第三回配本	清長の藝術は世にも不思議な均齊美の表現である
喜多川歌麿	第一回配本	著者が『最後の歌麿』として世界に誇るべき逸品
東洲齋寫樂	第二回配本	クルトの『寫樂』の約倍數の原畫を紹介したる蒐集
葛飾北齋	第四回配本	北齋の繪畫を最善に代表する作品二百の大畫集
一立齋廣重	第六回配本	日本隨一の國民畫家廣重の代表作を悉く收めた著

體裁　四六倍判最高級クロース天金全アート紙上質使用特製[illegible]

內容　原色版、寫眞版は悉く、內外名家秘藏の原畫直接の寫眞。著者の和英兩文の論評は世に最も美しき文字である。

申込　申込證據金二圓。證據金は途中脫會の場合も返金せず。[illegible]

送料　發行所直接申込の場合は[illegible]

定價　手摺木版實物共一冊金五圓全六冊三十圓也。外に送料を要す。全冊代金前納以外の方は申込金二圓を申受く

書齋の誇呈

豫約申込者一同に本書六冊を容るゝ本漆塗り本仕上げの優美[illegible]

木版寫實添付

各冊に每へ實物浮世繪の大判ものを[illegible]

東京神田區錦町一ノ一九　振替東京四五二三四〇番　電話神田[illegible]　**誠文堂**

同好の士に限り三錢郵券封入申込めば美くしき內容見本進呈（豫約〆切五月末日）

日米戰ふ可きか

雨か風か事態は急迫!!

執筆者

前ホノルル總領事　赤松祐之
陸軍省新聞班陸軍步兵少佐　秋永月三
陸軍中將　井上一次
東京帝國大學教授文學士　今井登志喜
マスター・オブ・アーツ　稻原勝治
法學博士　大山卯次郎
海軍航空本部海軍中佐　加藤尚雄
海軍軍令部海軍中佐　柴田善治郎
海軍省軍事普及部海軍大佐　關根郡平
海軍少將　匝瑳胤次
中日實業會社副總裁　高木陸郎
東京朝日新聞外報部長　町田梓樓
時事新報社經濟部長　森田久

滿洲事變勃發以來米國の無理解なる態度は、動もすれば我等日本國民の腦裏に一脈の暗影を投ずるものがある。日米戰は遂に避く可からざるか、勿論第二の世界大戰に導く虞のある不祥事の惹起する事は出來る丈け之を避けねばならぬが、夫れが自衛のためであり自己生存のためである以上は、世界正義のため我等は決然として起たねばならぬ。本書は現下紛々たる國論の向ふ處を指示すべく、米國關係學界の權威者及び軍部各方面の權威者が、各其專門に基き其多年の研究を披瀝して、批判的立場より此問題に最後の斷案を與へんとしたものだ。憂國の士は來つて此輿論の尖端人の大獅子吼を聞け。

本書內容の特長

▼日米國民急迫の原因は一に米國の極東政策に原因する事はいふまでもない。依て本書は[illegible]

▼日米衝突の機會ありとすれば、夫れは支那問題である。[illegible]

▼愈々日米戰は避く可からずとすれば[illegible]

▼戰の勝敗が一にかゝつて金の力と工業動員の消長にある事はいふまでもない。[illegible]

▼日米問題の[illegible]

▼愈々日米[illegible]

體裁　四六判大版八ポイント組[illegible]

定價　金一圓五十錢[illegible]

米國陸軍大佐デウィス原著・海軍大佐小澤覺輔譯

日本怖る可し

忽十二版

之れ單なる恐怖病者の言なりや否や[illegible]

發行所　東京神田錦町一ノ一〇　振替東京四三三四〇　**新光社**

一期蓬萊米の前途觀（二）

出盛期に安いか それとも高値が出るか

五、六兩年の月別に見た 內地中米との値鞘

本年第一期蓬萊米もいよ〳〵南部から走りが出た、品質意外に良好で移出商の在荷振りに動き百斤當建値九圓から八圓五十錢といふ相場で取引された、出廻り增加するは六月初めからで同月廿日迄に高雄州下から十五萬袋は出廻る見込である、內地は不景氣深刻購買力の減退から籾米の買行悍盤で蓬萊米は內地米の代用として大に歡迎される模樣である、さなきだに端境期に向つて必要な蓬萊米、殊に籾米格として需要が多ければ內地米との

値鞘も 案外短縮するのではないかと見る向もあり、今は七月積內地沖着七圓八十錢位に下つてゐるが二三月頃には八圓六、七十錢から最高九圓四、五十錢まで買進まれた蓬萊である、出盛期の六、七月に更に安値が出るか、それと出盛期が起つて逆に出盛期に高値が出るか、興味津々たるものは實に一期

蓬萊米 の前途である 勿論蓬萊米の騰落は多く內地米相場に支配せらるるとは云へ正米市場の若干關係、產地天候の如何によつて番狂はせの餘地がないとも限らない、その觀測につき移出商其他當業者の意見を徴するに先だち參考の爲め神戶市場に於ける昭和五、六兩年の內地中米と蓬萊米との格差即ち內地米相場に對する蓬萊米相場の

歩合を 月別に調べてみると

蓬萊米の內地中米相場に對する歩合

	昭和五年	六年
一月	[illegible]%	[illegible]%
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]

即ち昭和五年は三月の八五%七一が最高、十月の六八%八八が最低で二期米の末期に割高となり一期米の末期に割安となつて居り

一期米 の出廻期たる六月には八一%六五、十月の出盛りには七七%二九と稍低下し八月には又八一%四〇と恢上してゐる。次に六年は八月の八一%八二が最高で十月の七二%八五が最低となつてゐる、

殘存米 五年は前年十一月一日の全國が五百七十一萬九千石で平年と大差なかつたから此の尻を受けて四年の二期蓬萊が一月より五月にかけて割に上値に賣れたが六年は五年十一月一日の殘存米が大豐作尻を受けて九百十四萬石といふ

未曾有 の數字を示したので二期蓬萊米が前年に比し五月まで割に安値を示した、本年の新蓬萊は近六月二十日限百斤當渡七圓八十錢（格二十錢として南部米の七圓六十錢に相當）を唱へてゐるが、石當り十八圓七十二錢內地着渡の十九圓七十五錢に相當し內地中米二十四圓として八二%五に相當し五年六月の八一%六五より

稍高く 六年六月の七三%二二に比すれば著しく開きを出してゐる之れ內地の籾米歡迎從つて內地米との格差短縮を語るものではないか

三五公司と製糖

能力八十噸の改良糖廍を 三百五十噸に擴張

臺中州北斗郡二林庄の三五公司は現在八十噸の改良糖廍により赤糖を製造してゐるが原料栽培面積頗る多く現在の工場では一部分の原料を處理し得るに過ぎざる不經濟であるので同公司ではこれを有利に處理するため新式製糖工場の設立を企畫したが總督府の新式製糖工場制限の趣旨に反するので目下の所問題とならず茲において三百五十噸の改良糖廍を設立することとなりこれが願書を總督府に提出目下殖田殖產局長の手許において審議中である、而して同改良糖廍は認可の上は全島一の大工場であり時期をみて新式工場に變換へ得るやう最新式の設備をなし少くも赤糖四、五萬を生產しやうとするのである、尚三五公司の取締役[illegible]田案彥氏が鐵道ホテルに滯在各方面を奔走してゐるところからみれば或は近く認可の運びとなるものではあるまいかと觀測されてゐる、尚機械は黑板製作所より購入することとなるべく認可の上は來期より新工場を動かす豫定である

製糖終了工場二十

未了は十六工場

阿緱工場は六月に入る

總督府特產課の調べによれば二十日夕方までに當局に對し製糖終了の屆け出があつた新式製糖工場は三十に達し全島四十六工場中十六工場を殘すのみとなつた今尚製糖を續けてゐる工場は橋仔頭第一、第二、阿緱、東港、屛東、蕃薯寮、三崁店、新興、斗六、壽、大和、南靖、蓬東、新竹、竹南、宜蘭の各工場である尚本期は原料頗る豐富で臺灣製糖阿緱工場の如きは原料が多いために引取が出來ぬといふ有樣で斯くの如きことは未だ前例がないので高雄州からは特に當局に對し如何に取扱ふべきかにつき指揮を仰いで來た程で阿緱工場の作業は六月まで延長されるものではあるまいかとみられてゐる

來期糖減產と各船會社の積取

辰馬は除外しない 國際川崎利用が問題

近海郵船の營業部長林友作氏、大阪商船の東京支店次席中川幹太氏、三井船舶部の中馬進氏等は去十五日來臺夜行にて中南部に赴き各製糖會社を歷訪し十九日朝南北した、今期蓄糖の積取實績を基礎として來期の積取配船計畫を樹てる爲めであつたが、近郵よりは松本支店長が同行した、三氏は二十一日出帆船で歸京する筈である、今期の蓄糖は原料增收の爲め案外の增蓄となつたが、朝鮮へ七十萬擔と大連、天津、青島等へ三十萬擔の積出しがあつたので內地移出は豫想と大差なき實績を示してゐる、來期は生蓄制限の結果積取數量も大に減少すべく之に對し商郵三井三社だけで引受辰馬を除外する底意でないかと揣摩する向もあるが、三社としては辰馬を加へ四社で引受ける意向であると云つてゐるが、商郵名義で積取つてゐる國際川崎兩汽船を來期果して利用するか何うかが問題視されてゐる

最近の移出米

去十七日基隆出帆湖北丸は神戶[illegible]臺灣白三二〇袋、長糯白三二袋、在來白六六袋を十八日基隆出帆の[illegible]丸は釜山揚丸糯七〇〇袋を十九日基隆出帆瑞穗丸は丸糯小樽揚九六袋、大阪揚二〇〇袋、神戶揚一〇〇袋、吉浦揚六〇〇袋、門司揚三五〇袋、計一、六四六袋を積取つた、昨年十月以降の南港積二期米の移出累計は

二期蓬萊米	八〇〇、四五一袋
同 在來米	五一七、七二九
同 丸糯米	一二九四、七九一
同 長糯米	二五四、三五六

若松港は大景氣

【大阪十八日發本社特電】若松港における海運界は日支事變以來陸軍部隊輸送により好景氣を惹起してゐたが本月に至つて滿洲新國家の成立による對滿貿易の發展ソヴエート漁業出漁船取決め、外米輸取等により景氣は本格的に立直るべしと期待されてゐた所、上海事件の一段落により日本郵船會社臨時丸外十一隻（七萬八千六十一噸）が陸軍に借上げられたので若松港は今年に入り全く近來稀な好景氣に惠まれてゐる

郵船歐洲航路

復航も上海寄港

【大阪十八日發本社特電】日本郵船の歐洲復航船は上海事件勃發以來同地への寄港中止中であつたが事變も漸く終熄に臨したので來る三十日の白山丸より寄港を開始することになつた、尤も積荷は目下の所殆んどないが漸次增加する見込である

爲替相場

影響微弱

本月十日前後の對米爲替は銀建値は三十二弗四分の一であつたのが十二日三十二弗八分の一、十三日三十一弗八分の五、十四日の土曜日が三十一弗八分の一と軟調を示した、翌十五日には犬養首相の遭難事件があつたので爲替市場に相當影響あるものと見られてゐたが遭難事件直後の十六日には前日より八分の一を引下げ三十一弗丁度となつて翌十七日に至つて更に八分の一を引下三十弗八分の七を唱へ十八、十九及廿日は何れも保合つて三十弗八分の七を示してゐる、右爲替の引下狀態から見ると最初豫想した程影響を受けず結局同事件直前の十四日の三十一弗八分の一から之を見ると同事件による影響は八分の二引下に過ぎなかつた、要するに右爲替相場の足取から之を見ると後繼內閣は再び政友會に大命再降下するものと豫想され政友內閣の延長と見られ政局及財界その他に大なる變化ないものと睨測された結果であるが若し擧國一致內閣が出現することとなり閣僚の顏觸如何によつては多少の動きは免れまいが之とて大なる驚きは無いものと豫想されてゐる

旺盛期に入つた バナナの移出

昨年より相場がよい

バナナは昨今出荷旺盛期に入つてゐるが今年は一月初旬の急激の寒さに生育遲れ出荷少かりしため前年に比し相場は上廻り三月中の內地出荷數と前年同期のそれとを比較すると

	數量	價額
七年	[illegible]	[illegible]
六年	[illegible]	[illegible]

本年は昨年に比し數量に於て一九、六五二[illegible]價額に於て二二三、六一四〇圓の減少であるが右出荷減により本年三月の平均價格は五圓九十六錢で前年同期の四圓二十七錢に比すれば實に一圓六十九錢の高値である更に一月から三月までの累計について見ると

	七年	六年	增減
數量	[illegible]	[illegible]	[illegible]
價額	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右によるも出荷減により昨年に比し一籠當り一圓十四錢高を示してゐる、昨今は相當數の出荷を見るに至り各航海毎に臺中組合は一萬五、六千籠高雄組合は約二萬籠、臺南組合は二、三千籠の移出なり內地主要都市に於ける相場は十四日東京五七三錢、橫濱四二六錢、十三日大阪三八六錢、神戶三三九錢、十二日下關三七六錢、門司三九九錢といふところである

南部蓬萊

東京へ積出

【屛東電話】南部一期蓬萊四十二袋は二十日屛東驛を積出され同日高雄港積の[illegible]丸積で東京へ二十二袋名古屋へ二十袋送られた、之が本期蓬萊の走りで加藤商會扱で荷主は屛東陳[illegible]籾は百斤九圓五十錢產地は潮州である

南洋材の關稅

引上決定に驚愕

神戶の輸入協會が猛烈に反對

【大阪十八日發本社特電】南洋材輸入關稅は去る十三日關稅調査會幹事會にて從價一割五分の關稅を賦課する事に決定されたが、神戶南洋材輸入協會（比島より輸入するもの）では三月十五日早手廻しに關稅問題に關する陳情書を提出せる際主務省たる拓務省から南洋材の關稅引上げぬ旨の言質を得てゐたにも拘らず突如としてこの引上げの報に接し協會側では驚愕一方ならず猛烈な反對運動を起すべく橋本同會幹事長外數名は十三日夜行で急遽東上東京南洋材輸入組合と提携し東西相一致して政府の不信諾問と關稅引上げ反對運動を起す模樣である、尙反對理由として說く所は

一、昨年小樽商工組合が北海道雜木の不振救濟の爲南洋材に防壓的關稅賦課を陳情した時よりも今日の爲替暴落による負擔加重には堪へられぬ事及び日比の貿易狀態は近年頗る好調にて年々出超の狀態であるのにこの關稅設定によつて比島が報復關稅を設けるにおいては日比貿易上重大事態を惹起する惧れがあるにある

壽、大和兩工場

製糖終了

【〃[illegible]電話】[illegible]、大和兩製糖工場の製糖作業に大和工場は[illegible]

米國安で

銅相場

更に瓦落

【大阪十九日發本社特電】十七日入電の米銅は五仙八分の三と八分の一方弱落を報じ內地水曜會建値もこれに追隨して一圓四十錢安の五十二圓十五錢と發表された、斯くて內銅市價は二次協定の實行と無關心に今日の安値に崩落し前途の見透しもつかぬ有樣である。それは昨夏、次協定の成立で高騰後の結果世界銅は殊島に僅々八萬五千噸となつてゐたにも拘らず、[illegible]南北アメリカのみにても[illegible]十萬噸以上[illegible]ストツクを有し[illegible]これが[illegible]であるが、此の調子で推移すれば世界產銅界は採掘休止は勿論鑛山廢止を決行するものも續出するものと憂慮されてゐる

大連汽船の 內地進出

問題となる

【大阪二十日發本社特電】大連汽船の內地進出は內地船主の苦痛とする所で先年反對決議をなし交涉を重ねた事あるが近來海運界の不況深刻化につれて再び打撃を痛感するに至り進出阻止が問題とされてゐる、これに對し大連汽船は內地船をもつてするもので些かの不都合もないとしてゐるが內地船主は大連汽船の如き半官會社の經營あるものは國策本位から見て滿洲中心に活躍し可及的內地進出は遠慮してもらひたいとなしてゐる

坪林庄の

製茶品評會

文山郡坪林庄製茶大品評會は去る十九日午前十時から坪林公學校で開催された今回の品評會出品茶は五十斤づつで總點數は六十點で臺北州から宮永技手出張審査をなした本年は稀有の好天氣續きで出役場で一心二葉摘獎勵に大馬力をかけた爲め製茶の品質も稀に見る良好であつた、因に入賞者は左の通りである

▲一等賞坪林[illegible]外一名▲二等賞[illegible]外二名▲三等賞[illegible]外三名▲[illegible]外三名▲褒狀鄭木[illegible]外十五名

製糖終了工場

其後の分

總督府に對し最近の製糖終了左の通り屆出があつた

▲大日本北港十七日午後五時半製糖終了原料七億七千八百八十[illegible]三千二百十八斤、製品九千[illegible]十六擔、步留一割一分七厘五毛

▲虎尾第一工場十六日製糖終了、製品九十八萬三百二擔

▲帝國第一十八日午後三時十分製糖終了、原料三億五千四百八十五萬四百斤、第二工場十八日午前四時四十分終了、原料一億三十九萬七千五百八十斤、潮仔墘十八日午前八時終了原料三億五千七百八十八萬八百四十斤

商況

米況 二十日

臺中米價（二十日）蓬萊米一期七、七〇錢、丸糯七、八〇錢 在來米一一、五〇錢（臺中北部）

臺米相場

	基隆渡百斤	前日比
北部丸糯米	七、六五	五高
中部丸糯米	七、八七	七高

基隆在庫米（二十日現在）

二期蓬萊米	二〇、〇一四袋
一二期同白米	[illegible]
二期丸糯米	一八、一七四
二期長糯米	一六五
二期長糯白米	一七
一二期在來白米	一八
其他	四五六
計	二〇、七〇三
移出米	二車（二〇噸）

各地期米跡氣配

大阪四三、五錢 東京三四、六錢
神戶五一、三錢

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戶期米

[illegible]

各地正米

大阪 中の島 不變 堂島堀 一二十錢高
東京 深川 十錢高 神田川 不變 神戶 不變

大阪市の臺正米市場の標準相場

臺灣蓬萊米 三等八、三〇、同在來米三等七、一〇、同丸糯米三等八、〇〇 長糯七、三〇

正米市場

	公定相場	出來高
一期蓬萊 先	七、七八	一六七車
二期丸糯 中	不	一六七車
總出來高		一六七車

堂島前場先限兩建

控除主なる手振

[illegible]

堂島兩建控除徐合

[illegible]

堂島米況前場

【大阪二十日發電通】政局案じから株式安に氣勢昂らず先限は中東筋、地場筋に對し[illegible]、地場筋の買戻びで二十四圓三十三錢と十一錢安に寄り株式の跡引返しを入れて買氣を盛返し五仙六十二錢と反[illegible]したが此の途東京筋、正米筋の賣進きに五十錢と下押してマバラ買に四十三錢と大引

堂島米況後場

【大阪二十日發電通】東京下放れと神戶ボンヤリを移し株式の反落氣味もあつて地場筋先師正米系株筋の買物に地場強氣でバラ〳〵買向ひ二十四圓三十六錢と不昧に寄り三十九錢と小締つたが商內細まつて三十五、六錢所を採合ひ三十八錢と付け株式の反騰に地場強氣買あり四十四錢と底堅く大引 本日の出來高 二三萬九八〇〇圓

正米市況（內米配）

後場は受渡の爲め休會、期米後場二四四圓三十五錢あつて四四錢高止、政局未決定氣迷ひを脫せぬが株も期米も案外下げ澁つてゐるのは何を意味するか一期蓬萊六月二十日限引跡氣配七四七十六七錢、二十一日發賣の七月五日限は出盛りを控へ入れ十五錢乃至二十錢方下落氣配、一期蓬萊は專ら東京筋に買氣あり中部七月一日より二十八日迄受渡のもの其後渡の七圓七十錢で出來北部は七圓六十錢買人、丸糯は沖の八圓可賣小口買入筋あるも當地現物商內薄

株況

大阪短期

[illegible]

大阪長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京國債

[illegible]

東京株況前場

【東京二十日發電通】政局の推移は[illegible]人氣は此の際新內閣は何れの政黨が[illegible]かを見る迄は[illegible]を來し兎角[illegible]の動搖を見せた[illegible]

東京株況後場

【東京二十日發電通】前場引際新東の[illegible]市場人氣變化したるが如く[illegible]

東西南北

文山郡木柵のお醫者さんで州下の[illegible]醫師會長たる張[illegible]君は[illegible]

銀塊

倫敦現物	一六片八分七
同 先物	[illegible]
紐育現物	[illegible]
大連現物	[illegible]
同 先物	[illegible]

米日爲替

三弗五〇仙

英米クロス

三弗六七仙八分七

神戶爲替

[illegible]

糖況

大阪現物

[illegible]

大阪定期

[illegible]

穀肥

神戶豆粕

[illegible]

大連特產

[illegible]

神戶市中相場

[illegible]

綿絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

主催 支那事變 傷痍軍人後援會

★負傷戰士を勞りませう！

講演と映畫の會

日時 二十一日午後七時
場所 新公園廣場に於て

特に御願ひ
當日御越の方は森永ミルクキヤラメル、チヨコレートの外函を多少に拘らず場內の投入函へ御入れ下さい、負傷戰士を勞る意味に於て！

プログラム
一、漫畫 桃太郎 全一卷
一、時局ニユース 負傷戰士を勞りませう 全一卷
一、實寫 陸軍特別大演習 全一卷
一、時局ニユース 皇軍の錦州入城 全一卷
一、上海事變 全一卷
一、肉彈三勇士大模擬戰 全一卷
一、國產的映畫 旅順開城と乃木將軍 （發聲）全一卷
伴奏並に餘興として
コロンビヤ時局レコードの演奏あり

森永の外函（ミルクキヤラメル ミルクチヨコレート）が負傷戰士の慰問金になります

★外函投入函は全島菓子店・加盟新聞社其他要所の處にあります
★森永は集つた外函を大一函・小一函の割合に計算しその總額は後援會を經て陸海軍省に獻金します 尚この際御手許の外函も[illegible]に寄送して獻金に加へます

後援 全國加盟新聞社 森永製菓株式會社

臨時議會に提出する
七年度豫算案を決定
廿日の定例閣議に於て

【東京二十日發電通】二十日の定例閣議は午前十時より首相官邸に開會、臨時議會に提出せらるべき七年度豫算案を決定し、時局問題に付き懇談を進め、午後零時散會した、豫算案大體左の如し（單位千圓）

七年度一般會計
實行豫算（追加豫算を含む）

歲入

經常部	一、二八一、九四〇
臨時部	四九八、四六八
普通歲入	四五、〇九六
公債金	四五三、三七二
計	一、七八〇、四〇八

歲出

	經常部	臨時部	計
皇室費	四、五〇〇	—	四、五〇〇
外務省	一五、〇四八	一〇、六八三	二五、七三二
內務省	四七、一二五	一一二、五九〇	一五九、七一五
大藏省	三三五、三六三	三五、四三九	三七〇、八〇一
陸軍省	一六六、三一六	一七六、八一七	三四三、一三三
海軍省	一四〇、七六六	一三八、三八七	二七九、一五四
司法省	三一、二二一	五二〇	三一、七四一
文部省	一二八、〇〇七	六、〇九六	一三四、一〇四
農林省	二七、七六七	二七、六二一	五五、三八八
商工省	四、五三四	六、二五四	一〇、七八九
遞信省	三〇二、八八〇	三九、九八二	三四二、八六二
拓務省	二、一四九	二〇、三三四	二二、四八四
計	一、二〇五、六八〇	五七四、七二八	一、七八〇、四〇八

歲入歲出過不足なし

七年度一般會計
追加豫算

歲入

經常部	三〇、三四五
臨時部	三七一、五〇〇
普通歲入	六、九六〇
公債金	三六四、五四〇
計	四〇一、八四五

歲出

經常部	四八、六〇九
臨時部	二五二、四四〇
計	三〇一、〇五〇
歲入歲出差引歲入超過	一〇〇、七九五

追加豫算各省別

	經常部	臨時部	計
外務省	二三二	七、〇〇四	七、二三六
內務省	三、三〇二	五〇、五八六	五三、八八九
大藏省	二七、五一六	二二、九〇八	五〇、四二五
陸軍省	三一七	一二〇、一四二	一二〇、四六〇
海軍省	二、三三八	四一、八二九	四四、一六七
司法省	二九八	一六八	四六七
文部省	四九二	八一三	一、三〇五
農林省	九八六	四、六九一	五、六七八
商工省	三	七九〇	七九四
遞信省	一三、一二一	三、〇六九	一六、一九〇
拓務省	—	四三五	四三五
計	四八、六〇九	二五二、四四〇	三〇一、〇五〇

公債發行は
六億三千餘萬圓

【東京二十日發電通】七年度實行豫算に追加豫算を加へ十七億八千四十萬八千圓の巨額に達した歲出財源中公債發行に依るものは六億三千七百五十五萬一千圓でその內譯左の如し（單位千圓）

新規公債

一、一般會計公債

赤字公債	一六〇、五四七
滿洲事件費公債	二四九、〇四五
各種事業公債	四三、七八〇
計	四五三、三七一

一、特別會計公債

	事業費公債	同事件費公債
朝鮮總督府	一九、四〇四	三〇三
臺灣總督府	三、〇〇〇	—
關東廳	六〇〇	三、〇〇四
樺太廳	一、〇〇〇	—
鐵道特別會計	四九、〇〇〇	—
計	七二、八七二	三、三〇七
總計	七六、一七九	

一般特別兩會計公債合計	五二九、五五一

交付公債

私鐵買收公債	三〇、〇〇〇
行政整理退職賜金公債	二五、〇〇〇
銀價補償公債	五三、〇〇〇
計	一〇八、〇〇〇
右全部の合計	六三七、五五一

滿洲事件費
追加豫算內容

【東京二十日發電通】七年度追加豫算に計上された滿洲事件費は六月以降の分で總額一億九千二百五十一萬二千圓全部公債に依る筈で前回の滿洲事件費公債法六千五百萬圓に加へて公債發行限度擴張案を議會に提出することとなつた、滿洲事件費追加豫算內容左の如し（單位千圓）

一般會計

外務省	五、五三二
大藏省	二〇、〇〇〇
陸軍省	一一七、七一五
外に實行追加	六、五六七
海軍省	三九、七一〇
計	一八九、五二六

特別會計

朝鮮總督府	三三四
關東廳	二、六五〇
計	二、九八四
總計	一九二、五一一

尚議會を通過せる四五兩月分の滿洲事件費五千九百八十七萬三千圓を加算すれば本年度滿洲事件費總額は二億五千二百三十八萬四千圓

に逆する譯である

白川司令官
容態

【上海二十日發電通】軍司令部二十日午後五時發表

白川司令官の容態は體溫三十七度五、脈搏百十一、呼吸十八で口の渴きを訴へらるる外特別の自覺症なし、食事は調合牛乳を每次二十グラム宛五パーセント葡萄糖液その他を攝取す時々三十瓦宛小便を催さるることあるも便通なし、傷の經過には異狀なし

十二指腸潰瘍の疑ひ

【東京二十日發電通】陸軍省發表

一、白川大將は十九日朝膽汁樣の泥狀の發作あり、排便帶赤褐色の泥狀なる爲め、檢查の結果十二指腸潰瘍の疑あり、同日夕刻輸血を行ひ小康を得、同夜は概ね安眠せらる

一、二十日午前五時體溫三十六度四、呼吸二十、脈搏百七、經過概ね可なるも稍頻數

一、右容態に就き東京第一衞戍病院內科長醫學博士一等軍醫正三木良英を二十日夜東京出發上海に急派せしむ

前日より良好

【上海二十日發電通】二十日午前十一時軍司令部發表

白川司令官今朝九時の容態は體溫三十六度八分、脈搏百五、呼吸十九今朝は昨日に比し一般に良好で渴を感ずる外疼痛なく、其他異常なし、尚植田師團長は全く健康恢復し負傷部の經過も良好である

海軍の青年將校
五名に待命辭令
二十日海軍省發表

【東京二十日發電通】二十日海軍省は左の如く待命辭令を發した

妙高乘組　中尉　三上卓
待命被仰付

横須賀鎭守府付　中尉　山岸宏
待命被仰付、但し東京に滯在すべし

中尉　中村重義
中尉　古賀淸志
待命被仰付

霞ヶ浦海軍航空隊飛行學生　待命被仰付

横須賀鎭守府付　少尉　村山覺之
待命被仰付、但し東京に滯在すべし

小栗少將待命

【東京二十日發電通】海軍辭令

軍令部出仕　海軍少將　小栗信一
待命被仰付

南山乃木少尉の
墓前で割腹
帝都不祥事件の關係者と見らる

【金州十九日發電通】十八日夜滿鐵線大連の北二十キロ、金州驛南山山麓にある乃木勝典少尉の墓前に何者か割腹自殺して居た、取調べの結果同人は神奈川縣平塚町今口寅之助（二七）と判明、最近來滿せるもので今回の帝都不祥事件と關係あるものの如くである

拳銃所持の怪漢
熱海で捕縛
高橋臨時首相の別邸にしのび込む

【熱海二十日發本社特電】去る十八日相州熱海町の臨時首相高橋是淸氏の別莊に怪漢忍び入つたのを留守番が發見、熱海署に屆出たので熱海署の刑事急行調查した所物品は何一つ紛失してゐないが何の目的で忍び込んだものか不明なため時節柄犯人搜查中のところ同町字陸津の田中楢作の別莊の天井裏にピストルを所持せる怪漢が潛み居るを發見し二十日朝逮捕して嚴重取調べ中であるが、右のものは東京府下福島町古物商松本良三郎（三二）と云ひ高橋臨時首相の別莊に忍び入つたことを自白したが、不審の點多きため熱海署では同人の所持するピストルの出所並にその目的につき嚴重取調べを續けてゐる

松江で逮捕の
犯人を護送
警視廳本格的に取調を開始

【東京二十日發電通】變電所襲擊隊の一員〇〇〇（[illegible]）去る十八日松江市で憲兵隊の爲め逮捕されたが二十日警視廳に護送されて來た彼は元海軍で一味のリーダーとして活躍した人物で十九日夜逮捕された水戶市居住納豆商〇〇〇〇（[illegible]）と合せて九名の一味は全部警視廳の手に移り愈々本格的取調べが開始されることとなつた

國府財政
未曾有の困難

【上海二十日發電通】滿洲國の出現、廣東派の財政獨立等に依り國民政府の財政は今や未曾有の困難に陷つて居り財政部の情報に依ると宋子文は來滬前南京で重要會議を行つた結果所得稅徵收に決したと傳へらる、尚宋子文は[illegible]中右に對し一時的借入に應援を求めつつあるものと信ぜらる

リツトン卿も
遂に我を折る

【ハルピン十九日發電通】調査團の〇〇〇との會見要求は滿洲國政府の強硬なる拒絕に依りリツトン卿も遂に我を折り自說を撤回し、兩者の間に諒解成りチチハル行問題は圓滿に解決した

リ卿祕書等
チチハルへ

【ハルピン二十日發電通】〇〇〇との會見を斷念した調査團のリツトン卿祕書テストル、隨員ハイアム、モスホン、コツツエ、日本側隨員鶴崎書記官、藤井少佐、滿洲國代表一名の一行八名は二十一日午前十時飛行機でチチハルに向ふに決した、尚リツトン卿自身及び以下調査員は二十一日午前八時發奉天に向ふ筈

調査團
けふ奉天へ

【奉天二十日發電通】國際調查團一行は二十一日午後十時二十分奉天に歸來する旨本日奉天總領事館宛通報して來た

厦門の料理店で
共產黨員十六名逮捕

【馬公特電二十日發】馬公要港部著電 厦門情報、十七日厦門目拔の料理店で共產黨員十六名逮捕された

兵匪又もや
鐵橋を爆破
東部線附近の住民
食糧の缺乏を訴ふ

【ハルピン十九日發本社特電】東支鐵道管理局長ルデイは去る四月二十七日以來ハルピン、浦鹽間の交通杜絕し東支鐵道の損害莫大であるため、東支鐵道東部線各驛長に對し危險を冒して鐵道復舊工事に着手すべき命令を發したが、橫道河子より鐵道復舊材料搭載の特別列車を仕立て附近一帶の復舊工事に取掛かつた際、潛伏中の兵匪は突如側面よりこれに猛烈な銃火を浴びせ附近の鐵橋を又復爆破し、露西亞人從業員二十數名拉致された、尚強力な兵匪は各地に出沒し浦鹽、哈爾濱間は勿論ハルビン近郊の交通は將に杜絕せんとする形勢となり、東支鐵道東部線一帶の住民は食糧缺乏のため餓死線上にあり、東支鐵道當局は我軍部に食糧輸送方を懇願して來た

國際列車
抑留さる
哈市の西方で

【ハルピン二十日發電通】二十日午前八時着の國際列車はハルピンの西三十一キロの地點で兵匪に抑留され一時間延着した、乘客の談によれば多數の兵匪は日本人は居ないかと車內を隈なく點檢したと歐洲より十年振に歸朝の途にある三浦環女史等はチチハルで下車し危うく難を逃れた、同列車には邦人一名もなく邦人のハルピン、チチハル間旅行は絕對不可能となつた、尚歐洲歸りの邦人はチチハルより洮昂線にて四平街經由奉天に出てゐる

青訓所旗
奉戴式
きのふ臺灣神社で

臺北市の青年訓練所旗奉戴式は二十日午後五時臺灣神社の神前に於ていとも嚴かに擧行された、主催者側からは西澤市尹、川添助役、千葉市教育課長、朝田少佐、旭、南門、蓬萊、新成の各青年訓練所主事、生徒代表、來賓として江藤社會課長、森長聯合分會副會長、各在鄕軍人分會長、北村本町青年團長、松岡西門青年團長、篠田州教育課長等關係者多數參列先づ一同修祓の後神前に進み四旗の後、山口宮司は嚴かに祝詞を奏上し次いで西澤市尹、各青年訓練所主事及び來賓代表、江藤社會課長玉串を奉奠の後、西澤市尹から旭、南門、新成、蓬萊と明記した各青年訓練所旗を各主事に授與し市尹の告辭があつて式を閉ぢた、尚式後記念撮影を行つたが七時半から各青年訓練所に於て所旗に對する記念式を擧行した

鮮農二千
哈市郊外で
農業に從事

【ハルピン二十日發電通】ハルピンに避難中の鮮農約二千七百は新土地租借法に依り近くハルピン郊外で農業に從事し救濟されることとなり、問題の土地商租權も自然解決することとなつた

リーグ改革案を
帝大が提出
脫退を賭して

【東京二十日發電通】スポーツ淨化の聲は今回帝大側から叫び上げられ帝大運動部の先輩は率先して十八日午後常任委員と會見し、帝大側の改革案を內定し、近くリーグへ提出することとなつた、若し之が容れられざる場合は聯盟より脫退すべしとの強硬なるもので再びスポーツ界に波紋を投じた

館山、父島間の
日歸り飛行
海軍機が新記錄

【館山二十日發電通】十九日午前一時半館山發の海軍航空隊の一五式飛行艇四機は館山、八丈島の父島間五百五十浬の日歸り飛行に成功し、十九日午後六時四十八分無事終了した、之より先父島に一泊の第二小隊及び栗木大尉指揮の第一小隊の搭乘者は一泊を休める暇もなくガソリンを補給の上伊藤大尉指揮の第二小隊は午前十一時半、栗木第一小隊は零時半夫々歸還の途に著き一千百浬の長距離を約十五時間足らずで飛翔し我國に於ける新記錄を作つた、尚父島島民から貰つた水瓜やパパイヤをお土產に持歸つた

團員の豪遊から
紙幣僞造團を逮捕
幸に未だ一枚も印刷せず
機械その他全部押收

十八日午後十時頃臺北市日新町の本島人商店で豪遊中の市內宮前町五二三番地王子元（三〇）を北署刑事係が擧動不審として檢擧し取調べたところ豪遊費の出途につき答辯に窮した本人が意外にも「實は臺灣銀行十圓紙幣僞造團の一員であるために頗から思ふ存分に金を費つてゐました」と自白した事により北署では淸水刑事主任以下同夜徹夜して僞造團を追及した結果左記

▲原籍地新竹州大溪郡大溪街字上溪八五番地、現住所海山郡三峽庄插角字內插角十二番地　黃林文（三五）

▲原籍地新竹州桃園郡龜山庄樹坑字樹坑二番地、現住所海山郡三峽庄插角字內插角五四番地　李火盛（五〇）

▲原籍地同、現住所同　黃金水（三五）

▲原籍地臺北州海山郡鶯歌庄字公館二〇七番地、現住所市內京町三丁目十番地印刷職工　蔡昌盛（三三）

一味四名と共謀し海山郡三峽庄の山奧に僞造本部を構へてゐる事が判明するに至つたので十九日未明を期して淸水刑事主任指揮の下に岸澤、菊地、陳孟頓、黃春榮の四刑事が一味の者を襲つて逮捕すると共に家宅搜查を行ひ主謀者黃林文と李火盛の宅又は海山の密林に隱されてあつた物的證據（僞造用印刷機械一式、藥品一揃、模造紙その他材料）を押收して引き揚げた、一味の話によると本年七月末日迄に一萬圓の臺灣銀行紙幣を僞造する豫定であつたが一味の中の王子元の豪遊により足許に火がつき未だ一枚も刷つてゐない時に惡事が發覺して一網打盡に檢擧された譯である

主謀者と
出資者

右僞造團本部を置いてあつた海山郡三峽庄の山奧はそれこそ文字通りの山奧でここなら何萬枚刷つても官憲に解りつこはないと一味のものが自慢してゐた程であるが先づ黃林文、李火盛の兩名が主謀者となりこの不況に一攫千金を夢見て十圓臺銀紙幣の僞造を計畫し黃金水に出資せしめ蔡昌盛に機械購入、王子元が技師として一番に優遇されてゐたものであると

學生相撲團
賑やかに來臺

【基隆電話】蓬萊丸が二十日定時入港した、乘客五百六十四名、內一等二十餘名、二等八十餘名、[illegible]氏が[illegible]を終つて歸つて來た、馬公要港部參謀

蓬萊丸ニュース

長水戶春造大佐が參謀長　會議に出席して來た

會議の內容に就ては確と聞き得ない、事件突發前の海軍部內の空氣か、それは語せぬ、來月十二日から六日間安保特命檢閱使の檢閱があるので歸る早々多忙だ、米國が布哇に軍政を布いた事は航海中ラヂオで聞いた、邦人は布哇本島だけなら十四萬位だが布哇七島では三十五六萬ゐる、總人口の四割を占めてゐるのだから相當の勢力だ、しかし何れも布哇に歸化した立派な米國國民だから、勝手に追拂ふ事も出來ないぢやないか

十一校　六十七名

關東大學角力聯盟の學生相撲選手六十七名、それに附添ふ十名計七十七名が拓務協會伊藤幸太郎氏の東道で意氣揚々と乘込んで來た、何れ劣らぬ肥大漢

昭和の宿願よろしくの態だ、大きな所では狩野俊英君の五尺九寸五分體重は二十貫から三十貫位だと聞かされて誰かが水牛かパークシヤの群の樣だと驚きの目を見張つてゐたが、甲板の人ごみの中で九十度の暑さにむし返されてだくだく「暑い〳〵」を連呼してゐた、高雄角力協會の[illegible]氏以下協會代表が歡迎旗六旒を押し立て出迎へ、それに各大學の先輩連が何くれと斡旋してゐた、[illegible]三十九名も來たが、[illegible]の有志選り拔の角力協會代表數名が本島人合同出迎へ[illegible]と世話してゐた、其間には[illegible]支店長池田又四郎氏が亡父の葬儀をすませて來た

ドツクス號が
歸還飛行

【セントジョンス十九日發電通】ドイツ大飛行艇ドツクス號はアゾレス島經由大西洋橫斷飛行の歸還の途に就くべく本日ニューヨークから當地に飛來した

沙市へ
プロムリ中尉
太平洋橫斷の日近づく

【ダラス十九日發電通】近く太平洋迂迴コース橫斷飛行の壯途に就くプロムリー中尉は着々準備を進め使用機の修理も殆ど完了したので數日中にシヤトルまで飛ぶこととなつた、使用機はロツクヒードのデイーゼル發動機が裝置してあり時速百十哩、航續距離四千八百哩でコースはシヤトルを出發しアラスカを經て機首を南に向け、一氣に太平洋を橫斷し日本に向ふ事になつてゐる、同中尉は機が離陸したら滑走輪を落して着陸の際は機體式に收めると

女流飛行家が
大西洋橫斷
單葉機に乘り

【ハーブルグハイト十九日發電通】有名な女流飛行家アメリア、イアハートは今夜[illegible]に向ひ單葉機で北大西洋橫斷飛行の途に上ることとなり、十九日バード少將の南極探險隊に加はつたバンド、ボルチエンを伴ひロツクヒード、ヴイーガ機でハーバーグレースに向ひ出發した

相撲選手
神社に參拜
廿一、廿二日は市內見學
一行のメムバー

關東十一大學專門學校相撲選手五十餘名は監督杉村俊逸氏他五名の先發行司其他六名と共に二十日午後三時三十一分臺北驛着列車にて入北したが一行は頗る元氣で臺灣神社に參拜、一先づ朝日館、大和館、山根館に夫々分宿した、來征の選手は去日の關東學生相撲大會に個人優勝せる早大村上選手を始め優勝校明治大學の池川、狩野の猛將などを加へてゐる、メムバーは次の如くである

（順序不同）松田（明大）乘末（明大）白石（明大）岡部（明大）吉田（法政）市川（大正）長谷部（東農）金子（早大）井上（日大）山本（早大）松（日大）曾田（日大）大和田（日大）一柳（駒澤）牛久保（專修）堀田（早大）北村（專修）森山（早大）西崎（日大）平野（專修）金森（日大）井上（明大）中西（日大）吉田（明大）貝原（早大）大宮（明大）野口（明藥）福山（東農）二宮（早大）田畑（日大）伊藤（立政）米山（立政）相馬（明大）太田（立政）中村（早大）光川（立政）山本（明大）森山（大正）三浦（大正）廣瀨（專修）水野（明大）白井（專修）保科（明大）長尾（東農）桑田（明藥）古瀨（日大）杉浦（明大）石村（明藥）狩野（大正）村上（早大）

一行は二十一、二十二日の兩日は市內其他を見學し愈々二十三日より四日間圓山相撲場にて開催される相撲大會に出場することとなつた

（寫眞は學生相撲選手臺北驛前て）

陸上競技選手
銓衡委員會に
村橋昌二氏が出席

國際オリムピツク派遣陸上競技日本代表選手銓衡委員會は二十九日全日本陸上競技聯盟で開かれることとなつてゐるが臺灣體育協會村橋昌二氏は銓衡委員として委員會に出席のため二十一日午前八時二十六分臺北驛發上京することとなつた

泥棒しては
阿片を吸食

臺北市濱町二ノ七李燦（二七）は住所不定、しかも何等收入の途なき身分であるにも拘らず每日一匁五分と云ふ多額の阿片を吸食してゐる事實に當局では不審をいだき、引致の上取調べたところ、はたして李は大正町、御成町、濱町、本町、京町等の民家の炊事場に忍び込み、鍋釜など手當り次第に擔ひ出し一日一圓三十錢の阿片代に當ててゐたことが判明したなほ南署で引續き取調べ中

轢死男の
身元判明

十九日午後九時すぎ八甲町踏切りで內地人らしい若い男の轢死があつた事は既報の如くであるが引續き取調べの結果、同人は市內若竹町二の七キング商會雇人橋本健一郎（二七）なる事が判明した、同人は生來の小心者で當日些細のことから主人に叱られたのを氣にして悲觀の自殺を遂げたものであると

大河內子の
相續人排除
原告勝訴の判決

【東京二十日發電通】[illegible]大河內正敏子は共產黨再建運動で起訴されてゐる大河內信威に對する法定推定家督相續人排除の訴へを起してゐたが二十日正午原告勝訴の判決あつた

佐世保海兵團
に眞性天然痘

【佐世保二十日發電通】海兵團一等機關兵濱口國雄（二〇）は十六日發病、手當中の所眞性天然痘と決定海兵團では大狼狽を極めてゐる

鐵道購買組合の
臨時總會

鐵道購買組合長白勢黎吉氏は先般退職と同時に同組合長をも辭任したので同組合では二十日午後四時から鐵道クラブにおいて臨時總會を開き慰勞金贈呈の件を決定し後任組合長の選擧を行つた

勞銀不拂から
あはや血の雨
一部支拂ひで
無事に濟む

臺北州基隆郡七堵庄友蚋共和炭坑は千八百圓の勞銀未拂のため本年三月頃より坑夫のストライキを惹起し最近に至つたがこの頃になつて益々形勢が惡化し[illegible]勞銀を取立ててやるとわめき出し十九日午後九時頃に險惡の強い坑夫三十餘名が大擧して臺北市內太平町三丁目一六二番地林天賜方に行き[illegible]の雨を降らすかと懸念されたが林氏の[illegible]王某が極力斡旋に努め未拂勞銀の一部六百圓を支拂つたので形勢一變し坑夫三十餘名は同夜は坑主の家で一泊の上二十日に無事に引き揚げた

竹下康國氏
また南洋探險

南洋探險の竹下康國氏は全島を講演行脚に廻つてゐたが愈々最後の南洋探險を決行すべく來る三日に香港を經て出發する由

岩井少年
マニラへ
木琴演奏旅行

木琴演奏の天才少年岩井貞雄君父子は全島に演奏旅行を試み各地で好評を受けて歸北し、臺北に在つて再び既往各地の要望に應じて演奏旅行をして居たが、今度南洋方面に進出する事となり、二十一日[illegible]丸でマニラに直行する事と成つた

大稻埕國語婦人會
發會式

大稻埕國語婦人會は今回大稻埕[illegible]の出來たのを機會に內臺婦人の[illegible]教化機關として發會式を擧げる事となつたが式は二十二日午後二時より[illegible]臺北市役所に於て行はれる筈

建成小同窓會

二十二日（日曜）午前九時より市內建成小學校にて同窓會總會を開催するが本年は新しく會長を迎へ且つ卒業生を出して十回目に當る故盛大に行ふべく多數會員の出席を望むと

若柳流第一回
試演

若柳流新古典劇の第一回試演の發表は二十二、三兩日榮座にて午後六時より開催することになつた、出演者は臺北、基隆[illegible]で番組は左の通り入場料は一圓五十錢と二圓

長唄（手習子）[illegible]新曲（富士の雪）[illegible]

本社工場參觀

二十日淡水小學校兒童四十九名、近藤訓導引率

けふの催し

▲活動寫眞映寫會　午後七時より新公園國旗臺にて

▲[illegible]總會　午後二時より[illegible]

▲學生相撲大會　午後一時上り帝大運動場

▲春季野球戰　午後二時より圓山球場にてCB對鐵道團

特別廣告

轟然一蹴の黃金篇出現
日活時代劇ナンセンス映畫の主將
主演片岡千惠藏、山田五十鈴
千惠藏獨特の皮肉とユーモアに富む明朗の痛快映畫の第二番
愈明二十二日より公開
晝夜二回
國士無双　全十卷
2世界

漢文臺灣日日新報

政友會開臨時大會
鈴木新總裁就任敍禮

二十日東京電。政友會。二十日午後一時。于本部開臨時大會。高橋。鈴木。床次氏以下各閣僚。岡崎。望月氏以下各顧問。久原氏以下各總務。山口幹事長以下各幹事。所屬兩院議員。全國各地支部代議員等。五百餘名出席。推久原總務爲會長。山口幹事長。就犬養總裁遭難顛末報告後。爲推薦後任總裁而述大會召集理由。遂入議事。由山本悌二郎氏就前現閣僚黨幹部聯合協議會決推鈴木喜三郎氏爲總裁。將情報告。以求諒解。滿場無異議。承認確定推戴鈴木總裁。鈴木新總裁登壇。爲就任敍禮。兼述實行經綸抱負。對此當原顧問敍禮。次鈴木新總裁發辭。高唱兩陛下萬歲。望月顧問發辭唱新總裁萬歲。久原總務發辭。三唱政友會萬歲。乃行閉會。由是于芝三緣亭。臨席鈴木總裁招宴。

七參議官協議

武藤、井上、鈴木、金谷、菱刈、南、渡邊七參議官。二十日午後二時半。會合于官邸。對軍之統制並後繼內閣。協議態度。聞諸情報・而爲重要懇談。

鈴木政友新總裁
就任演說要旨

二十日東京至急報。鈴木政友會新總裁。就任挨拶演說要旨如左。

我黨以愛國至誠及愛黨熱情。繼承立黨以來之傳統。稱黨員之協力。故余安心忝辱總裁大任以完命。際此內憂外患。國步艱難之秋。特舉左記五項。

一、除去國民生活不安

殊如農村之疲弊困憊。未可一日忽之。並中小商工業者及勞働階級救濟之對策。乃焦眉之急務。

二、國防之充實

置一國于泰山之安。爲國際平和維持。不許國防缺陷。隨世界之進步。要期改良充實。

三、外交之刷新

勿徒捉于外交辭令。勿忘自主的態度。勿忘國民外交之誠意。

四、政界淨化

互戒以圖綱紀肅正。建設純潔政界。

五、思想善導

今日思想界。不勝深憂。宜養健全思想。牢固國民精神。作成精神的强健日本。乃我等之責任。余以一身捧國家之非常決心。對此等之實績。務爲銳意努力。黨員諸君。期以至誠公明之心。發揮更始一新之氣力。對國民福祉政策。期于早一日實現也。

政友會開幹部會

二十日東京電。政友會。二十日午前十時半。于本部開臨時幹部會。由山口幹事長。就午後二時起開會之臨時大會。決定新總裁選舉議事順序。新總裁敍禮原稿既承認。次開協議員會。就新總裁選舉。爲同樣決定。十二時散會。

中外要電

大角海相參內

大角海相。二十日午前九時三十九分參內。拜謁天皇陛下。就時局問題上奏。奉答御下問。十一時四分退下。直臨閣議。

倉富樞相告退

訪問西園寺公之倉富樞府議長。二十日午前十時五十八分辭退。

小川氏訪總裁

小川平吉氏。二十日午前九時。訪問鈴木內相于麴町三番町私邸。就時局問題。交換意見。

省內佐官有志建白書

陸軍省少壯佐官有志。十九日對荒木陸相。就次期內閣。不以既成政黨爲根據之事並要求內閣十三個條政策。提出建白書。

牧野內府懇談

牧野內府。二十日午後二時。訪西園寺公于駿河臺本邸。對爲後繼內閣奏薦。盤旋之園公。報告時局所

高橋臨時首相
辭園公列席閣議

二十日東電。午前八時五十五分。訪問駿河臺本邸西園寺公之高橋臨時首相。懇談互一時十分。九時四十五分辭去。直入首相官邸。列席閣議。

倉富議長對園公
力說擧國一致內閣

二十日東京電。高橋臨時首相退去後。倉富樞密院議長。二十日午前九時五十八分。訪問西園寺公于本邸。對公進言。達觀刻下時局。若爲政黨內閣。究難善處。在憲政常道。須依政友會內閣之延長。然處今日之非常時。必不能守憲政常道。須于天下廣徵人材。以擧國一致內閣。安定動搖天下之人心。以此意味有所進言。該重大進言。于西園寺公之意圖有如何影響。非常注目。

基隆市海軍
記念日

基隆市在鄉軍人分會。訂來二十七日海軍記念日。主開記念行事如下。市當局主開祝賀會。前一時舉祝典。揭揚軍艦旗。奉讀勅語降下軍艦旗。閉式。會員于祝賀會。務多出席。又海軍班不另行事。宜參加祝賀會。印刷宣傳單。晚間自動車撒布宣傳單。晚開映寫會。

中瀨知事
視察各小學

中瀨臺北州知事。二十日午前八時半。偕藤田教育課長。川添市助役。千葉市教育課長。視察市內各小學校。正午歸北。

平沼邸增電話

平沼騏一郎男。大命降下說。異常濃厚。爲此遞信省。自二十日正午。俄然派電話工夫于西大久保之平沼邸。增設電話線二本。以備大命不時降下。亦無妨。又一云設備于平沼男之居宅。

宮中大臣重要協議

二十日東京電。時局重大之際。二十日之宮中方面。依然緊張。午前九時二十分奈良侍從武官長。同三十分鈴木侍從長。一木宮相等大官出仕。同九時四十分牧野內府亦參內。與侍從長。武官長等。爲重要協議。

園公將奏請平沼男

（二十日東京至急報）據軍部情報。西園寺公關後繼內閣首班。或奏請平沼騏一郎男。

(同上)鈴木內相談云。余之方針。固無何等變異。然重臣方面意見及軍部之態度。相當强硬。園公似有動搖。結局如何未可知。在今日中。或難決定。

花蓮港廳下
移出牛
籌擴販路

花蓮港廳下牛畜。扣剩餘千三百頭。故廳勸業課。認是等有利移出管外。並改善牛畜。及番人飼牛經濟化。組織牛[illegible]市。及組合。以當獎勵指導之任。兩當廳自大正十年以降。年移出管外。有一千餘頭。此等均由臨海道路搬出。自該臨海道路鋪裝清楚後。移出反減少。爲是當局。擬與他州當局連絡。及與牛商直接。籌擴張販路云。

安平浚渫船防波

專賣局臺南支局。現在安平港建造浚渫船。今回有防波裝置。俾得在外港工作。該工事於本月末完工。豫定來月五日。在安平港。招待市內重要官民。舉進水式云。

稻市氷仲賣人結束
每貫小賣價九錢
較萬華昂有二錢

臺北地方。已入盛夏氷界活躍之節。大日本。臺灣。大和。穀泉。士林等製氷。共同計算。每塊三十五貫。二圓三十錢。而龍文。則賣一圓九十錢。戶田亦同。大塚冷藏部。每塊則售二圓。加之北隆丸越。及戶田對豐原購買之氷。時見配到賤售。共同計算所之堅持二圓三十錢高價。若有競爭。應見跌落。一面稻市氷仲賣人二十六名。亦自行結果。每塊增加金額三十錢。即以二圓六十錢。向會社購入。但將加之三十錢。可得配還。小賣每貫九錢。較之萬華七錢。昂有二錢。是者萬華有龍文。戶田。大塚等。部分競爭。故市民亦自得愛較廉之氷也。查仲賣人組合員。稻市二十六名。萬華十四名。文化村十五名。古亭庄。南門等十六名。計有八十餘名。外不加入組合者。亦有三四十名。可得勝入外氷。故組合員時常競爭。降價招來顧客。他若淡水仲賣人。向市內共同計算所。購買二圓三十錢者。因與戶田之氷競爭。每貫僅售九錢。合運搬料。消滅量計算之。難免吃虧。一面板橋製氷。不久可出氷。此去氷界前途。或再醸成氷戰。亦未可知云々。

出差恒春郡
辦理民調

高雄州恒春郡下。從來調停事務。不置專任調停官。委任于郡守辦理。今回爲該州下調停事務統轄等。對同郡及潮州郡枋山庄管內事件。由州調停課。三箇月派係員。出差一回。辦理事務。日前有中津川調停課長。出差辦理第一回云。

臺中晴天
每日九十餘度
慮發生浮塵子

臺中地方。十數日來。不見降雨。連日晴天。氣溫九十二三度。暑氣迫人。一面農民。慮晴天繼續。恐發生浮塵子及稻熱病。而諸蔬菜。亦多曝死。一般望雨情殷。

乃木少尉墓割腹者
似與不祥事有關

十九日金州電。十八日夜。滿鐵線大連方北二十里。在金州驛南山々麓之乃木勝典少尉墓前。有割腹自殺者。同人爲神奈川縣平塚町今口喜之助。年二十七。最近來滿。似與此次帝都不祥事件有關係者。

時評

天下愈多故矣。大國總統。本邦首相。先後遇害。而滿洲國。亦陰謀暗殺者。人心之危如卵。何所安乎。

○

木堂故相出殯之日。能令全國哀悼追思。故相雖死。猶生矣。今也。憲政危機岌々。誰能繼起而扶持之。

○

陸軍三要人。決意反對黨閣。鈴木總裁。決意拒絕條件奏請。西園寺公。所處亦難矣。但公明敏。正集衆智。他日奏答。當有以順乎大勢者。

○

陸軍態度愈强硬。急與海軍當路相往來。其爲聯絡一氣。徹底反對主張之地可知也。

○

當此之時。不偏不黨。以下最後判斷。使行公道正義。匡救時局者。其唯八千萬民衆。其唯輿論指導之人歟。

○

本島茶業。自今春來。或爲英荷各屬增稅。或爲人妨害。一時短銷。市價暴落。茶戶深受打擊。空前未有焉。

○

臺灣輸出貿易。素以茶業爲最大。年額一千餘萬圓。衣食數十萬家。一時失色。生計立艱。目下北部經濟上。及社會上之問題。無大於此者。

○

本島茶戶。多屬專業。收入減少。諸費支絀。在產地中。有遇茶工。其他催討。告貸無門。至於自經溝瀆者。漸有所聞矣。

○

數年以來。茶業衰替。本年現狀。尤爲至極。茶業廢耕轉業。隨處而生。茶業根本。搖動破壞。急宜防閑之。

○

茶業慘狀。不容不救。其道有二。一、在融通資金於茶戶。以維持其價格。安定其生計。二、在援助當業有志。自行擴張販路於海外。尤屬急々者。

○

督府或如大正九年。或如中央照買收腐敗茶。助款補償法。援助生絲業者。安定絲價。則茶戶生計安定。茶業根本維持矣。

中壢包種茶
競技贈賞

中壢街主催之包種茶競技會。去十六日午前十時起。中壢郡守梁州技手。督府茶業講習所陳教師。其他多數來賓臨席。開於過嶺製茶工場。徐技手述開會辭後。並報告經過。及審查。由宋街長授與賞狀。中尾郡守。對一同訓示。終則陳教師祝辭。於盛會裡散會。入賞者列左。

一等賞　黃金盛
二等賞　許子祥
同　許河甲
三等賞　王年昌
同　黃河萬
同　劉添賜
同　許榮成
同　何順老
同　許河業
四等　合計三十名。
五等　合計六十九名。

煙草中籤發表

瑞芳杉山煙草賣捌人區域內煙草抽籤當籤者。氏名如左。

一等百圓　楊春來。
二等十圓　陳興化。蘇氏良。杜英。王見平。簡丁瑞。
三等五圓　金瓜石勝寶組合。國年調進所。彭地阿天。彭地。廖承證。金瓜石勝寶組合。王見平。高滿閑。周塗氏煙。簡萬春。蘇氏良。陳杜氏惜。

竹東郡各庄
設十公民
講習所

竹東郡下各庄園。由內海知事之認可。經于十六日設公民講習所十處。即竹東庄園。設竹東及二重埔兩講習所。芎林庄園。設芎林。鹿寮坑兩處。橫山庄園。設橫山沙坑兩處。峨眉庄園。設峨眉講習所。北埔庄園設北埔講習所。寶山庄園。設新城寶山兩處講習所云。

新竹製帽
二重役被拘

新竹市北門外製帽會社專務彭火獅。併辦理金項之取締役林烏燦。因被該社監査役蔡城池。發覺有不正辦法。去十六日該社賬簿。併一切之證據書類。均被警察方面押收。同時召喚彭林兩人。在警署刑事室訊問。翌十七日。召取締役。及監査役兩人。併東門臺灣製帽會社之會計役某甲。均携帳簿。逐一受取調後。即將彭林兩人拘留。現繼續取調中云。

瑞芳座建築
十七日認可

基隆郡下瑞芳庄懸案中之瑞芳座建築。夙申請中。去十七日。蕭參代理人。經接到上峰許可。工事按本年中告竣。場所接近瑞芳大公園東邊。交通便利。工費按約一萬圓。其設計爲新時代式云。

傷害重犯
逃走中就捕

虎尾郡土庫庄土庫人。陳新發。年二十五。去十七日午前十時頃。在虎尾庄大崙子庄內徘徊中。被虎尾郡警察課上釜黃兩刑事發見。陳身持二尺餘之臺灣刀抵抗。雙方格鬪後就捕。陳係是去三月四日午後十時頃。在土庫庄土庫人李將方之宅前路上。及傷海口庄牛埔頭人許可。仲負頭死重傷。後逃已逾[illegible]外。現留置在郡嚴重取調中云。

拘年少女賊

新竹市西門林某之養女林氏甜。年二十。去十九日下午二時。往北門天華金銀店。詐稱湯某名義。取出委託鍍金之腕環一對。併金戒指一個。髮鐶一支。價值計共一百五十餘圓。即持往西門元賢珍號。詐稱己物。欲減價賤售。店東劉雅山氏。見其舉動可疑。即暗中用電話。傳送于天華店東謝江坤氏。後至元賢珍。見甜欲逃。遂捉住。送交于佐藤竹署刑事。現拘審中。

食蛇獸
與毒蛇鬪
在圓山動物園

圓山動物園。訂來二十二日午前十一時起。使食蛇獸與毒蛇雨傘節爭鬪。供一般觀覽。

關與政治悖軍人本分
陸軍首腦部對非難意見

二十日東京電。陸軍最高首腦部。固既成政黨並依既成政黨人後繼內閣。決定反對態度。蓋依既成政黨人內閣。一新從來態度。于純粹國家立場。若强行積極的政治。固爲無妨。然雖如何公約。果能實行與否殊疑問。●諸過去歷史自明瞭。既成政黨如斯態度。爲全國民對既成政黨憎惡。其表現遂爲今回之事件。今又更依既成政黨或既成政黨人之後繼內閣。徒貽禍根。故爲國家計。不得不阻止此種內閣出現。乃基于陸軍全體堅固的決意。然以如斯軍部態度。陸軍否認政黨政治立憲政治其他。而悖軍人之本分。對其論議。在陸軍首腦部。決非否定政黨政治者。唯現下非常時。依既成政黨。到底難致大勢。故以常時內閣之意味。此際由與既成政黨無關係之强力內閣。淨化政治而後。由軍人正憲政常道。其成否乃國家存亡所關之重大事。故本于軍人不與政治之趣旨。如一切非難。固不足介意也。

南屯購買利用組合
請願出張檢米
似得諒解當見實現

臺中州大屯郡大屯庄。素以米產地著名。年產優良米十一萬石。而向來調製販賣。悉經土壟間或粟仲買人之手。斯于產米上。殊多遺憾。同庄南屯信用購買販賣利用組合。爲增進農民福利。乃擬設簡易農業倉庫。不久當見綴成。同組合爲防止組合離粟者。竝爲同貸低資。而將所受委託粟。務爲嚴格公平。企圖業佃間之協調。且以調製二等米爲目標。年製造出米四萬袋。然而迄今移出米之檢查。須運至臺中或烏日。諸多不便。故同庄米商及農家。俱望檢查員出張同查。現雖屆豫算緊縮之際。然爲斯業獎勵。要欲自本年早米登市時。實行出張檢查。業于去十七日午後。同組合長何天祜氏。訪問督府特產課長。提出請願書。並爲說明理由。似得當局諒解。同組合長亦滿足而退。豫想不久有實現可能性。又該組合。于昨年十月中。曾被表彰爲全島優良組合。頗爲合法的經營。其他復兼營貨物自動車。若出張檢米實現。則于米穀運搬上。自得如意取締云。

慈善會總會

竹南慈善會總會。去十六日下午二時起。開於竹南

溪口派出所
賭徒留置中死亡案
經由其妻提出告訴

既報嘉義郡溪口庄派出所川鶴巡查。捕同庄賭徒詹同市。留置死亡事件。其後解剖結局。判明爲腦出血。一般疑被同巡查拷問致死。現由當局嚴重調查中。一面詹同市之妻詹賴氏愛。去二十日。託市內某辯護士。對川鶴巡查。提出傷害致死告訴。及請求慰藉料。于嘉義地方法院支部檢察局云。

酒色害人
日暮途窮行竊
被北署拘去

兵庫縣津名郡志築三三四三番地日下住所不定原田繁男。年三十九。卒業中學後。大正五年渡臺。就職於臺灣製糖。竹林組(富雄)。辨儀社外交(臺中)等。其後勤務于臺北日華紡績會社。娶妻生子。旋轉雇于基隆旭町三桑組。昨年十一月。爲道路工事監督出張嘉義。併識同市西門町某料理店酌婦深澤美知子。迷于酒色。罹花柳病。濫使會社金三百圓。被解雇。及歸基之時。其妻已率二子他去。日暮途窮。乃自四月六日以後。互五回。竊取時計衣類。入質于基隆公質舖。逃走來北。日前被北署刑事拘去。查究餘罪云。

對上海事件被害外人
決定支出慰問金

二十日東京電。政府于二十日閣議。對上海事件外國人被害者。決出慰問金。其支出額及分決等細目。應由大藏省其他關係當局決定。

新內閣廿二日不成
開院式決延期

二十日東京電通。二十日定例閣議。因二十三日召集之臨時議會。至二十二日。若新內閣不成立。二十三日不開院式。自照慣例召集延期。閣成立決定。又若內閣成立在二十二日中。當依此方法執行。

福元內務部長
巡視海山郡

新任福元臺北州內務部長。二十日午前。偕山岡視學。初巡視海山郡。

小公校長視察

中壢郡教育係。爲視察社會教育及實業教育振興。郡下小公學校長十名。以松尾郡視學引率。爲依左記日程視察。

▲十九日　七星郡石牌女子青年團。同海山郡板橋[illegible]
▲二十日　[illegible]
▲二十一日　[illegible]

牧童游泳中
被蛇咬傷

新竹市東勢人黃某之三男[illegible]。去十九日午後[illegible]。在大田溪[illegible]牧牛。爲毒蛇咬傷。蛇爾傘節咬傷。即由同伴牧童。扶歸貢宅。時已人事陷于不省云。

抹消抵當權
提出告訴

臺北市港町二丁目九番地協裕土地建物會社々長方下墩氏。去二十日午前十時。到北署刑事係●對臺北州海山郡中和庄秀朗字秀朗一五八番地劉石添。年六十五。及同人妻劉游氏念。年四十。提出二千餘圓之詐欺告訴。聞劉夫婦。與北市方取引以來。自昨年七月。[illegible]中和庄秀朗字下秀朗三甲餘田地。設定二千圓抵當權。互數次取引輪去。爲是告訴人方氏。代清缺損金二千四百餘圓。至最近被告訴人劉及其妻。言托左右。不但否認該債權。且否認一千圓之抵當權設定。謂三甲餘田地之抵當權設立。非已承諾。係屬其妻。盜爲設定之者。故欲抹消之。數日前。經對地方法院。請求右抵當權之登記抹消手續。爲是。方氏乃提出告訴云。

捕蛇婦人
險被蛇咬死
有採青草救之

鹿港街牛墟頭。去十六夜有一婦人。名彩鳳。年約三十。來自臺北。開掃當業。捕蛇爲戲。適附近王媽之草堆。發見毒蛇一匹。遂往捕之。彩鳳誤爲已有而逃脫者。急就之。不料左手反被所噬。一時陷於人事不省。幸得傍人。急採青草。爲之敷治。始得無事云。

虎尾
改換茶店

虎尾驛前共同分配所食堂。此回將來所經營之二階食堂。改換洋式三階。營業改變料理。內東茶店食堂。置女給數名。內臺人每夜接踵來游者衆。

六房祭典

土庫庄土庫。例年舊四月十四日。六房媽遶境。本年例因天氣之關係。遠近往觀者。不乏其人。如虎尾土庫間之自動車。每時數回發車。尚感不足。在土庫陝隘之市街。人山人海。擁擠不開云。

海山

青教放送

海山郡下各男女青年團及教習所。定二十二日午後五時至六時之間。在臺北放送局。開第四回放送。有談話。齊唱獨唱座談吹奏樂等。

實地見學

中壢郡下公學校長十名。於去十九日下午四時。由同郡松尾視學引率來北。實地見學板橋女子青年團之集會及行事。至六時半乃搭車上北。是日州宇田督記及板公補技長等。皆出爲照料。一行盛稱該團成績佳良云。

街長引繼

板橋街長更迭。既如前報。去十九日在該街役場。由藤村街庄主任立會之下。引繼一切之事務。神谷元街長。則於翌日早束就赴任之途。

視學官來

總督府文教局阿部視學官。爲初巡視臺北州下社會教育施設。於去十九日到羅東郡役所。是日下午三時起。視察羅東國語講習所。青年教習所。女子國語講習所及男女青年團。又二十日赴太平山。二十一日。欲視察蘇澳郡下社會教育施設云。

羅東

落札單價

羅東郡下各街庄。昭和七年第二期水稻用共同購買肥料。受農會周旋。而各肥料落札單價。去十八日由各街庄役場。發表如左。

▲豆粕。一圓二十六錢四厘。比本年第一期。增二十八錢。
▲過燐酸石灰。八十七錢九厘。增九錢五厘。
▲調合肥料。一圓四十錢七厘。增十二錢。
▲硫酸安母尼亞。一圓八十二錢五厘。增五錢五厘。
▲アンモホス。六圓四十五錢。增九十一錢。
▲ロイナホス。六圓四十錢。增一圓二十錢。

嘉義

傳達賞品

臺南州當局。日前表彰嘉義郡下麻剌利亞防遏作業優良部落。月眉潭外六處及功勞者警官四十六名。保甲役員四十六名。去十七日。由嘉義郡警察課傳達賞品。

檢查埤圳

嘉義郡民雄庄中興埤圳。本一月興工。擴張及修繕工事費二萬五千圓。者番竣工。十七日。臺南州伊豆技師來嘉。與嘉義郡水利組合長豬口郡守及同組合理事田村菊三郎氏。同赴現場檢查。

詩壇

天人菊歌　大陂　久保得二

織裳居炎國暫小。可憐弱色殊窈窕。黯黯似散黃金錢。一齊飛霰媚晴曉。到底野趣知者稀。日就粉奢此照非。但怕狼藉荊棘臥。顧影亭立帶晴暉。傷心昨雨紅淚碎。翻將奇彩變荒穢。彷彿天人自天降。[illegible]微物何由經遐遠。[illegible]非偶然。即今託生孤島裡。[illegible]自滿西傳。[illegible]拓原險。[illegible]野田[illegible]莫是鬼[illegible]魂所[illegible]放道愛花[illegible]澎湖泊舟人。絕愛仙種依郊墟。[illegible]獨得二兩株。海山千里趁程走。移植幸生意窮。嫩菜恕萌蔚作叢。何用祖圃助汝長。土壤自稱造化功。賺人幽姿柔不脆。看取風韻堪遁世。他年傳播遍塵寰。低亞盆中朶朶麗。卉不見天家以菊作族章。第一秋芳燗有光。此物既甘附庸尾。四時榮衰頁南疆。

一寫啼煙泣露之狀。絕似長爪郎。天人菊有說傳自法蘭西者。是作可補史乘之遺。一結忽起大將旗鼓。全篇神氣。爲之一振。（潤庵漫評）

廣告

[illegible]

便所くさみ止　イマヅ芳香劑　臭氣を止め芳香を發す